津　別　町　人　口　ビ　ジ　ョ　ン

平成２７年１０月

津別町

目　次

Ⅰ. 津別町人口ビジョンの概要 1

1. 津別町人口ビジョンの背景と目的 1
2. 津別町人口ビジョンの位置づけ 1
3. 津別町人口ビジョンの対象期間 1
4. 津別町人口ビジョンの全体構成 2

Ⅱ. 人口の現状分析 3

1. 人口動向 3
(1)総人口及び年齢 3 区分別人口の推移と将来推計 3
(2)人口構造の変化(1960 年から 2040 年) 4

2. 人口の自然増減 6
(1)出生・死亡の推移 6
(2)合計特殊出生率と出生数の推移 8
(3)男女別年齢階級別有配偶率の推移 9
(4)年齢階級別有配偶出生率の推移 10

3. 人口の社会増減 11
(1)年齢階級別の人口移動の状況 11
(2)地域ブロック別の人口移動の状況 14
(3)周辺市町への人口移動と通勤・通学の状況 15

4. 雇用や就労等の状況 18
(1)男女別産業人口 18
(2)産業別就業者年齢構成 19
(3)産業別特化係数 20

5. 主要産業の状況 21
(1)農業 21
(2)林業 25
(3)製造業 27
(4)商業 29

6. 財政の状況 31
(1)津別町の状況 31
(2)町民税の推移 31

Ⅲ. 将来人口の推計 32

1. 基礎的将来人口推計 32
(1)将来人口推計 32
(2)年齢 3 区分の人口構成の変化 35
(3)地区別人口推計 37

2. アンケート結果に基づく人口推計 40
(1)前提条件 40
(2)推計結果 41

Ⅳ. 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察 43

1. 経済 43
(1)農林業 43
(2)製造業 43
(3)商業 43

2. 財政 44
(1)町民税の推移とその影響 44

Ⅴ. 人口の将来展望 45

(1)希望出生率の実現 45
(2)首都圏の自治体や大学等との連携による移住・定住の促進 45
(3)将来人口の展望 45

参考資料 47

1. アンケート調査 47
(1)町民アンケート調査 47
(2)通勤者アンケート調査 94

Ⅰ. 津別町人口ビジョンの概要

1. 津別町人口ビジョンの背景と目的

日本の総人口は、2008 年の 12,808 万人をピークに減少に転じている。国立社会保障・人口問題研究所では、国勢調査をベースに「日本の将来推計人口（平成 24 年 1 月推計（中位推計)」を発表しており、2040（平成 52）年に 10,728 万人、2060（平成 72）年には 8,674 万人まで減少すると推計している。

国は、日本が直面する地方創生・人口減少克服という構造的課題の解決に向けて「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、平成 26 年 12 月 27 日に、国と地方が総力を挙げて取り組む上での指針である「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、及び今後 5 か年の政府の施策の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定されたところである。

津別町においては、これを受けて、本町の将来展望を提示する「津別町人口ビジョン」及び今後 5 か年の施策の方向を提示する「津別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することとした。

2. 津別町人口ビジョンの位置づけ

「津別町人口ビジョン」は、本町における人口の推移及び現状の分析を通じて、今後、本町が目指すべき方向を住民とともに考え、将来展望を提示し、「津別町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に資するものである。

3. 津別町人口ビジョンの対象期間

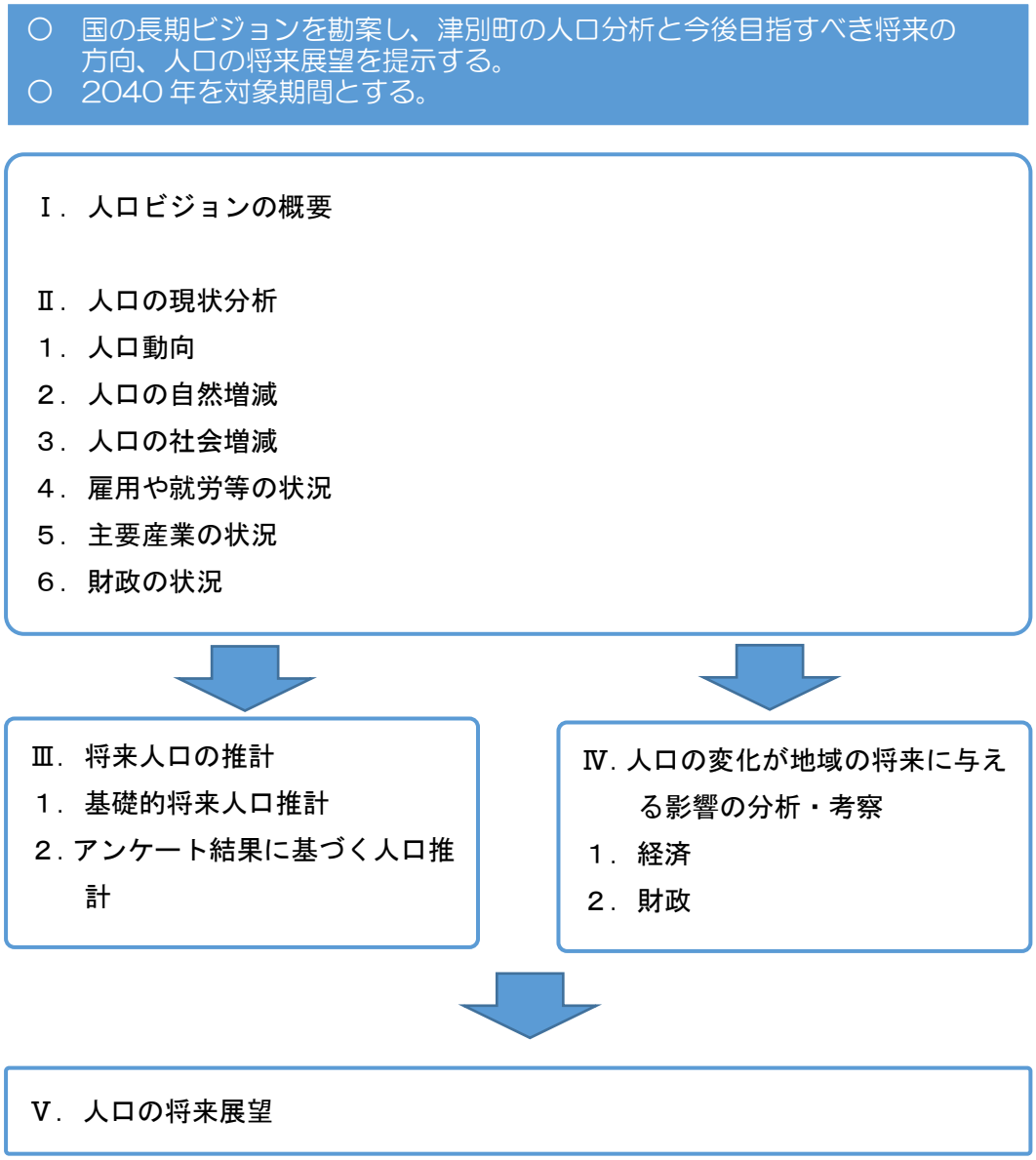
津別町人口ビジョンは、国立社会保障・人口問題研究所の推計期間である 2040（平成 52）年を目途として策定する。

津別町人口ビジョンにおける将来展望を踏まえて策定する津別町まち・ひと・しごと創生総合戦略は、盛り込む政策分野ごとに 5 年後の基本目標と数値目標を設定し、毎年 PDCA サイクルによって見直しを行うことから、本町の人口動向を適切に把握しつつ、必要に応じて 2040（平成 52）年以降を見据えた長期の人口推計を行うこととする。

4. 津別町人口ビジョンの全体構成

「津別町人口ビジョン」の全体構成は、以下のとおりである。

図表Ⅰ－1　津別町人口ビジョンの全体構成



Ⅱ. 人口の現状分析

1. 人口動向

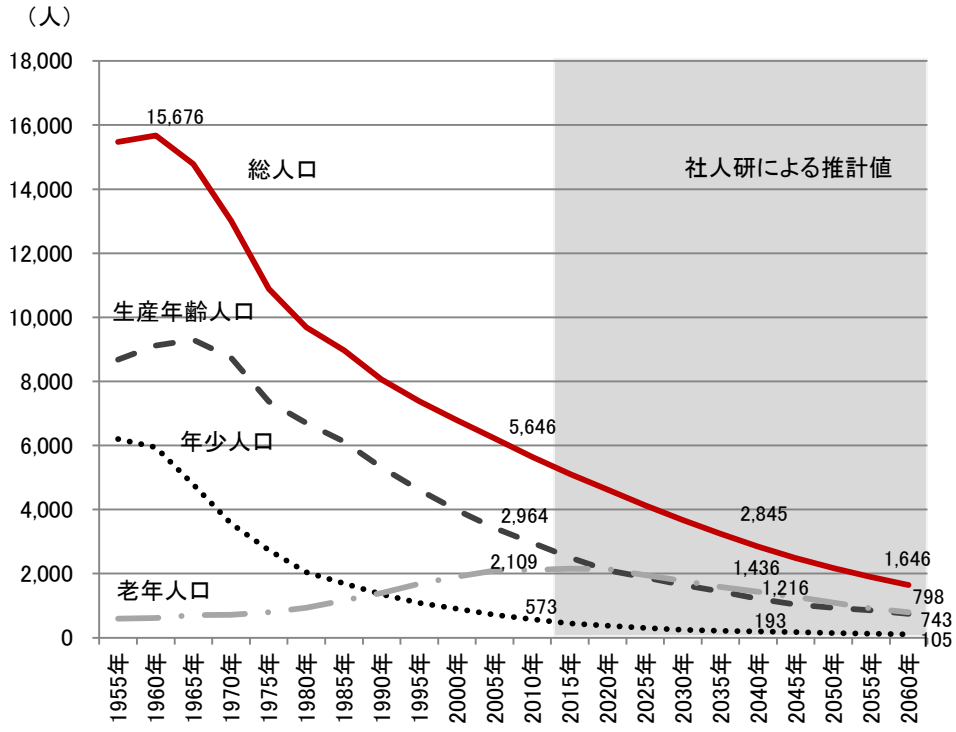
(1)総人口及び年齢 3 区分別人口の推移と将来推計

津別町の総人口は、1960（昭和 35）年の 15,676 人をピークに減少しており、2010（平成 22）年の総人口は 5,646 人で、ピーク時に比べ 36.0%の減少となっている。

人口推移を年齢 3 区分別に見ると、生産年齢人口は 1965（昭和 40）年の 9,297 人をピークに減少している。年少人口は 1955（昭和 30）年の 6,198 人から急速に減少し、2010（平成 22）年には 573 人となっている。また、老年人口は 1955（昭和 30）年の 593 人から増加し、2010（平成 22）年には 2,109 人となっている。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると 2040（平成 52）年には、津別町の総人口は 2,845 人、年少人口 193 人、生産年齢人口 1,216 人、老年人口は 2015（平成 27）年をピークに減少に転じ、1,436 人まで減少すると予想されている。

図表Ⅱ－1　総人口及び年齢 3 区分別人口の推移(1955～2060)



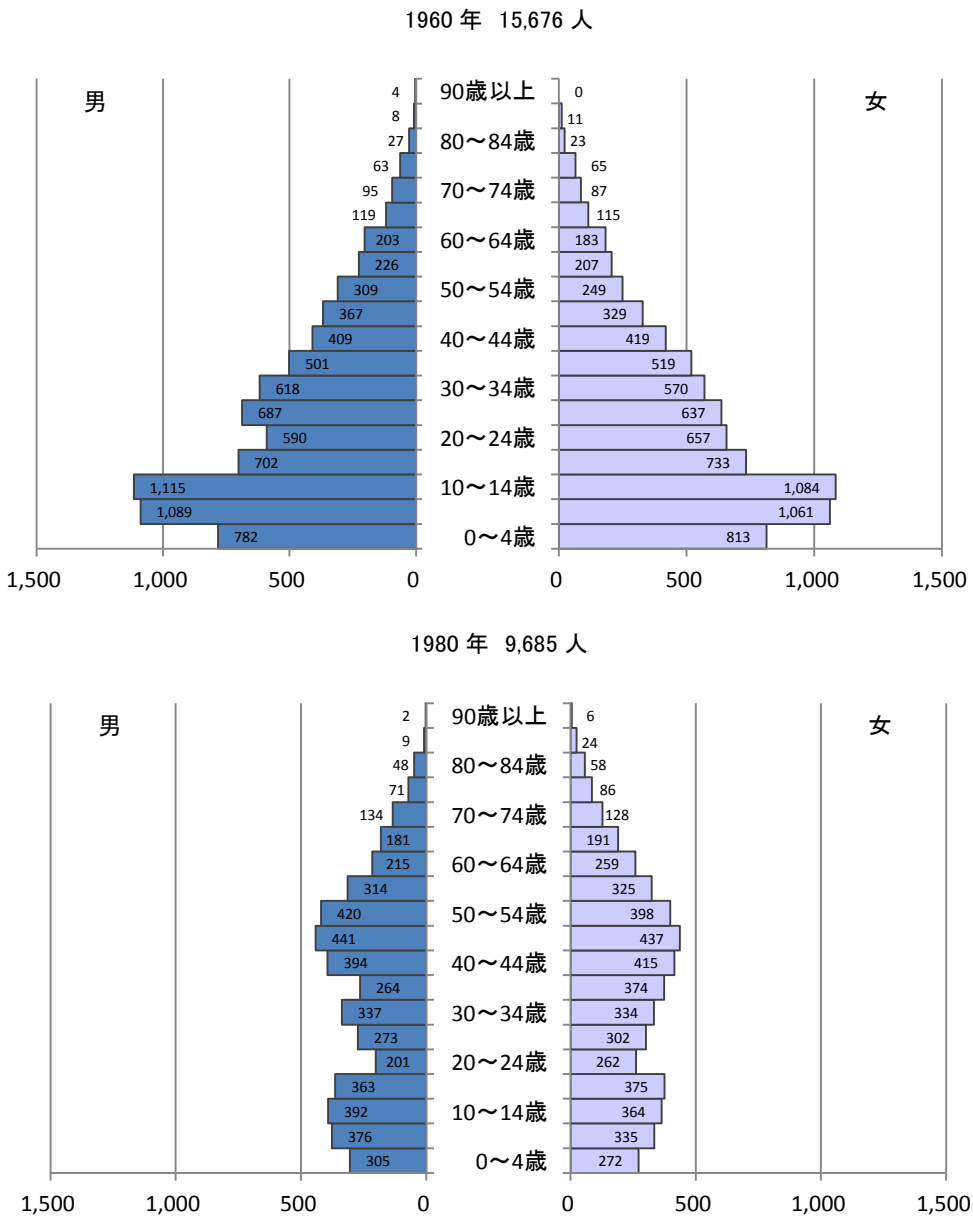
(出典)2010 年までは国勢調査(合併も考慮)、2015 年以降は「日本の地域別将来推計人口(平成 25(2013)年 3 月推計)」(国立社会保障・人口問題研究所) に基づき作成。

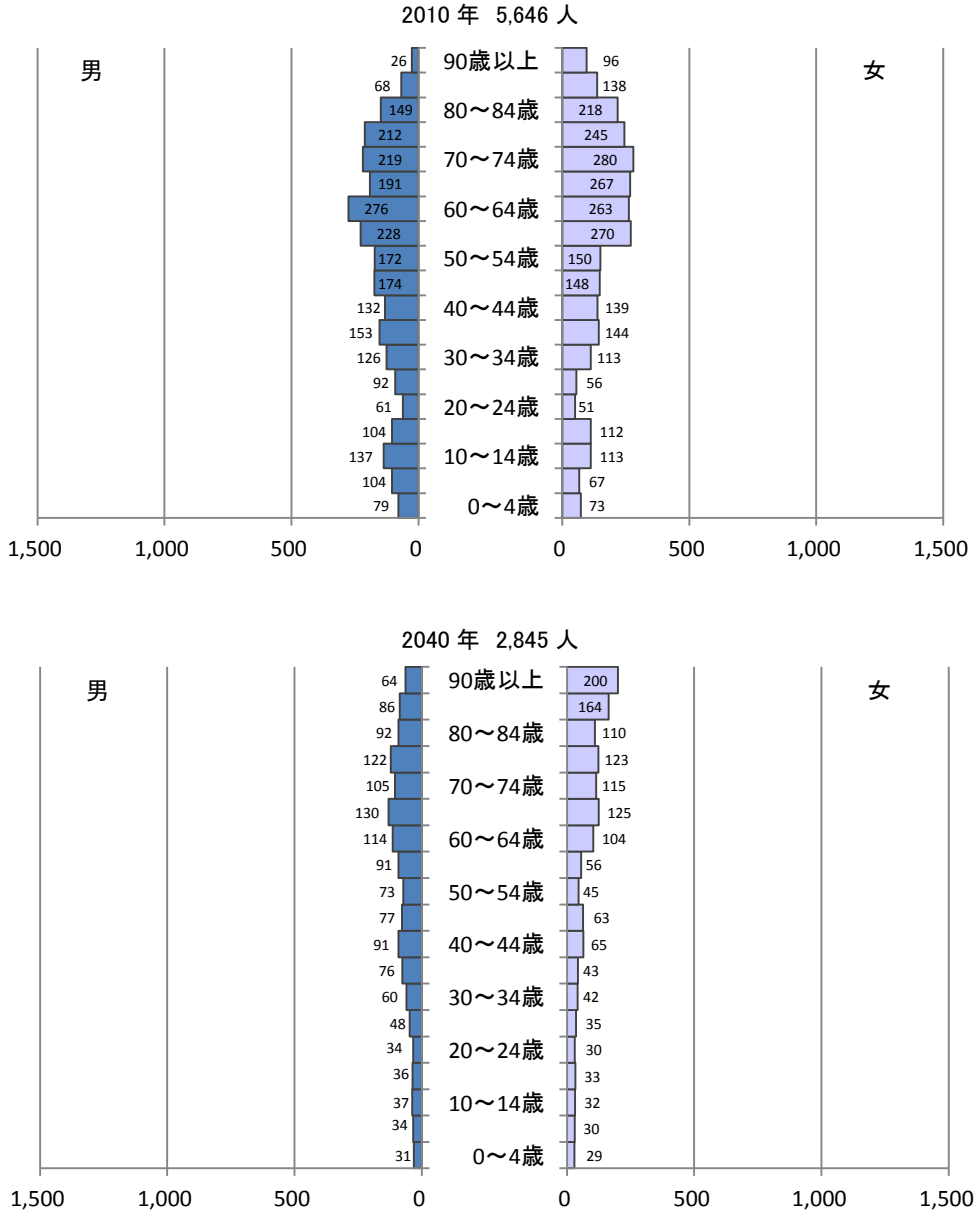
(2)人口構造の変化(1960 年から 2040 年)

1960 年から 2040 年の人口構造の変化を 1960 年、1980 年、2010 年の過去 3 時点、及び社人研推計による 2040 年の 5 歳階級ごとに見た人口ピラミッドを比較したのが図表Ⅱ－２である。

1960 年はピラミッド型の人口構造になっているが、1980 年になると、年少人口が大幅に減少し、ひょうたん型になっている。2010 年以降、総人口の減少とともに年少人口、生産年齢人口は一層減少が進み、2040 年の老年人口は 50%を超えると推計される。

図表Ⅱ－２　1960 年、1980 年、2010 年、2040 年の人口ピラミッド比較





（出典）2010 年までは国勢調査（合併も考慮）、2040 年は「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）に基づき作成。

図表Ⅱ－3　人口構造の推移及び推計

（単位：人）

年代		1960年		1980年		2010年		2040年	
総人口		15,676	100.0%	9,685	100.0%	5,646	100.0%	2,845	100.0%
	年少人口	5,944	37.9%	2,044	21.1%	573	10.1%	193	6.8%
	生産年齢人口	9,115	58.1%	6,703	69.2%	2,964	52.5%	1,216	42.7%
	老年人口	617	3.9%	938	9.7%	2,109	37.4%	1,436	50.5%

（出典）2010 年までは国勢調査（合併も考慮）、2040 年は「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）に基づき作成。

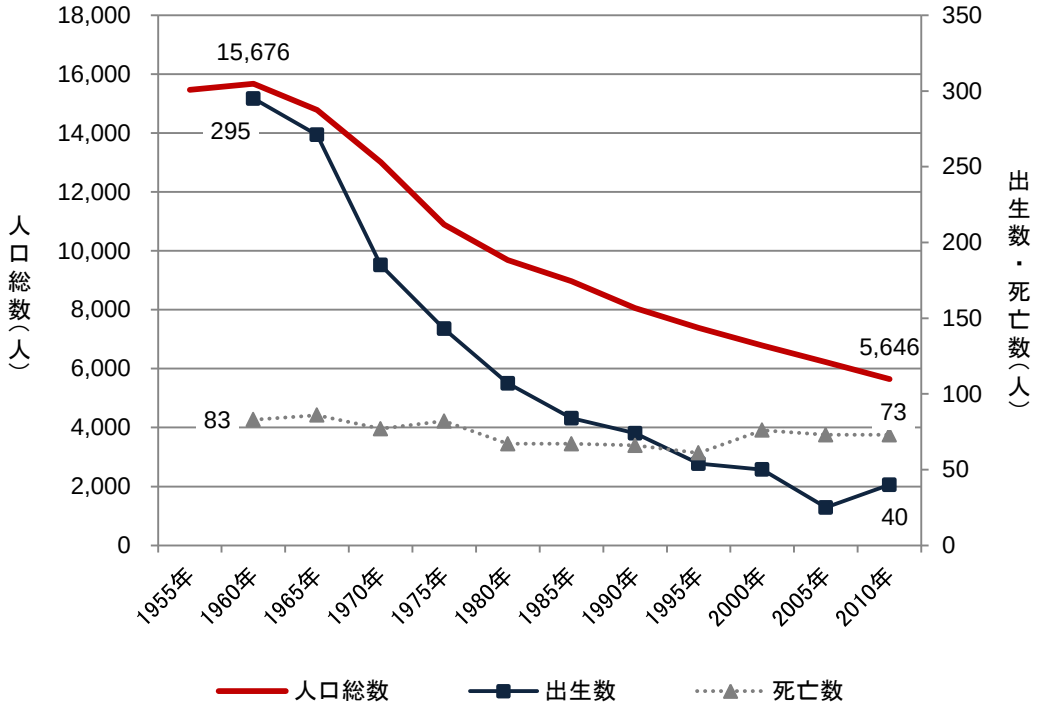
2. 人口の自然増減

(1)出生・死亡の推移

津別町における出生数は、1960 年以降全体を通してみると減少傾向で推移している。また、死亡数については 1960 年以降若干の増減を繰り返しながら、全体でみると微減で推移しており、1995 年以降、出生数が死亡数を下回っている。

特に、津別町の出生数については、2010 年の出生数（40 人）は、1960 年（295 人）の約 14%の水準となっている。

図表Ⅱ－4 出生・死亡数の推移



（出典）2010 年までは国勢調査（合併も考慮）、2015 年以降は「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）、出生数・死亡数は人口動態保健所・市区町村別統計に基づき作成。

2000 年、2005 年、及び 2010 年について、母の年齢階級別出生数をみたのが図表Ⅱ－5 である。津別町は、北海道と同様に、2010 年においては 30 歳以上の母が生んだ子の割合が 5 割を超えており、晩産化が進んでいることが窺える。

図表Ⅱ－5 母の年齢階級別出生数の推移

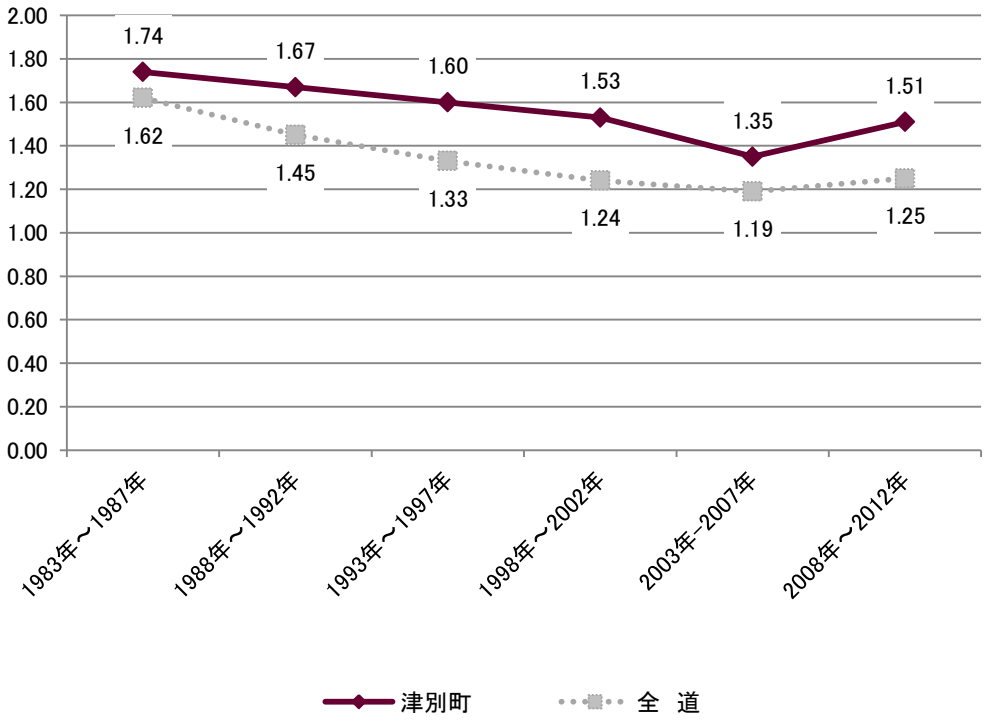
	北海道						津別町					
	2000年		2005年		2010年		2000年		2005年		2010年	
	出生数	構成比	出生数	構成比	出生数	構成比	出生数	構成比	出生数	構成比	出生数	構成比
総 数	46,780	100.0%	41,420	100.0%	40,158	100.0%	50	100.0%	25	100.0%	40	100.0%
15～19歳	986	2.1%	794	1.9%	572	1.4%	－	－	－	－	－	－
20～24歳	7,810	16.7%	5,972	14.4%	5,069	12.6%	6	12.0%	7	28.0%	5	12.5%
25～29歳	17,940	38.3%	13,945	33.7%	11,919	29.7%	20	40.0%	9	36.0%	8	20.0%
30～34歳	14,447	30.9%	14,499	35.0%	13,878	34.6%	15	30.0%	6	24.0%	19	47.5%
35～39歳	4,954	10.6%	5,422	13.1%	7,582	18.9%	9	18.0%	3	12.0%	8	20.0%
40～44歳	622	1.3%	753	1.8%	1,113	2.8%	－	－	－	－	－	－
45～49歳	17	0.0%	31	0.1%	24	0.1%	－	－	－	－	－	－

（出典）人口動態保健所・市区町村別統計より作成。

(2)合計特殊出生率と出生数の推移

1983 年～1987 年以降の北海道と津別町の合計特殊出生率※の推移をみたのが図表Ⅱ－６である。津別町の合計特殊出生率は、1983 年～1987 年の 1.74 から減少傾向で推移しており、2003 年～2007 年には 1.35 に大きく低下したが、2008 年～2012 年には 1.51 まで回復している。なお、1983 年以降、津別町の合計特殊出生率は常に北海道平均を上回る値で推移している。

図表Ⅱ－６　合計特殊出生率の推移（ベイズ推定値）



（出典）人口動態保健所・市区町村別統計より作成。

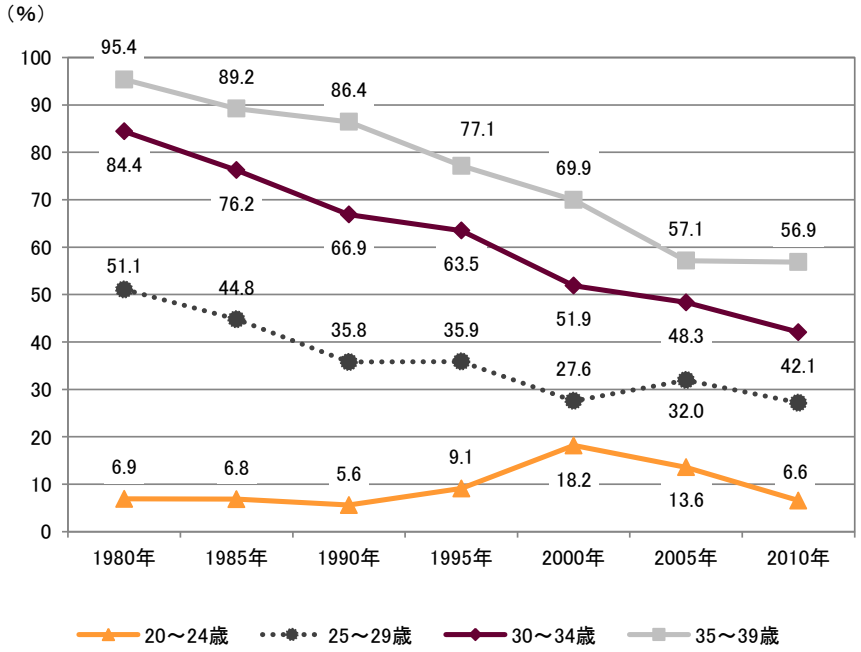
※合計特殊出生率：女性の再生産年齢（15～49 歳）のそれぞれの年齢別出生率を合計したもの。

合計特殊出生率は、結婚行動と夫婦の出生行動によって影響を受ける。以下では、津別町における男女別年齢階級別有配偶率、及び女性の年齢階級別有配偶出生率の推移をみる。

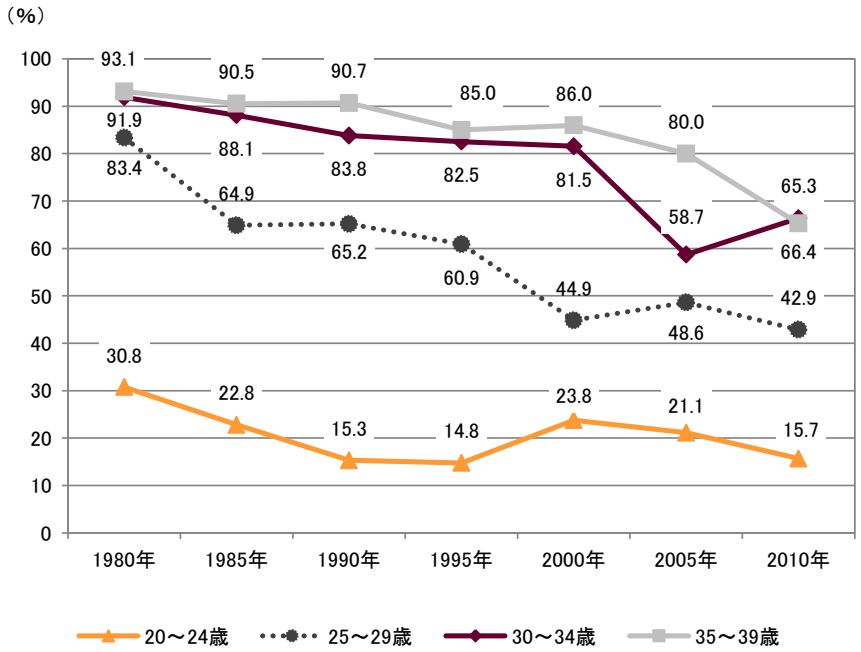
(3)男女別年齢階級別有配偶率の推移

20 歳以上 40 歳未満の有配偶率の推移を 5 歳階級別にみたのが図表Ⅱ－7～8 である。男女とも全ての年齢階級において有配偶率が低下傾向で推移している。

図表Ⅱ－7　年齢階級別の有配偶率の推移(男性)



図表Ⅱ－8　年齢階級別の有配偶率の推移(女性)



(出典) 国勢調査より作成

(4)年齢階級別有配偶出生率の推移

津別町の年齢階級別有配偶出生率をみると、2005 年に出生数が大きく減少したことにより（図表Ⅱ－４参照)、各年齢階級において北海道平均を下回ったが、2000 年及び 2010 年においては、20 歳～39 歳までの各年齢階級において北海道平均、全国平均を上回る水準となっている。

図表Ⅱ－９ 5 歳階級別有配偶出生率(人口千人対)の比較

		総 数（15～49歳）	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
全国	2000年	81.5	820.7	399.2	248.1	161.8	68.0	11.4	0.3
	2005年	75.9	698.2	364.8	226.4	137.4	50.2	6.5	0.2
	2010年	77.2	673.6	360.3	230.5	136.3	40.6	4.7	0.1
北海道	2000年	67.2	663.1	331.5	203.8	119.1	35.9	4.3	0.1
	2005年	69.1	700.8	339.2	207.3	122.4	43.6	5.7	0.2
	2010年	74.7	747.7	378.8	226.7	143.6	60.0	9.2	0.2
津別町	2000年	68.2	－	250.0	327.9	141.5	58.8	－	－
	2005年	46.8	－	466.7	173.1	75.0	27.3	－	－
	2010年	92.4	－	625.0	333.3	263.9	88.9	－	－

（出典）国勢調査、人口動態保健所・市区町村別統計より作成。

有配偶出生率：各年齢階級毎の出生数／各年齢階級毎の女性の有配偶者数により算出。

3. 人口の社会増減

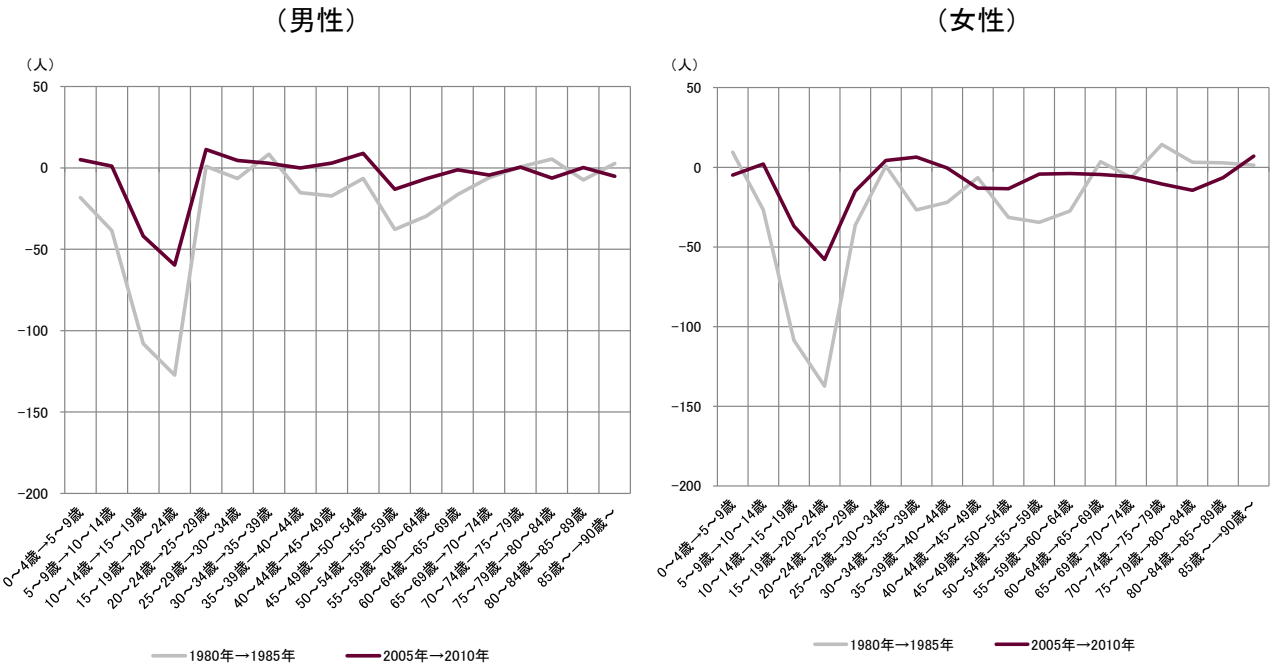
(1)年齢階級別の人口移動の状況

国勢調査をもとに、1980 年から 1985 年の 5 年間、及び 2005 年から 2010 年の 5 年間における年齢階級別人口移動を推定したのが図表Ⅱ－10 である。

いずれの時期においても男女ともに 15～19 歳→20～24 歳での移動（転出超過）が最も多くなっている。

なお、津別町の総人口は、1980 年の 9,685 人から 2005 年に 6,222 人となり、25 年間に約 46%減少している。特に年少人口は 2,044 人（1980 年）から 713 人（2005 年）の約 65%の減少、生産年齢人口は 6,703 人（1980 年）から 3,418 人（2005 年）と約 49%減少しており、各年齢階級における純移動数が減少している。

図表Ⅱ－10　年齢階級別の人口移動の推移

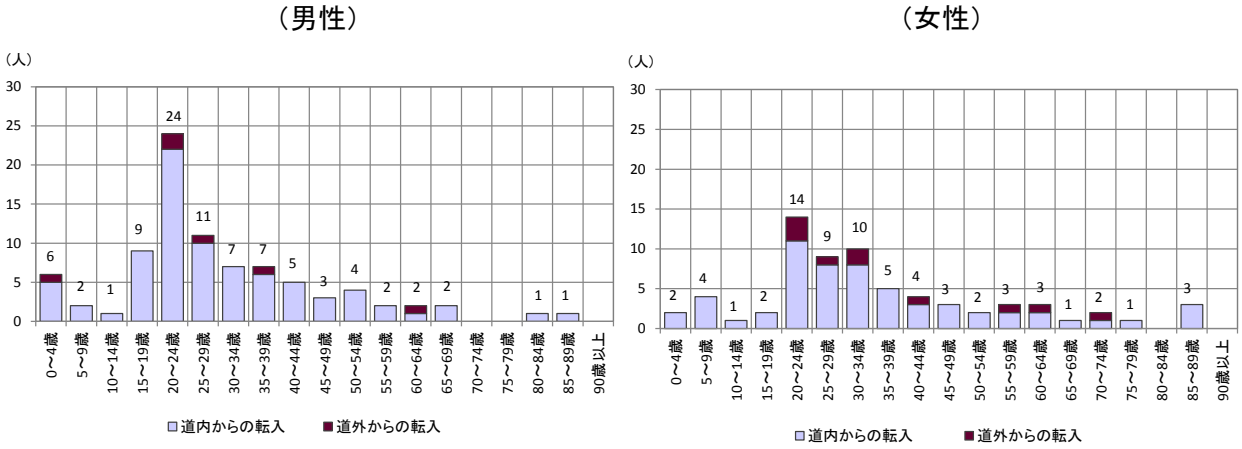


（出典）国勢調査より作成。

次に、住民基本台帳データ（2013 年）に基づき、直近の社会増減の状況を男女別年齢階級別にみたのが図表Ⅱ－11～13 である。

転入については、男女ともに 20～24 歳が最も多くなっている。

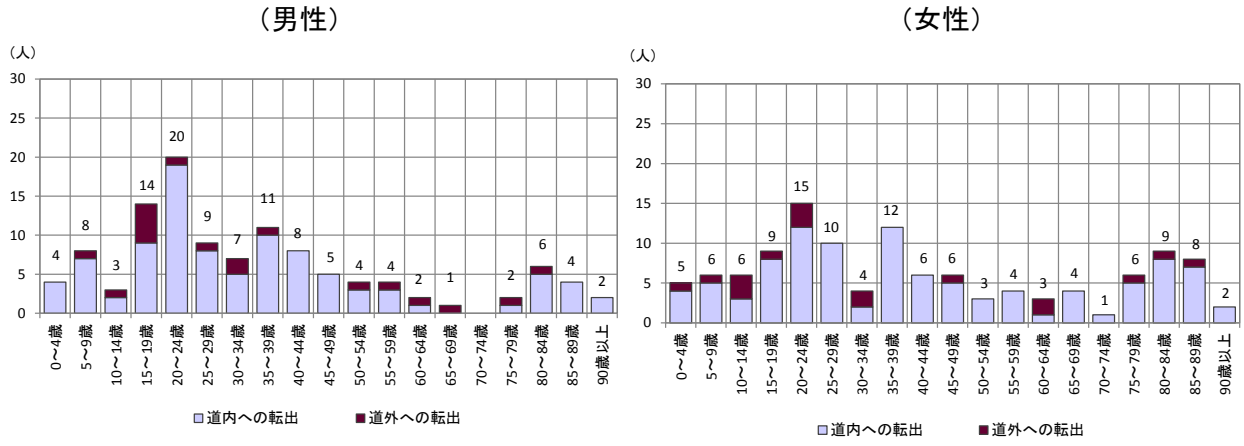
図表Ⅱ－11　5 歳階級別転入数の状況（2013）



（出典）住民基本台帳より作成。

また、転出についてみると、男女ともに 20～24 歳が最も多くなっている。道外への転出は、男性では 15～19 歳が最も多く（5 名）、女性では 10～14 歳、20～24 歳が最も多く（3 名）なっている。

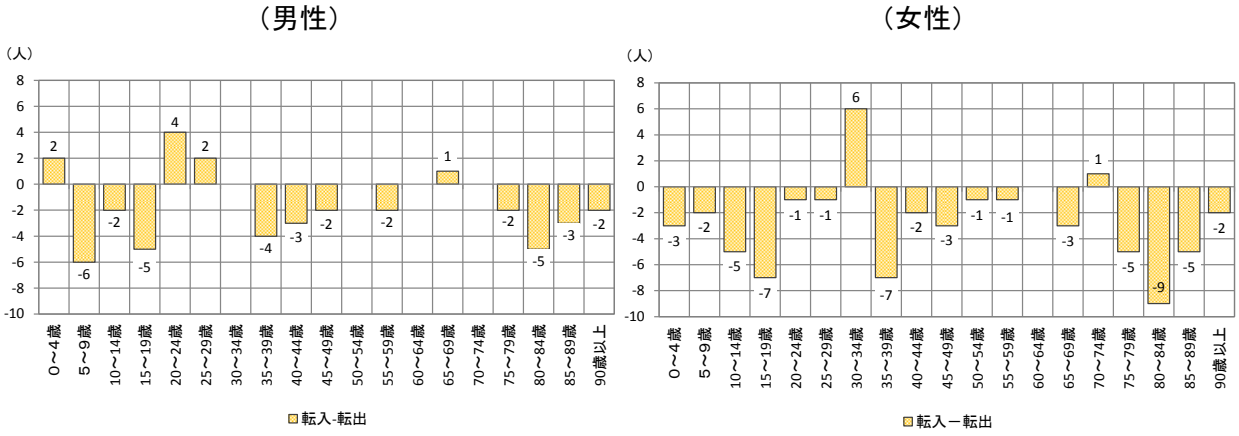
図表Ⅱ－12　5 歳階級別転出数の状況（2013）



（出典）住民基本台帳より作成。

さらに、年齢階級別の純移動数（転入者数－転出者数）を見ると、男女ともにほとんどの年齢階級において転出超過となっているが、男性では 20 歳代が、女性では 30 歳代前半が転入超過となっている。

図表Ⅱ－13　5 歳階級別純移動数（転入－転出）の状況（2013）



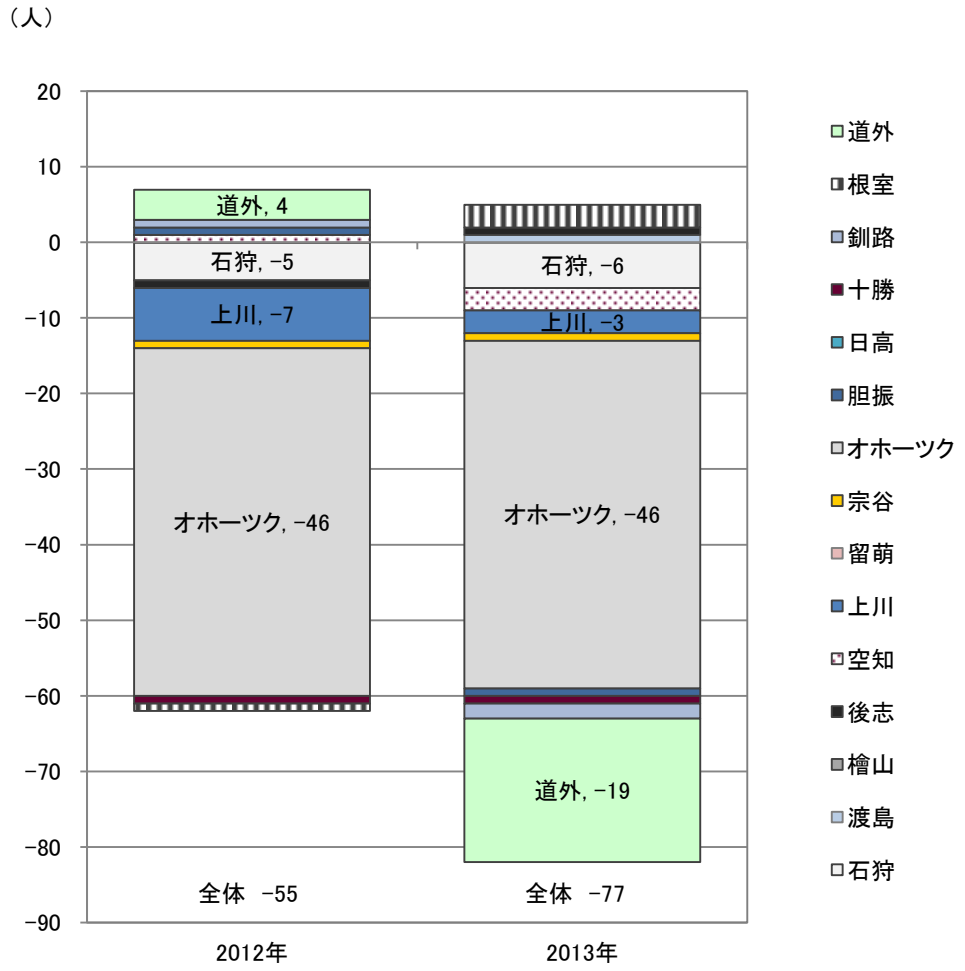
（出典）住民基本台帳より作成。

(2)地域ブロック別の人口移動の状況

2012 年及び 2013 年の住民基本台帳データにより、地域ブロック別で人口移動（転入―転出）の状況を整理したのが図表Ⅱ－14 である。

2012 年、2013 年ともにオホーツク圏への転出が最も多く、それぞれ 46 人の転出超過となっており、そのほか道内への転出では、石狩、上川が多くなっている。なお、2013 年は道外への転出が 19 人であった。

図表Ⅱ－14　地域ブロック別の人口移動（転入－転出）の状況



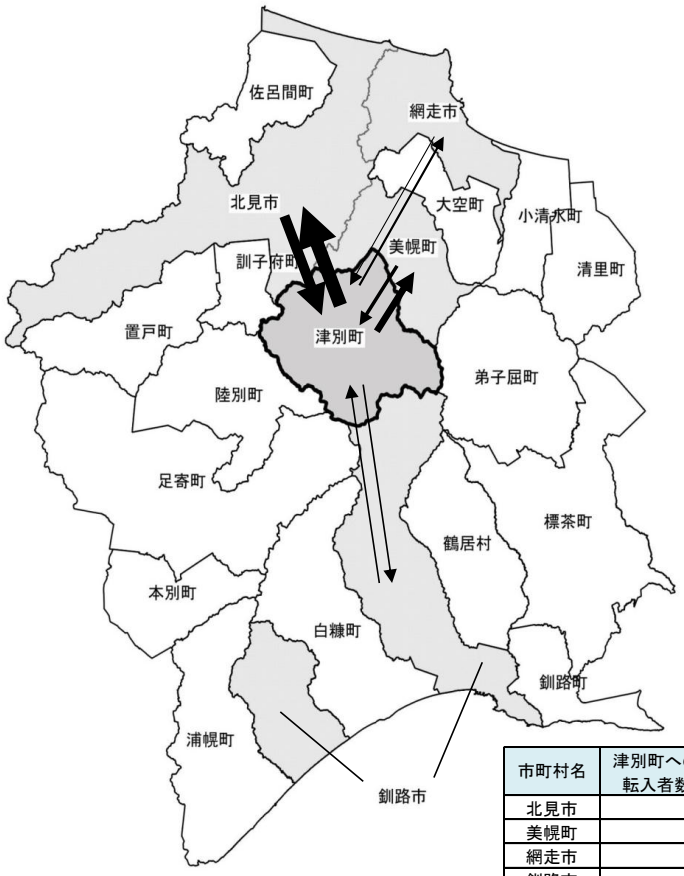
（出典）住民基本台帳より作成。

(3)周辺市町への人口移動と通勤・通学の状況

津別町と周辺市町村の人口移動の状況をみたのが図表Ⅱ－15である。

津別町への転入者数、津別町からの転出者数のいずれも最も多いのが北見市であり、それぞれ72人、48人となっている（24人の転出超過）。次いで美幌町が津別町からの転出者数24人、津別町への転入者数10人となっている（14人の転出超過）。

図表Ⅱ－15 周辺市町への人口移動（転入－転出者）の状況
＜オホーツク管内＞



市町村名	津別町への転入者数	津別町からの転出者数	転入－転出
北見市	48	72	−24
美幌町	10	24	−14
網走市	6	15	−9
釧路市	4	6	−2
帯広市	3	7	−4
江別市	3	6	−3
斜里町	2	6	−4
幕別町	3	0	3
羅臼町	3	0	3
千歳市	0	3	−3
置戸町	2	0	2
剣淵町	0	2	−2

※転入、転出いずれかが2人以上

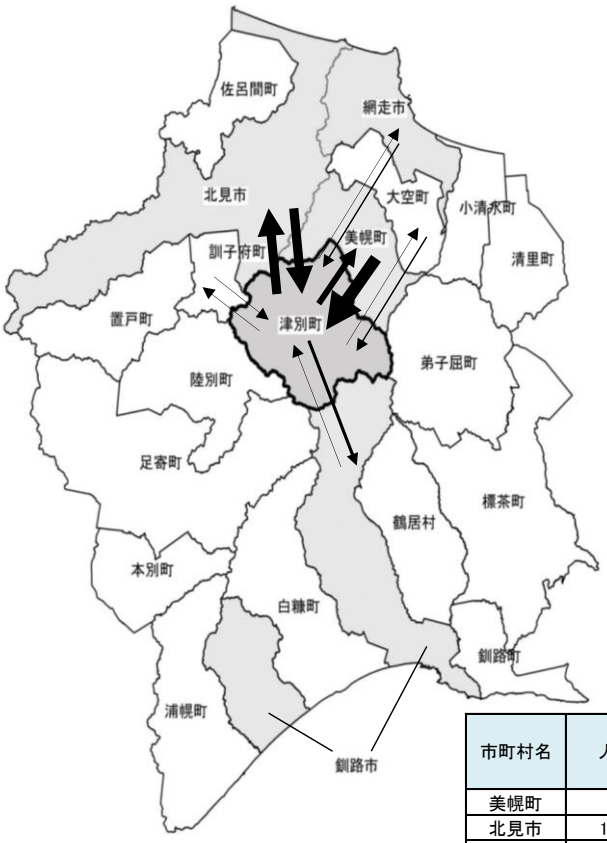
（出典）住民基本台帳（H23）ネットワークシステムデータより作成。

また、周辺市町との通勤・通学者の動きについて、整理したのが図表Ⅱ－16 である。

津別町への通勤・通学者が最も多いのは、美幌町の 318 人であり、次いで北見市の 279 人となっている。また、津別町から通勤・通学者が最も多いのは、北見市の 208 人、次いで美幌町の 174 人となっている。

図表Ⅱ－16 周辺市町への通勤･通学の状況

＜オホーツク管内＞



市町村名	人口	当地に常住する就業者･通勤通学者数*	津別町への通勤通学者数 (a)	津別町からの通勤通学者数 (b)	(a)－(b)
美幌町	21,575	11,054	318	174	144
北見市	125,689	61,760	279	208	71
訓子府町	5,435	3,032	6	1	5
網走市	40,998	20,831	9	14	−5
大空町	7,933	4,296	4	14	−10
釧路市	181,169	86,261	2	34	−32

※「入−出」の差が5人以上

*就業通学地不詳を含まない

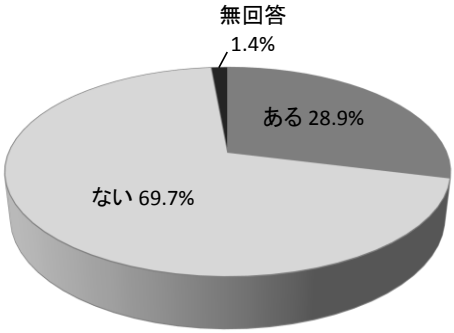
（出典）国勢調査（H22）より作成。

通勤者アンケート調査の結果によると、現在、近隣市町から津別町へ通勤している人の約 3 割が津別町での居住経験があると回答しており、転出理由は、「より充実した娯楽環境・飲食環境を求めて」が 4 割強を占めている。こうしたことから、仕事は津別町だが生活は近隣市町を選択する人が少なからず存在していることがうかがえる。

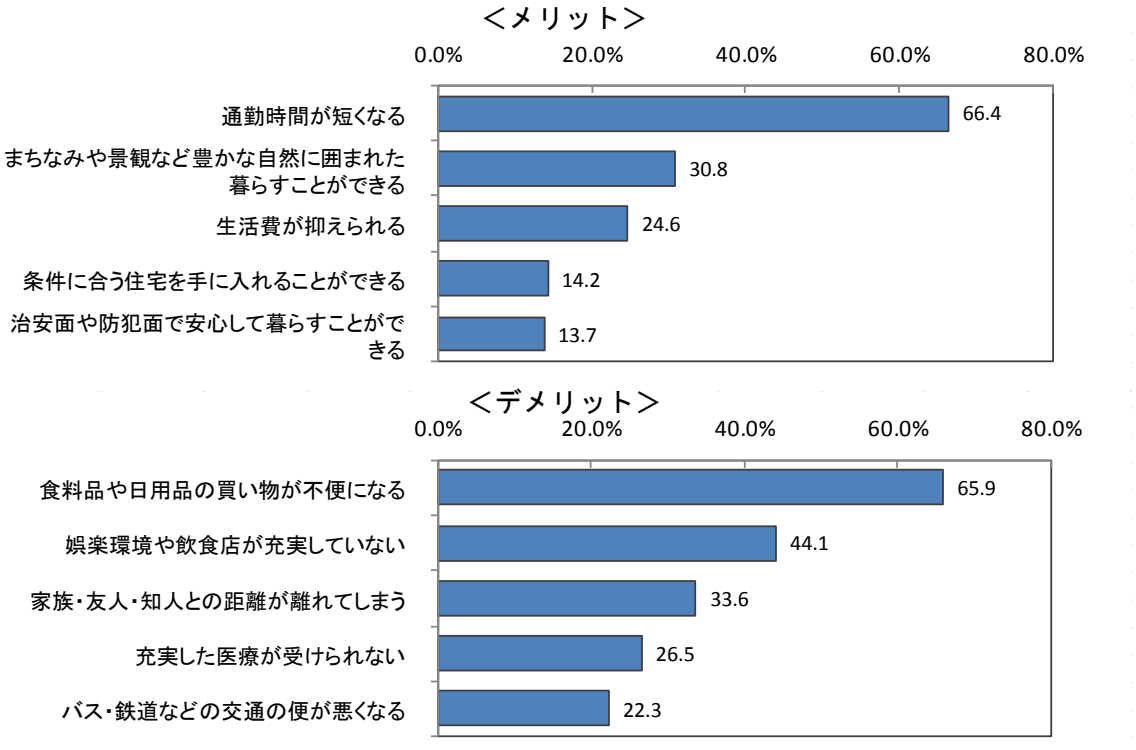
また、今後、津別町に移住した場合に津別町に住むことのメリットとデメリットについて尋ねたところ、「通勤時間が短くなる」や「まちなみや景観など豊かな自然に恵まれた環境で暮らすことができる」などのメリットがある一方、「食料品や日用品の買い物が不便になる」や「娯楽環境や飲食店が充実していない」などのデメリットが指摘されている。

通勤者の津別町への定住化を進めていくためには、買い物環境等の改善が重要となる。

図表Ⅱ－17 津別町での居住経験



図表Ⅱ－18 津別町へ移住した場合のメリット・デメリット（複数回答）（上位 5 位）



4. 雇用や就労等の状況

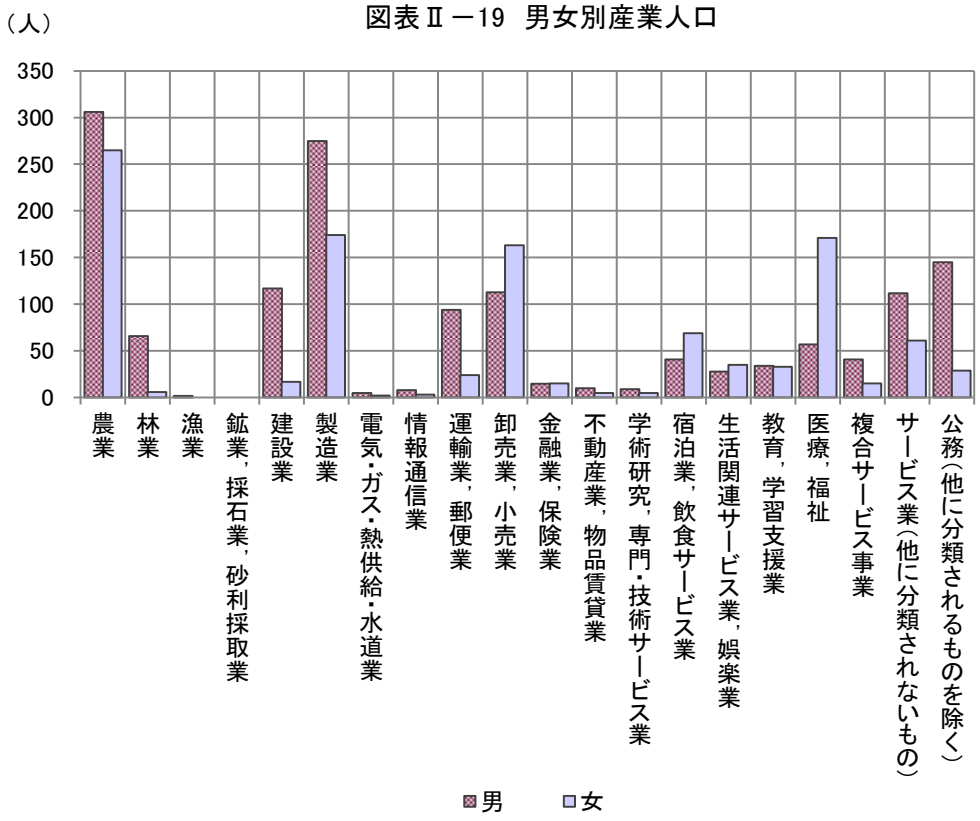
(1)男女別産業人口

津別町における産業別人口を見ると、男女ともに農業に従事している人が最も多く、571人（男性：306人、女性：265人）が従事している。

農業に次いで、男性は製造業が多く275人が従事している。

また、女性では農業に次いで、製造業が174人、医療・福祉が171人、卸売業・小売業が163人となっている。

図表Ⅱ－19 男女別産業人口



※複合サービス事業：信用事業，保険事業又は共済事業と併せて複数の大分類にわたる各種のサービスを提供する事業所であって，法的に事業の種類や範囲が決められている郵便局，農業協同組合等が分類される。

（出典）国勢調査（H22）より作成。

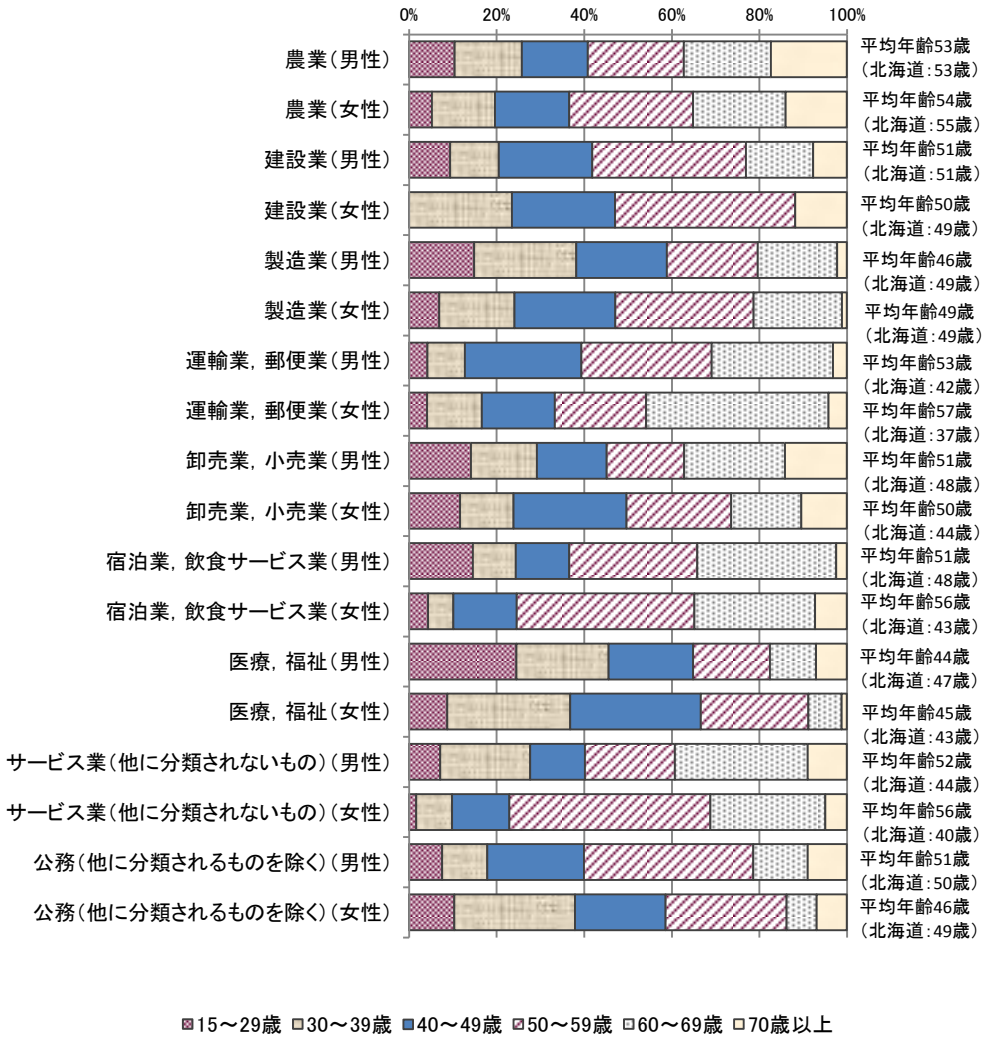
(2)産業別就業者年齢構成

従業者数 100 人以上の産業について就業者を男女別年齢階級別（平均年齢を記載）にみたのが図表Ⅱ－20 である。

平均年齢でみた年齢構成が最も若い産業は、医療・福祉となっており、男性が 43 歳、女性が 44 歳となっている。次いで、津別町の主要産業である製造業が、男性従業員の平均年齢 46 歳、女性 49 歳となっている。

また、農業は、男性が 53 歳、女性が 53 歳となっている。

図表Ⅱ－20 男女別産業人口



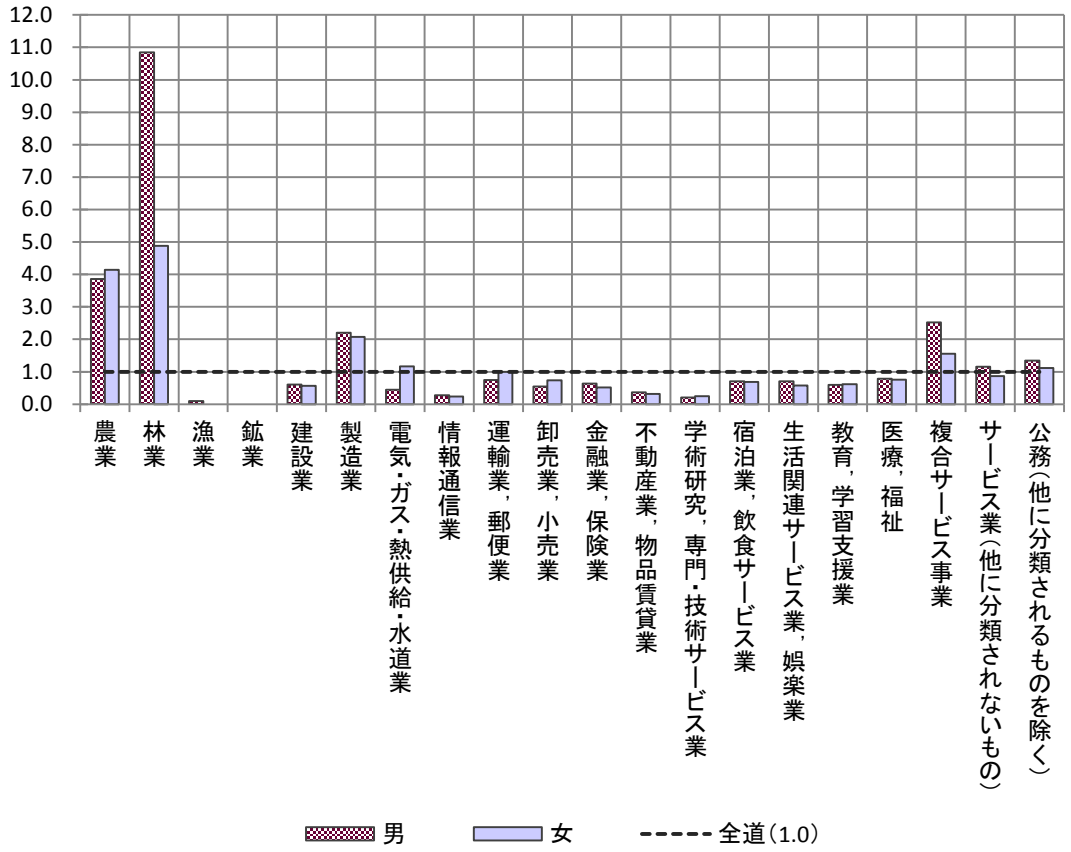
（出典）国勢調査（H22）より作成。

(3)産業別特化係数

産業別男女別従業者の特化係数※をみたのが、図表Ⅱ－21 である。

特に、津別町の主要産業である農業、林業、製造業、及び農業協同組合等を含む複合サービス事業が、男女ともに特化係数が１を超えており、津別町は北海道平均と比較して、相対的にこれらの産業に特化していることがわかる。

図表Ⅱ－21　男女別産業特化係数



※複合サービス事業：信用事業，保険事業又は共済事業と併せて複数の大分類にわたる各種のサービスを提供する事業所であって，法的に事業の種類や範囲が決められている郵便局，農業協同組合等が分類される。

（出典）国勢調査（H22）より作成。

※特化係数：津別町の産業別従業者構成比を北海道の産業別従業者構成比で割った値。
値が１より大きい場合は、当該産業が北海道平均と比べて、より特化していることを示す。

5. 主要産業の状況

(1)農業

①農業産出額

津別町の農業は、小麦、馬鈴薯（ばれいしょ）、甜菜（てんさい）等の耐冷畑作物と酪農・畜産を主体として発展してきた。

津別町の農業産出額（平成 18 年）は、55 億 2,000 万円となっており、そのうち耕種が 41 億 4,000 万円（75.0%）、畜産が 13 億 8,000 万円（25.0%）となっている。

図表Ⅱ－22 農業産出額(平成 18 年)

単位:百万円

		オホーツク		津別町	
		生産額	構成比	生産額	構成比
総額		171,130	100.0%	5,520	100.0%
耕種	計	101,710	59.4%	4,140	75.0%
	米	1,300	0.8%	x	x
	麦類	23,470	13.7%	980	17.8%
	雑穀・豆類	2,270	1.3%	270	4.9%
	いも類	19,020	11.1%	710	12.9%
	野菜	27,640	16.2%	1,120	20.3%
	果実	20	0.0%	−	−
	花き	310	0.2%	x	x
	工芸農作物	26,680	15.6%	1,010	18.3%
	その他の作物	1,000	0.6%	40	0.7%
畜産	計	69,240	40.5%	1,380	25.0%
	肉用牛	10,900	6.4%	620	11.2%
	乳用牛	48,100	28.1%	750	13.6%
	豚	4,230	2.5%	−	−
	鶏	5,790	3.4%	−	−
	その他	220	0.1%	10	0.2%
加工農産物		180	0.1%	−	−

（出典）農林水産省「生産農業所得統計」より作成。

②農家戸数

津別町の農家戸数（平成 22 年）は、176 戸であり、そのうち販売農家が 171 戸（うち 115 戸が専業農家）となっている。

図表Ⅱ－23 農家戸数（平成 22 年）

	総農家数	販売農家	専業農家	兼業農家			自給的農家
				計	第1種	第2種	
北海道	51,231	44,067	26,709	17,358	11,963	5,395	7,164
オホーツク	5,280	4,924	3,494	1,430	1,139	291	356
津別町	176	171	115	56	45	11	5

（出典）農林水産省「農業センサス」より作成。

③生産農業所得

津別町の生産農業所得（平成 18 年）は、22 億 5,000 万円となっており、農家 1 戸当たり生産農業所得は、北海道平均の 633 万 3 千円を上回り、オホーツク管内のほぼ平均となる 1,074 万 6 千円である。

図表Ⅱ－24 生産農業所得等（平成 18 年）

単位：千円

	北海道	オホーツク	津別町
生産農業所得（百万円）	374,300	63,930	2,250
農家1戸当たり生産農業所得	6,333	10,726	10,746
耕地10a当たり生産農業所得	32	38	39

（出典）農林水産省「生産農業所得統計」より作成。

④販売農家の世帯員数

1995 年以降の販売農家の世帯員数の推移及び 2025 年の推計値を示したのが図表Ⅱ－25 である。

津別町は、1995 年の 1,434 人から 2010 年には 775 人に減少し、北海道立総合研究機構の推計によれば 2025 年には 485 人となり、農村部の人口減少が進むと予測される。

図表Ⅱ－25 販売農家の世帯員数の推移及び推計

単位：人

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年
北海道	311,711	261,160	211,929	172,779	137,485	110,814	92,219
オホーツク	37,001	31,100	25,999	21,987	18,083	15,075	13,018
津別町	1,434	1,160	888	755	671	554	485

◆1995年を100とした場合の指数

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年
北海道	100	84	68	55	44	36	30
オホーツク	100	84	70	59	49	41	35
津別町	100	81	62	53	47	39	34

（出典）「農林業センサスを用いた北海道農業・農村の動向予測」（北海道立総合研究機構　農業研究本部　中央農業試験場平成 25 年 1 月）より作成。
※1995 年～2010 年は実績値。

⑤販売農家の経営耕地面積

1995 年以降の販売農家の経営耕地面積の推移及び 2025 年の推計値を示したのが図表Ⅱ－26 である。

津別町は、1995 年の 5,345ha から 2010 年には 4,479ha に減少している。北海道立総合研究機構の推計によれば 2025 年には 3,667ha まで減少が進むと予測される。

1995 年を 100 とした場合の指数でみると、2010 年に 84、2025 年には 69 となり、津別町における販売農家の経営耕地面積は、北海道及びオホーツク管内と比較して減少スピードが速いといえる。

図表Ⅱ－26 販売農家の経営耕地面積の推移及び推計

単位：ha

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年
北海道	1,022,283	995,544	966,425	941,271	909,110	883,371	859,133
オホーツク	148,058	145,085	141,623	137,895	134,407	131,074	127,889
津別町	5,345	5,118	4,664	4,479	4,190	3,920	3,667

◆1995年を100とした場合の指数

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年
北海道	100	97	95	92	89	86	84
オホーツク	100	98	96	93	91	89	86
津別町	100	96	87	84	78	73	69

（出典）図表Ⅱ－25 に同じ
※1995 年～2010 年は実績値。

津別町の経営耕地面積は減少しているが、販売農家の農家 1 戸当たりの経営耕地面積の推移をみると、1995 年の 16.7ha から 2010 年には 26.2ha と農地の集約化が進んでおり、2025 年には 30.0ha となると予測される。

図表Ⅱ－27 販売農家の農家 1 戸当たりの経営耕地面積の推移及び推計

単位：ha

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年
北海道	13.9	15.9	18.6	21.4	25.0	29.1	32.9
オホーツク	18.7	21.8	25.2	28.0	32.1	36.3	39.7
津別町	16.7	19.6	23.1	26.2	26.6	29.1	30.0

（出典）図表Ⅱ－25 に同じ
※1995 年～2010 年は実績値。

（2）林業

①森林の状況

津別町の森林面積は、町の総面積 716.60km² のおよそ 86%を占めており、古くから木材の加工・木製品の製造など、林業に関連する産業が発展してきた。

町有林は、主として天然林、カラマツ、トドマツで構成されており、カラマツが 45.3%、天然林が 43.4%、トドマツが 11.4%となっている。

また、町有林素材の出荷材積はカラマツが 56.3%、トドマツが 34.8%を占めている。

図表Ⅱ－28 津別町の森林面積

単位：ha

所有区分	天然林	人工林	その他	計	構成比
民有林	2,761	4,478	397	7,636	12.4%
町有林	506	857	11	1,374	2.2%
道有林	15,163	8,186	1,435	24,784	40.4%
国有林	18,195	8,870	549	27,614	45.0%
計	36,625	22,391	2,392	61,408	100.0%

（出典）津別町ホームページより作成。

図表Ⅱ－29 町有林の状況

単位：ha

	天然林	カラマツ	トドマツ	計
面積	453.32	473.01	118.84	1,045.17
構成比	43.4%	45.3%	11.4%	100.0%

※図表内記載のほか、町有林には、人工林（その他雑種）や未立木地等が含まれるため、森林面積の合計値とは一致しない。

（出典）津別町ホームページより作成。

図表Ⅱ－30 町有林素材の出荷材積

単位：㎥

	カラマツ	トドマツ	その他	計
面積	4,462.744	2,759.541	697.824	7,920.11
構成比	56.3%	34.8%	8.8%	100.0%

（出典）津別町ホームページより作成。

②林業従業者の状況

平成 22 年の国勢調査における津別町の林業従業者数は、72 人（男性 66 人、女性 6 人）である。年齢構成をみると、30 歳未満は、「25～29 歳」の 1 人のみとなっており、「60～64 歳」が 21 人（29.2%）、「65 歳以上」が 14 人（19.4%）、「55～59 歳」が 12 人（16.7%）と高齢化が進んでいる。

図表Ⅱ－31 津別町の林業従業者（平成 22 年）

	総数		男		女	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
合計	72	100.0%	66	100.0%	6	100.0%
15～19歳	－	－	－	－	－	－
20～24歳	－	－	－	－	－	－
25～29歳	1	1.4%	1	1.5%	－	－
30～34歳	3	4.2%	2	3.0%	1	16.7%
35～39歳	5	6.9%	4	6.1%	1	16.7%
40～44歳	4	5.6%	3	4.5%	1	16.7%
45～49歳	6	8.3%	6	9.1%	－	－
50～54歳	6	8.3%	6	9.1%	－	－
55～59歳	12	16.7%	11	16.7%	1	16.7%
60～64歳	21	29.2%	21	31.8%	－	－
65歳以上	14	19.4%	12	18.2%	2	33.3%

（出典）国勢調査（H22）より作成。

③森林資源の利活用の状況

津別町では、今後、森林資源の新たな活用としてチップ・ペレットの製造施設を導入し、町有林、道有林、国有林からでる未利用残材を活用し、年間発生する残材、約 2 万 7 千トンのほか、年間 4 千 500 トンが新たに発生するなど、ほとんど利用されていなかった残材をチップ・ペレットとして生産する予定である。

（3）製造業

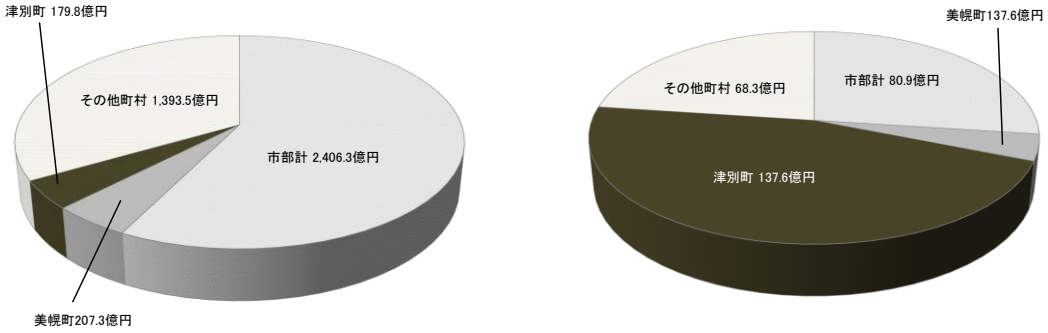
①工業出荷額

津別町の工業出荷額の総額は、179 億 8,500 万円であり、オホーツク管内（4,188 億 9,000 万円）の 4.3%となっている。

津別町を代表する製造業は、木材・木製品製造業であり、工業出荷額は 137 億 6,000 万円となっており、オホーツク管内（298 億 7,000 万円）の 46.1%を占める。

図表Ⅱ－32 オホーツク管内における産業別工業出荷額等（平成 22 年）

＜総　　数＞　　＜木材・木製品製造業＞



図表Ⅱ－33 オホーツク管内における産業別工業出荷額等（平成 22 年）

単位：万円

		オホーツク計	北見市	網走市	紋別市	美幌町	津別町	管内他町村
	総数	41,888,993	15,633,040	4,035,118	4,406,802	2,073,833	1,798,561	13,941,639
1	食料品製造業	22,946,450	1,727,793	3,634,714	3,748,657	1,687,367	X	12,147,919
2	飲料・たばこ・飼料製造業	635,053	X	X	98,843	0	0	536,210
3	繊維工業	0	0	0	0	0	0	0
4	木材・木製品製造業(家具を除く)	2,989,129	465,210	X	X	119,045	1,376,769	1,028,105
5	家具・装備品製造業	81,650	X	X	0	X	X	81,650
6	パルプ・紙・紙加工品製造業	60,513	X	0	X	X	0	60,513
7	印刷・同関連業	381,575	281,250	X	X	0	0	100,325
8	化学工業	848,505	X	0	0	0	0	848,505
9	石油製品・石炭製品製造業	X	X	0	0	0	0	0
10	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	310,801	X	0	X	0	0	310,801
11	ゴム製品製造業	0	0	0	0	0	0	0
12	なめし革・同製品・毛皮製造業	X	X	0	0	0	0	
13	窯業・土石製品製造業	1,122,782	289,021	37,382	97,074	118,089	0	581,216
14	鉄鋼業	X	X	0	0	0	0	0
15	非鉄金属製造業	X	X	0	0	0	0	0
16	金属製品製造業	443,951	266,779	X	X	84,719	0	92,453
17	はん用機械器具製造業	82,149	28,828	0	0	X	0	53,321
18	生産用機械器具製造業	284,281	155,299	20,606	24,897	0	0	83,479
19	業務用機械器具製造業	X	X	0	0	0	0	0
20	電子部品・デバイス・電子回路製造業	439,660	X	X	0	X	0	439,660
21	電気機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0
22	情報通信機械器具製造業	X	X	0	0	0	0	0
23	輸送用機械器具製造業	97,670	51,268	X	X	0	0	46,402
24	その他の製造業	281,488	33,228	0	0	0	X	248,260

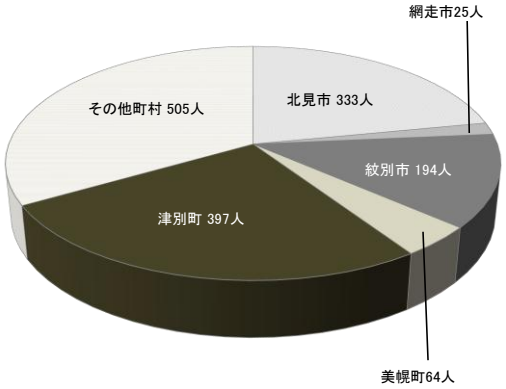
（出典）工業統計（H22）より作成。

②木材・木製品製造業の就業者数

津別町の主要産業である木材・木製品製造業の就業者数は、397 人となっており、オホーツク管内の木材・木製品製造業の就業者数（1,518 人）の 26.2%を占めている。

また、食料品製造業については、318 人であり、オホーツク管内（7,302 人）の 4.4%となっている。

図表Ⅱ－34 オホーツク管内における木材･木製品製造業の就業者数



図表Ⅱ－35 津別町における主な製造業の就業者数

単位：人

		オホーツク計	北見市	網走市	紋別市	美幌町	津別町	管内他町村
総数		12,467	3,518	1,433	1,815	1,064	736	3,901
		100.0%	28.2%	11.5%	14.6%	8.5%	5.9%	31.3%
合計		9,133	1,280	1,202	1,629	876	736	3,410
		100.0%	14.0%	13.2%	17.8%	9.6%	8.1%	37.3%
	食料品製造業	7,302	827	1,165	1,435	804	318	2,753
		100.0%	11.3%	16.0%	19.7%	11.0%	4.4%	37.7%
	木材･木製品製造業(家具を除く)	1,518	333	25	194	64	397	505
		100.0%	21.9%	1.6%	12.8%	4.2%	26.2%	33.3%
	家具･装備品製造業	106	50	12	0	8	13	23
		100.0%	47.2%	11.3%	0.0%	7.5%	12.3%	21.7%
	その他の製造業	207	70	0	0	0	8	129
		100.0%	33.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	62.3%

（出典）工業統計（H22）より作成。

(4)商業

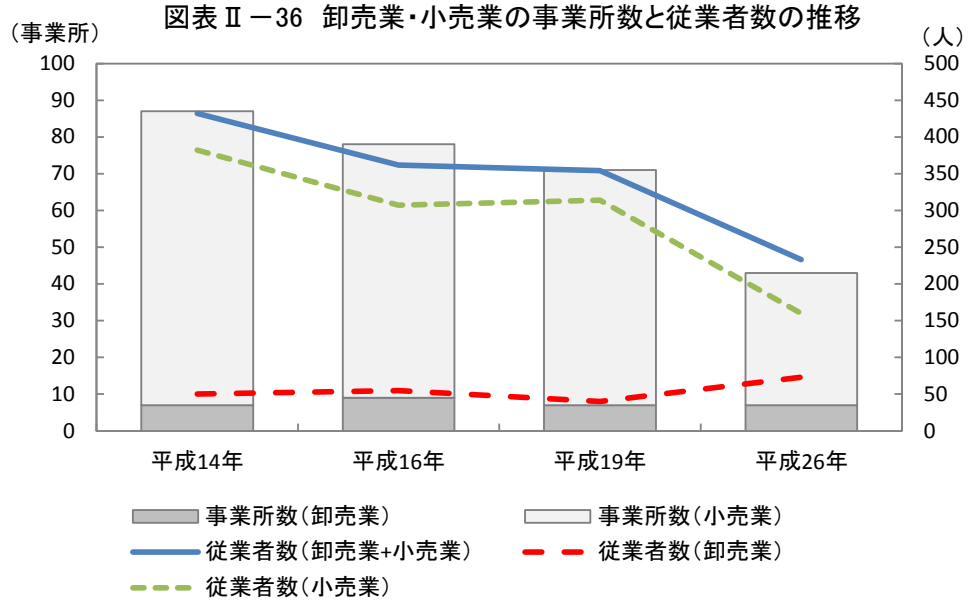
①卸売業･小売業の事業所数及び従業者数

津別町の商業の状況について、卸・小売業における事業所数及び従業者数の推移を示したのが図表Ⅱ－36である。

事業所数については、卸売業が概ね横ばいで推移しているものの、小売業が減少傾向で推移しており、特に、平成19年から平成26年の減少が大きくなっている。

また、従業者数についても、事業所数とほぼ同様に推移しており、平成26年に卸売業がわずかに増加で推移したが、小売業の従業者数が大幅に減少している。

図表Ⅱ－36　卸売業･小売業の事業所数と従業者数の推移



	事業所数		従業者数			年間販売額（万円）		
	卸売業	小売業	総　数	卸売業	小売業	総　数	卸売業	小売業
平成14年	7	80	432	50	382	740,571	141,190	599,381
平成16年	9	69	362	55	307	667,385	147,729	519,656
平成19年	7	64	354	40	314	677,931	170,842	507,089
平成26年	7	36	233	73	160	656,479	438,734	217,745

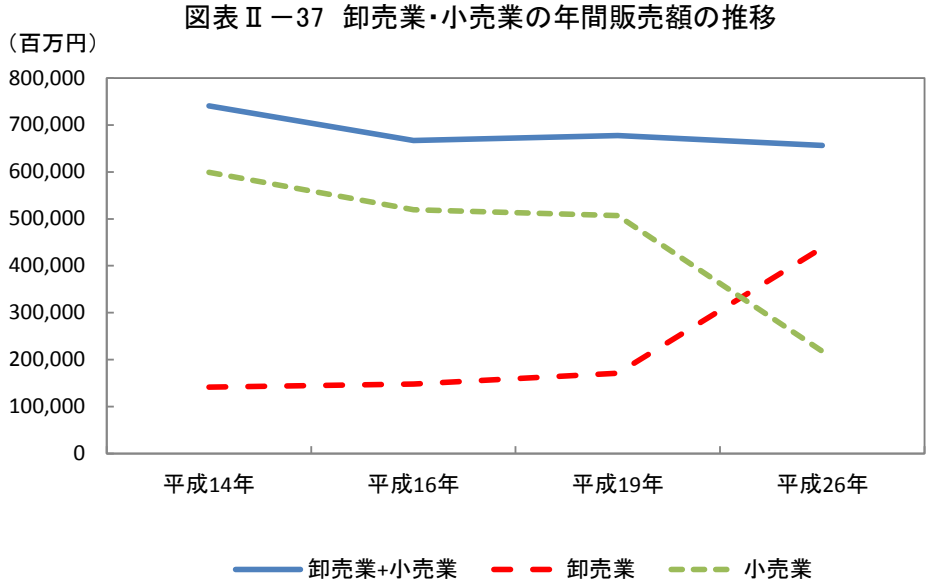
（出典）商業統計調査より作成（平成26年は速報値）。

②卸売業・小売業の年間販売額

卸売業及び小売業の年間販売額の推移を示したのが図表Ⅱ－37である。

卸売業については、年間販売額が平成19年と比較して平成26年に増加しているが、小売業の年間販売額が大きく減少していることから、卸売業・小売業の年間販売額は減少傾向で推移している。

図表Ⅱ－37　卸売業・小売業の年間販売額の推移

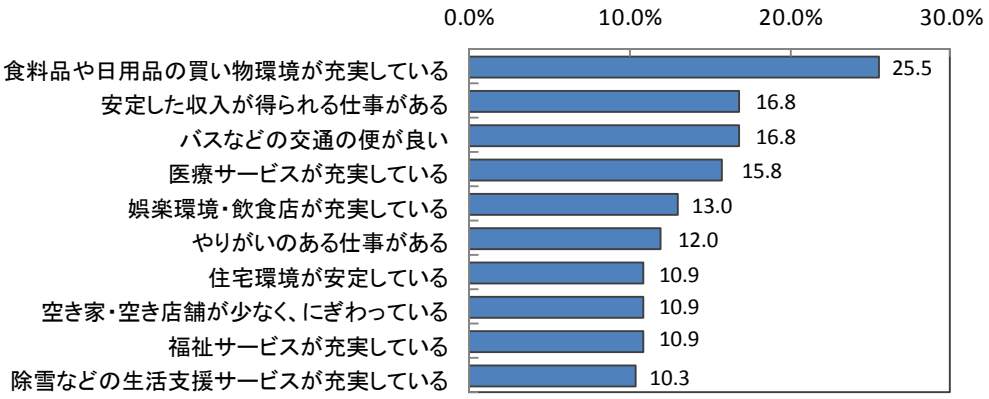


（出典）商業統計調査より作成（平成 26 年は速報値）。

町民アンケート調査の結果によると、日常生活に関連する事柄に関して、津別町に維持・改善を求めるものとして、食料品や日用品の買い物環境や、バスなどの交通の便、娯楽環境・飲食店の充実などが挙げられている。

衣服・身の回り品や飲食料品などの小売業の減少は、今後、町民の日常生活に少なからず支障を来すことが危惧される。

図表Ⅱ－38　津別町に維持・改善を求めること（複数回答）（上位10位）



6. 財政の状況

(1)津別町の状況

財政は、大きく入ってくるお金（歳入）と出ていくお金（歳出）に分けられる。

津別町の歳入については、法人税割の伸びと地方における景気の停滞であり、人口減少に伴い今後の自主財源の確保は減少傾向であると考えている。このことから、町の歳入は国等の依存財源で賄われており、国の動向によっては厳しい財政運営を余儀なくされることが想定される。

また、歳出については、性質別に見ると大きく経常的経費と投資的経費に分けることができる。津別町においては、今後、施設老朽化に伴い、普通建設事業費の増加が見込まれている。

(2)町民税の状況

ここでは、津別町の主要な収入源の 1 つである町民税について、直近の平成 26 年度の情報を図表Ⅱ－39 のとおりに整理した。

年齢階級ごとの納税者割合を見ると、「35～39 歳」が最も高く 86.6%、次いで「45～49 歳」（81.0%）、「50～54 歳」（80.9%）となっている。

町民税の納税額をみると、「50～54 歳」の納税額が最も高く 28,895 千円、次いで、「55～59 歳」（26,721 千円）、「60～64 歳」（24,275 千円）となっている。

また、一人当たりの町民税額をみると、「50～54 歳」が最も高く約 118 千円、次いで「55～59 歳」（約 112 千円）、「40～44 歳」（約 106 千円）となっている。

図表Ⅱ－39 津別町の平成 26 年度納税者割合等の状況

年齢区分	年代別人口	課税者数	納税者割合	町民税（千円）	一人当たり町民税（円）
15～19歳	200	3	1.5%	189	62,833
20～24歳	160	98	61.3%	5,231	53,373
25～29歳	170	117	68.8%	7,482	63,944
30～34歳	169	123	72.8%	10,314	83,854
35～39歳	261	226	86.6%	22,429	99,245
40～44歳	266	185	69.5%	19,679	106,372
45～49歳	279	226	81.0%	21,193	93,776
50～54歳	303	245	80.9%	28,895	117,938
55～59歳	301	238	79.1%	26,721	112,272
60～64歳	498	315	63.3%	24,275	77,064
65～69歳	483	208	43.1%	13,687	65,803
70～74歳	429	159	37.1%	6,076	38,214
75～79歳	440	113	25.7%	4,894	43,312
80～84歳	363	70	19.3%	2,389	34,133
85歳以上	388	40	10.3%	2,427	60,665

Ⅲ. 将来人口の推計

1. 基礎的将来人口推計

(1)将来人口推計

①推計結果

国が配布した人口推計用「ワークシート」に基づき、津別町の将来人口について４つの推計人口をグラフ化したのが図表Ⅲ－１である。

パターン１（社人研推計準拠）については、第Ⅱ章の図表Ⅱ－１に示したとおり、2040（平成 52）年の総人口は 2,845 人と推計される。

パターン２（民間機関推計準拠）については、自然増減はパターン１（社人研推計準拠）と同じ設定であるが、社会増減は現状の 5 年間の転入・転出が今後もそのまま続くと仮定した推計となっており、2040（平成 52）年の総人口は 2,515 人まで減少すると推計される。

さらに、２つのシミュレーションは、自然増減（出生－死亡）について 2030 年までに人口置換水準（TFR＝2.1）を回復するものと仮定した上で、シミュレーション１が社会増減（転入－転出）をパターン１（社人研推計準拠）に倣った場合の推計であり、シミュレーション２が「転入と転出が均衡」（＝人口移動がないのと同じ）を仮定した場合の推計である。

その結果、シミュレーション１では、2040（平成 52）年の総人口は 3,000 人となり、最も楽観的な推計であるシミュレーション２では、3,708 人と推計される。

②将来人口推計の自然増減と社会増減の影響度

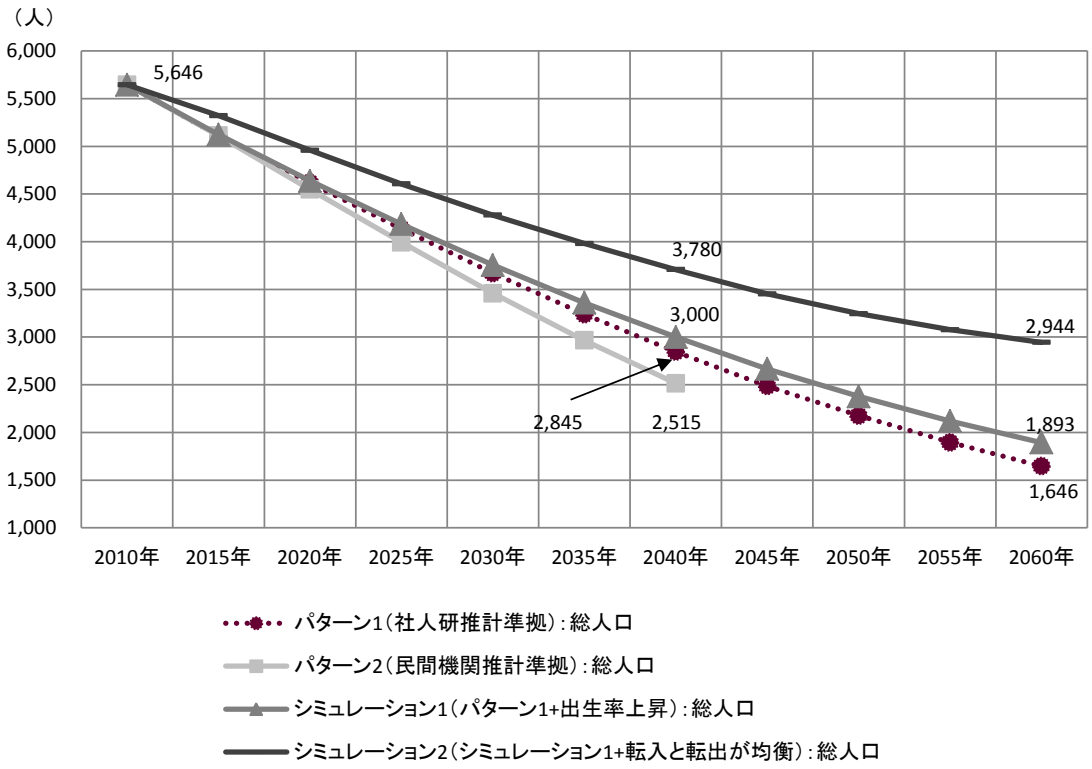
将来人口推計の自然増減と社会増減の影響度をみたのが図表Ⅲ－２である。

将来人口推計の自然増減の影響度は、パターン１（社人研推計準拠）の 2040 年推計人口（2,845 人）に対するシミュレーション１（2030 年までに人口置換水準（TFR＝2.1）を回復）の 2040 年推計人口（3,000 人）の比を求めることによって測ることができる（3,000 人/2,845 人×100=105.4%）。

同様に、社会増減の影響度は、シミュレーション１に対するシミュレーション２の比によって把握できる（3,708 人/3,000 人×100=123.6%）

このシミュレーション結果によると、津別町の場合は、人口減少への歯止めの効果は相対的に「転入出均衡」による人口増加の効果が大きいと考えられる。

図表Ⅲ－1　将来人口の推計



※シミュレーション 1：将来人口推計における社人研推計準拠（パターン 1）において、合計特殊出生率が 2030（平成 42）年までに人口置換水準（2.1）まで上昇すると仮定したもの。
シミュレーション 2：シミュレーション 1 かつ移動（純移動率）がゼロ（均衡）で推移すると仮定したもの。

（出典）まち・ひと・しごと創成本部事務局提供資料より作成。

図表Ⅲ－2　将来人口推計の自然増減と社会増減の影響度

分類	計算方法	
自然増減の影響度	シミュレーション 1 の 2040 年推計人口=	3,000 人
	パターン 1 の 2040 年推計人口=	2,845 人
	⇒　3,000 人/2,845 人=	105.4%
社会増減の影響度	シミュレーション 2 の 2040 年推計人口=	3,708 人
	シミュレーション 1 の 2040 年推計人口=	3,000 人
	⇒　3,708 人/3,000 人=	123.6%

（出典）まち・ひと・しごと創成本部事務局提供資料より作成

なお、各シミュレーションの条件設定は、図表Ⅲ－３に示すとおりである。

図表Ⅲ－３　人口推計シミュレーションの設定

<table>
<tr><th></th><th>自然増減（出生－死亡）</th><th>社会増減（転入－転出）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">パターン１
社人研推計準拠</td><td>＜出生に関する仮定＞
2010 年の全国の子ども女性比と各市町村の子ども女性比との格差（比）をとり、その格差（比）が 2015 年以降 2040 年まで一定として市区町村ごとに仮定</td><td rowspan="2">＜純移動率に関する仮定＞
2005～2010 年に観察された市区町村別・男女年齢別純移動率を 2015～2020 年にかけて定率で縮小させ（概ね二分の一）、それ以降の期間についてはその値を一定</td></tr>
<tr><td>＜死亡に関する仮定（生残率）＞
65 歳未満では全国と都道府県との男女・年齢別生残率の格差（比）が 2040 年までに 1/2 となるよう仮定。65 歳以上では、都道府県と市区町村との男女別･年齢別生残率の格差（比）が 2040 年までに一定となるよう仮定</td></tr>
<tr><td>パターン２
民間機関推計準拠</td><td>（社人研推計に同じ）</td><td>社人研で算出された 2010～2015 年の純移動率を 2015 年以降も縮小させず、全国の移動総数の和が 2015 年以降も 5 年間毎に 2040 年まで変わらないように調整</td></tr>
<tr><td>シミュレーション１</td><td rowspan="2">2030 年までに人口置換水準（TFR＝2.1）を回復</td><td>（社人研推計に同じ）</td></tr>
<tr><td>シミュレーション２</td><td>転入と転出が均衡 (※)</td></tr>
</table>

（※）:「転入と転出が均衡」の仮定は、人口移動がないものとして、出生と死亡だけで人口が変動するという前提での推計（封鎖人口推計）と同じ。

（出典）「地域人口減少白書　全国 1800 市区町村　地域戦略策定の基礎データ　2014－2018」（一般社団法人北海道総合研究調査会　平成 26 年　生産性出版）より作成。

(2)年齢3区分の人口構成の変化

4つの推計結果について、人口構成を年齢3区分でみたのが図表Ⅲ－4である。

①パターン1（社人研推計準拠）

パターン1の場合、年少人口比率は2010（平成22）年の10.1%から低下を続け、2040（平成52）年には6.8%、2060年には6.4%まで減少する。

生産年齢人口比率は2010（平成22）年の52.5%から減少を続け、2040（平成52）年には42.7%まで低下するが、2045（平成57）年以降は老年人口比率の増加により相対的に低下し、2060（平成72）年には45.2%となる。

老年人口比率は2010(平成22)年の37.4%から増加を続け、2040(平成52)年には50.5%まで増加するが、2045（平成57）年以降は低下し、2060（平成72）年には48.4%となる。

②シミュレーション1

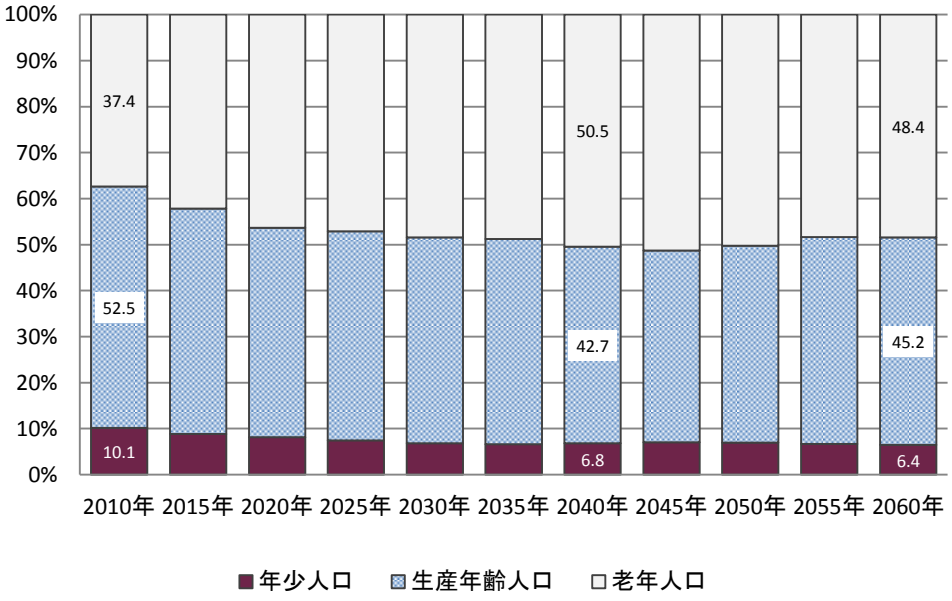
シミュレーション1は、合計特殊出生率の上昇を仮定したことにより、年少人口比率が徐々に増加し、2040（平成52）年に10.3%、2060（平成72）年には11.0%まで増加する。

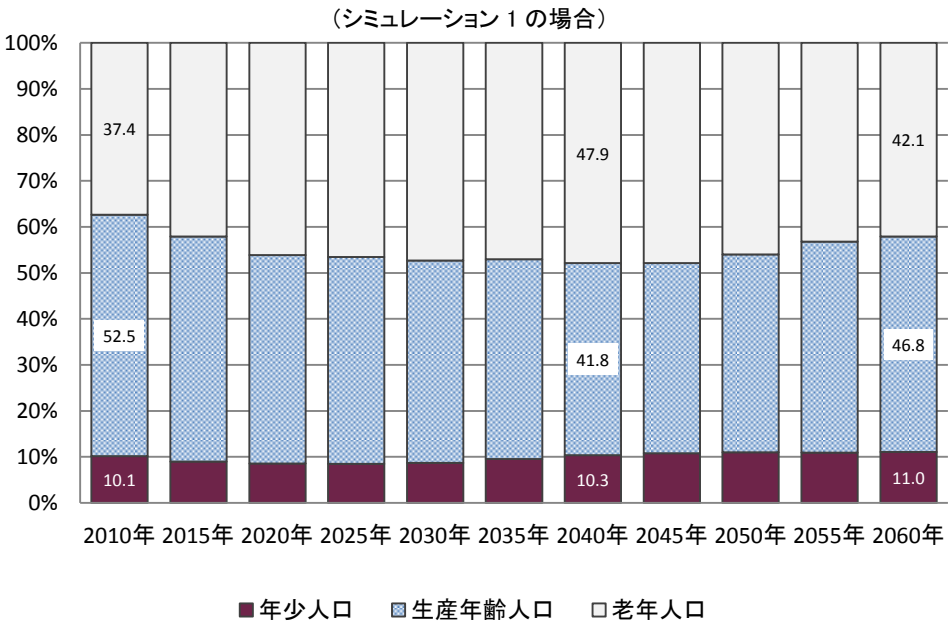
③シミュレーション2

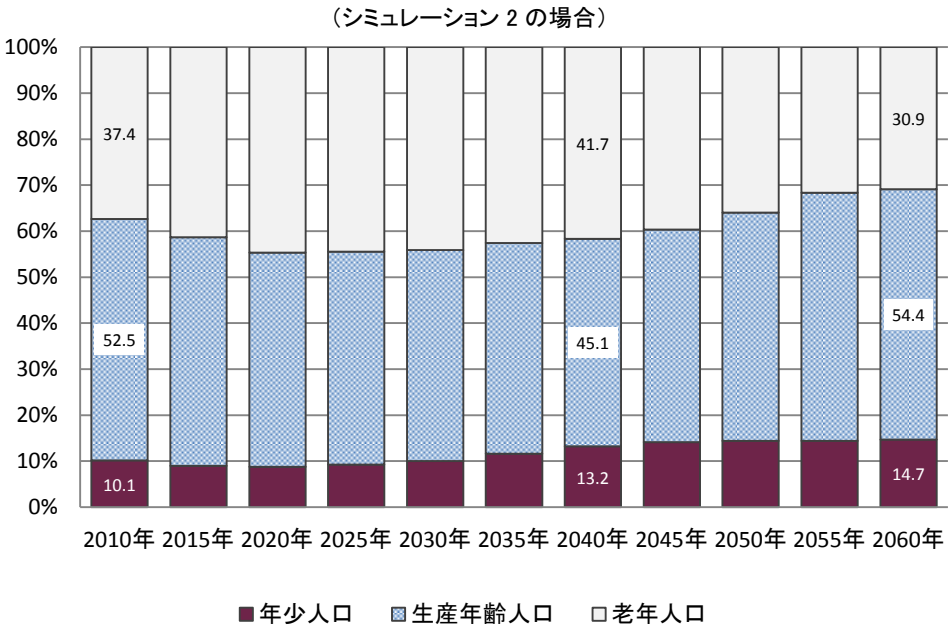
シミュレーション2は、合計特殊出生率の上昇に加え、転入と転出の均衡を仮定したことにより、年少人口比率は2040（平成52）年に13.2%、2060（平成72）年には14.7%まで増加する。また、生産年齢人口比率も2040（平成52）年に45.1%、2060（平成72）年には54.4%と5割を超える。

図表Ⅲ－4　将来の人口構成比

（パターン1　社人研推計準拠の場合）







（出典）まち・ひと・しごと創成本部事務局提供資料より作成。

(3)地区別人口推計

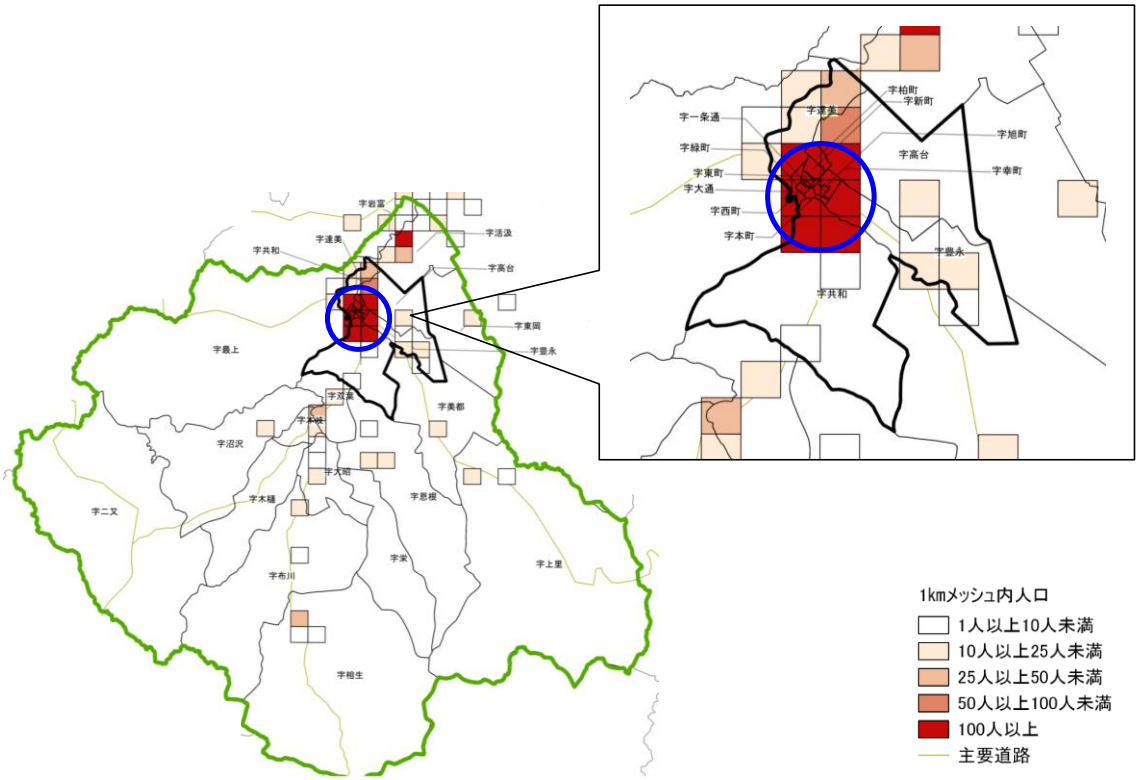
以下においては、参考データとして、2 時点の住民基本台帳データ（平成 22 年 4 月 30 日、平成 27 年 4 月 28 日）を基に、津別町をまちなか地区と周辺地区の 2 つに分け、それぞれの粗い人口推計を行った。

なお、推計はコーホート変化率法を用い、2040 年の総人口が社人研で行った推計人口と一致するよう一律に補正を行った。

2つの地区の区分

まちなか地区	幸町、本町、大通、一条通、西二条、西三条、西四条、東二条、東三条、東四条、柏町、緑町、新町、旭町、高台（一部）、達美（一部）、豊永（一部）、共和（一部）
周辺地区	東岡、活汲、岩富、達美（一部）、最上、高台（一部）、豊永（一部）、美都、上里、共和（一部）、恩根、栄、双葉、沼沢、本岐、木樋、二又、大昭、布川、相生

図表Ⅲ－5　津別町の地区配置図



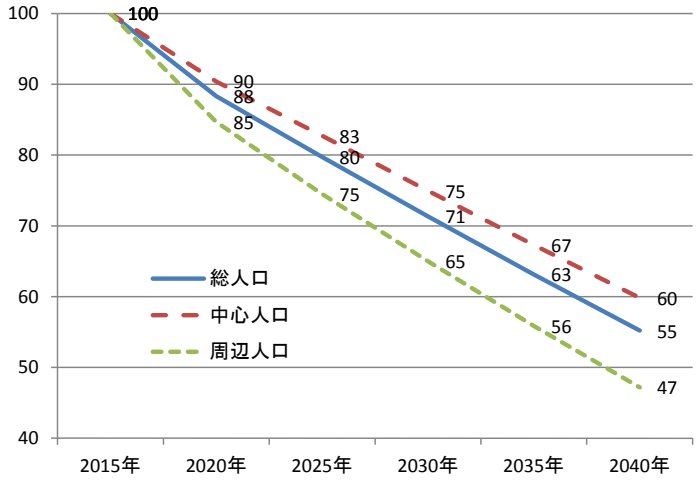
（出典）地図データ：国土地理院基盤地図情報、平成 22 年国勢調査を基に作成
メッシュデータ：「平成 22 年国勢調査　地域メッシュ統計」に「日本の地域別将来推計人口（平成 25（2013）年 3 月推計）」（国立社会保障・人口問題研究所）の移動率、生残率を勘案し推計

2 時点の住民基本台帳データを用い、コーホート変化率法によって 2040 年までの人口を独自推計し、2015 年人口を 100 とした指数の推移を示したのが図表Ⅲ－6 である。

総人口は、2015 年を 100 とすると、2040 年は 60 となる。これをまちなか地区の中心人口と周辺地区の人口に分けてみると、人口減少のスピードに大きな差がでると予測される。

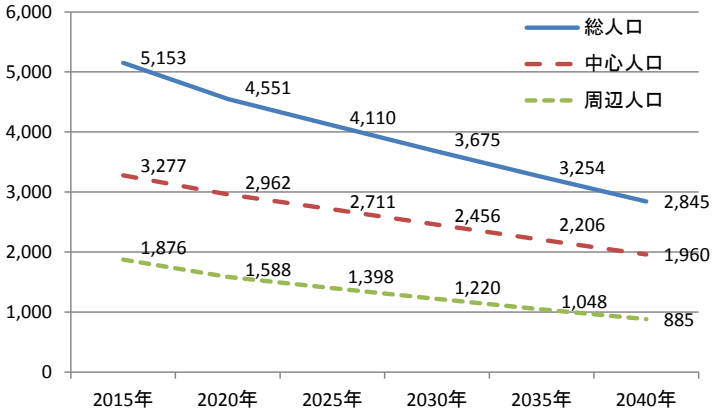
2040 年の中心人口は 2015 年の 100 に対し 60 に留まるが、周辺人口は 47 まで低下することとなる。

図表Ⅲ－6　地区別人口独自推計（指数表示：2015 年＝100）



次いで、まちなか地区の中心人口と周辺地区の人口に分けて、2040 年までの人口を独自推計した結果が図表Ⅲ－7 である。まちなか地区の人口は、10 年後の 2025 年に 2,700 人強、2040 年には 2,000 人弱と推計される。また、周辺地区の人口は、2025 年に 1,400 人弱、2040 年には 1,000 人を下回ると推計される。

図表Ⅲ－7　地区別人口独自推計



2 時点の住民基本台帳データを用いて行った独自推計結果について、総人口、まちなか地区、及び周辺地区の人口構成を年齢３区分でみたのが、図表Ⅲ－８～10 である。

住民基本台帳ベースの独自推計によれば、津別町の総人口の人口構成は、2015 年に年少人口比率 8.6%、生産年齢人口比率 50.4%、老年人口比率 41.0%であったが、2040 年には、年少人口比率 6.9%、生産年齢人口比率 49.1%、老年人口比率 44.0%になると推計される。

これを地区別にみると、まちなか地区においては、2040 年に年少人口比率 7.6%、生産年齢人口比率 50.0%、老年人口比率 42.4%になると推計される。

他方、周辺地区においては、2040 年に年少人口比率 5.3%、生産年齢人口比率 47.1%、老年人口比率 47.7%になると推計される。

図表Ⅲ－8 地区別人口独自推計（総人口）

	住基人口		推計人口									
	2015年		2020年		2025年		2030年		2035年		2040年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
総人口	5,153	100.0%	4,551	100.0%	4,110	100.0%	3,675	100.0%	3,254	100.0%	2,845	100.0%
0～14歳	444	8.6%	374	8.2%	335	8.1%	272	7.4%	231	7.1%	196	6.9%
15～64歳	2,595	50.4%	2,214	48.7%	2,005	48.8%	1,813	49.3%	1,609	49.5%	1,397	49.1%
65歳以上	2,114	41.0%	1,962	43.1%	1,770	43.1%	1,590	43.3%	1,414	43.5%	1,252	44.0%

図表Ⅲ－9 地区別人口独自推計（中心人口）

	住基人口		推計人口									
	2015年		2020年		2025年		2030年		2035年		2040年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
中心人口	3,277	100.0%	2,962	100.0%	2,711	100.0%	2,456	100.0%	2,206	100.0%	1,960	100.0%
0～14歳	270	8.2%	235	7.9%	221	8.2%	195	7.9%	170	7.7%	149	7.6%
15～64歳	1,647	50.3%	1,446	48.8%	1,327	48.9%	1,218	49.6%	1,105	50.1%	980	50.0%
65歳以上	1,360	41.5%	1,281	43.3%	1,163	42.9%	1,043	42.5%	931	42.2%	831	42.4%

図表Ⅲ－10 地区別人口独自推計（周辺人口）

	住基人口		推計人口									
	2015年		2020年		2025年		2030年		2035年		2040年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
周辺人口	1,876	100.0%	1,588	100.0%	1,398	100.0%	1,220	100.0%	1,048	100.0%	885	100.0%
0～14歳	174	9.3%	139	8.8%	113	8.1%	77	6.3%	61	5.8%	47	5.3%
15～64歳	949	50.5%	768	48.4%	678	48.5%	595	48.8%	504	48.1%	417	47.1%
65歳以上	754	40.2%	681	42.9%	607	43.4%	547	44.9%	483	46.1%	422	47.7%

2. アンケート結果に基づく人口推計

(1)前提条件

＜希望出生率の算出＞

「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン＜参考資料集＞」（平成 26 年 12 月 27 日、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局）によると、国民希望出生率については、図表Ⅲ－11 の推計式が提示されている。

図表Ⅲ－11 希望出生率算出プロセス

$$\text{希望出生率} = \left(\left(\underset{a}{\text{有配偶者割合}} \times \underset{d}{\text{夫婦の予定子ども数}} \right) + \left(\underset{b}{\text{独身者割合}} \times \underset{c}{\text{独身者のうち結婚を希望する者の割合}} \times \underset{e}{\text{独身者の希望子ども数}} \right) \right) \times \underset{f}{\text{離死別の影響}}$$

津別町においても、町民アンケート調査による結果を上記の推計式に適用し、津別町独自の希望出生率を算出する。

なお、各項目のデータの出典及び津別町の基礎数値は、図表Ⅲ－12 のとおりである。

図表Ⅲ－12 基礎数値の出典先及び津別町の数値データ

項目	データの出典	数値
		津別町
a. 有偶者割合	総務省統計局「国勢調査」（平成 22 年）における 20～34 歳の有配偶者の割合	48.6%
b. 独身者割合	１－有配偶者割合	51.4%
c. 独身者のうち結婚を希望する者の割合	アンケート調査（独身者）の 20～34 歳の独身者（女性）のうち、「いずれ結婚するつもり」「現時点ではわからない」と回答した人の割合	100.0%
d. 夫婦の予定子ども数	アンケート調査（有配偶者）の既婚者の予定平均子ども数（今いる子ども＋今後持つ予定の子ども数）	2.29 人
e. 独身者の希望子ども数	アンケート調査（独身者）の 20～34 歳の独身者（女性）のうち、「いずれ結婚するつもり」「現時点ではわからない」と回答した人の平均子ども数	2.22 人
f. 離死別等の影響	国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成 24 年 1 月推計）」における出生中位の仮定に用いられた離死別等の影響	0.938

図表Ⅲ－12 の津別町の基礎数値を図表Ⅲ－11 の推定式に適用すると、津別町の希望出生率は「2.11」と算出される。

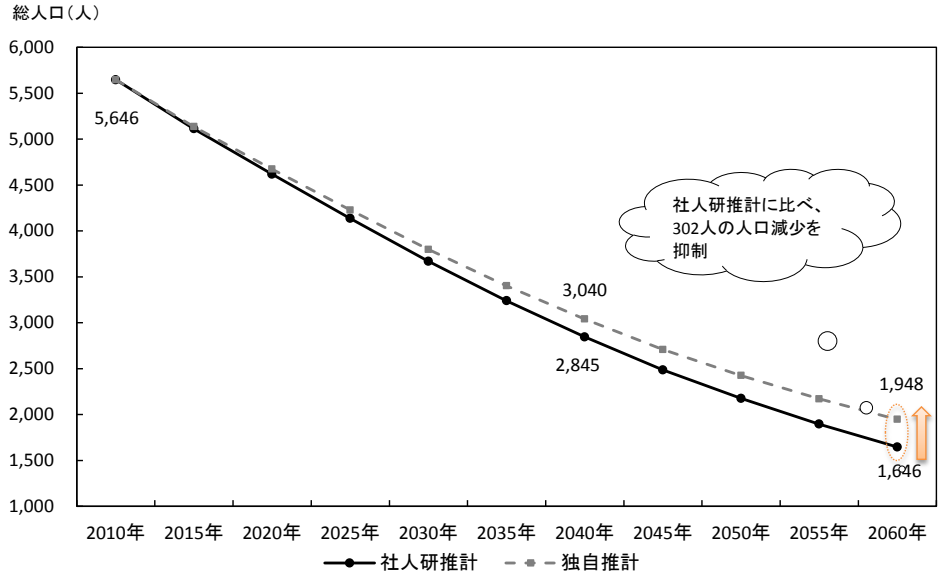
アンケート調査結果に基づく人口推計としては、算出した希望出生率を 2060（平成 72）年までに達成することを前提条件に、2030（平成 42）年に 2.10 と希望出生率を設定する。

(2)推計結果

上記（1）で設定した条件を基に、津別町の 2060（平成 72）年までの将来人口推計を行った。結果は図表Ⅲ－13 のとおりとなる。

アンケート調査に基づく人口推計としては、社人研の推計値と比較し、2040（平成 52）年時点においては 195 人、2060（平成 72）年時点においては 302 人の人口減少が抑制される。

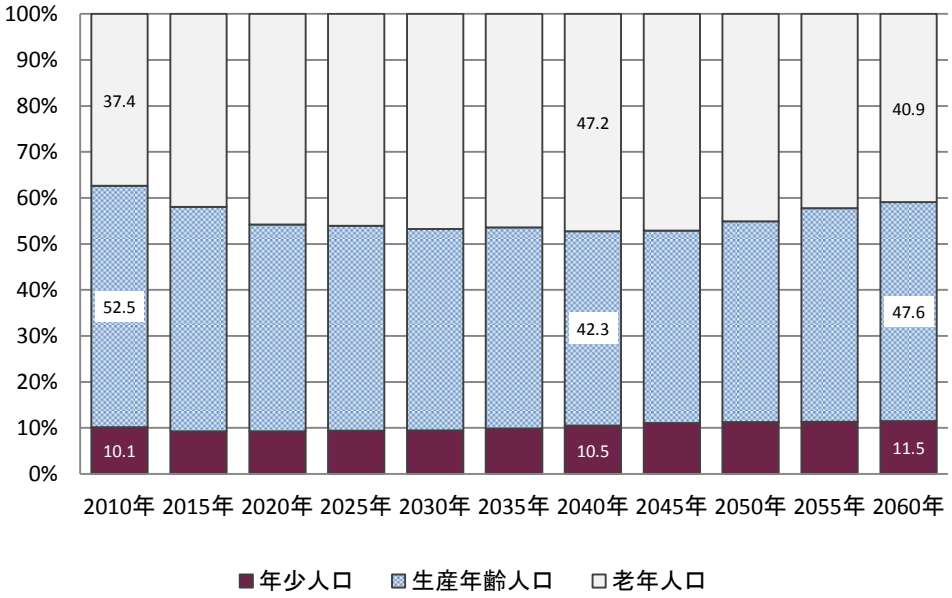
図表Ⅲ－13 アンケート結果に基づく津別町の総人口の長期的見通し



アンケート結果に基づく独自推計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口（人）	5,646	5,136	4,673	4,227	3,799	3,402	3,040	2,708	2,425	2,170	1,948
合計特殊出生率（TFR）	1.5100	1.6575	1.8050	1.9525	2.1000	2.1017	2.1033	2.1050	2.1067	2.1083	2.1100

人口構造を年齢 3 区分で見ると、社人研推計結果に比べ年少人口の人口構成比率が高くなっており、2040 年に 10.5%、2060 年に 11.5%となっている。

図表Ⅲ－14 アンケート結果に基づく津別町独自推計の年齢 3 区分別人口推移



アンケート結果に基づく独自推計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総数	5,646	5,136	4,673	4,227	3,799	3,402	3,040	2,708	2,425	2,170	1,948
年少人口	573	472	430	397	358	334	319	300	273	245	224
生産年齢人口	2,964	2,507	2,103	1,881	1,664	1,487	1,285	1,133	1,058	1,009	927
老年人口	2,109	2,157	2,140	1,949	1,777	1,581	1,436	1,276	1,094	917	798

＜年齢 3 区分の構成比＞

総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
年少人口	10.1%	9.2%	9.2%	9.4%	9.4%	9.8%	10.5%	11.1%	11.2%	11.3%	11.5%
生産年齢人口	52.5%	48.8%	45.0%	44.5%	43.8%	43.7%	42.3%	41.8%	43.6%	46.5%	47.6%
老年人口	37.4%	42.0%	45.8%	46.1%	46.8%	46.5%	47.2%	47.1%	45.1%	42.2%	40.9%

Ⅳ. 人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

1. 経済

(1)農林業

若い世代の流出、高齢化進展により、今後、一層の人口減少が進むことが予想される。

特に、津別町の基幹産業である農業、地域特性を生かした主産業である林業においては、より労働力や担い手不足が深刻となることが懸念される。

農業や林業が、これからも津別町の地域経済を支える役割を果たすためには、産・官・金等の関係機関が連携し、体系的な施策・事業の展開が重要となる。

(2)製造業

津別町の製造業は、木材・木製品製造業が主となっており、工業出荷額はオホーツク管内において約 5 割を占め、町内の主要な産業の 1 つである。

木材・木製品製造業の維持・発展には、1 次産業である林業の振興が必要不可欠である。

(3)商業

小売業における事業所数及び従業者数の減少が顕著となっており、町民の生活必需品を購入するための買い物環境が衰退している。これは、町民アンケート調査の結果からもわかるとおりで、町民の多くが現状を把握している。

このまま商業の衰退が続くと、地域内での経済循環機能が失われることに加えて、町内に住み続けることが困難となり、人口流出を促進させる可能性も考えられる。

今いる方々が津別町に住み続ける、また、他市町村からの移住を促進し、定住化につなげていくためには、現状の食料品や日用品の買い物環境をあらためて見直し、官・民・金等の関係機関が連携し早急に対応することが重要となる。

2. 財政

(1)町民税の推移とその影響

町民税は、人口構成の変化に大きな影響を受けるため、直近の平成 26 年度の納税者割合及び一人あたりの年税額を基に、個人町民税の独自推計を行った。個人町民税の推計方法は、図表Ⅳ－１のとおりである。

また、図表Ⅳ－１の方法を用い、社人研の将来人口推計に合わせて推計した個人町民税及び生産年齢人口と呼ばれる 15～64 歳の課税者数の推移は図表Ⅳ－２となる。

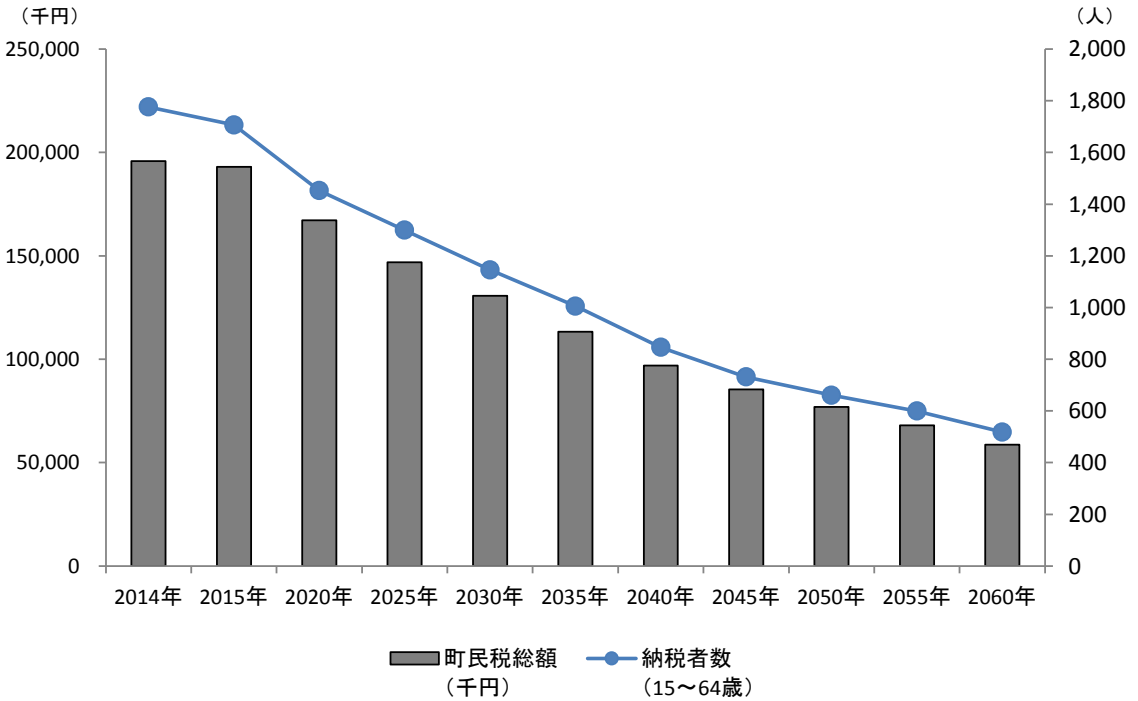
推計結果によると町民税は、2040 年（平成 52 年）に 96,978 千円となり、直近である 2014 年（平成 26 年）の約 50.0%減少となる。また、平成 72 年（2060）には 58,635 千円となり、直近である 2014 年（平成 26 年）の約 70.0%減少になると推計される。

このことより、人口減少による人口構成の影響により、町の自主財源で主要な収入源である町民税は大幅な減少が見込まれる。

図表Ⅳ－１　個人町民税の独自推計方法

・個人町民税の推計値 ＝ 年齢区分別の個人町民税の推計値の総和
・年齢区分別個人町民税の推計値
　＝年齢区分別の納税者数の推計 × 基準年における１人あたりの税額
　＝（年齢区分別の将来推計 × 人口年齢区分別の納税者割合）× 基準年における１人あたりの税額

図表Ⅳ－２　個人町民税の独自推計結果



Ⅴ. 人口の将来展望

(1)希望出生率の実現

津別町の合計特殊出生率は減少傾向で推移しているものの、全国平均を上回る値で推移し 2008 年～2012 年は 1.51 となっている。本年度実施した町民アンケート調査の結果から、町民（20 歳～34 歳）の結婚・出生に関する意向に基づき算出した「希望出生率」は 2.11 となることから、中長期的にこの水準の実現を目指す。

(2)首都圏の自治体や大学等との連携による移住･定住の促進

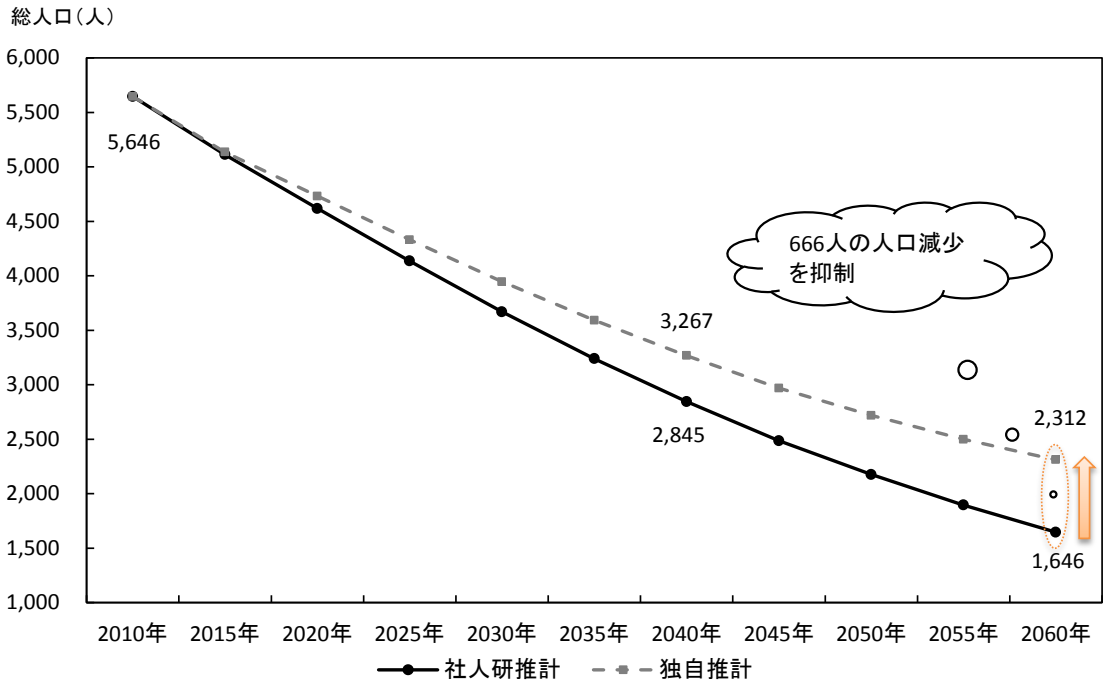
首都圏の都市との経済・文化交流事業の推進や首都圏等の大学と津別町の高校生等の交流（研究、合宿など）を通じた交流人口の拡大と移住・定住の促進により、地域の活性化を図る。

(3)将来人口の展望

上記の（１）、（２）を中心とした継続的な取組とその相乗効果等を踏まえ、津別町の合計特殊出生率を、2030（平成 42）年に 2.1（人口置換水準）、2060（平成 72）年に 2.11（希望出生率）と設定し、また、移住定住による社会移動は、2060 年時点における社会増減（転出超過）を社人研推計値の 50%程度にとどめる。

その結果、2040 年時点において、津別町の総人口約 3,200 人を維持する。

図表Ⅴ－１　津別町の総人口の長期的見通し



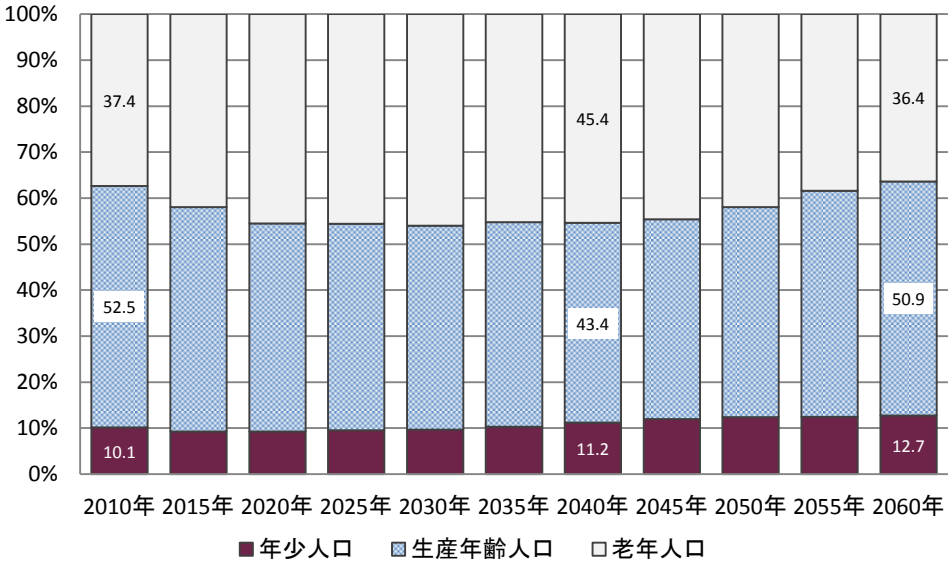
社人研推計準拠	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口（人）	5,646	5,112	4,618	4,136	3,669	3,239	2,845	2,486	2,176	1,896	1,646
合計特殊出生率（TFR）		1.3974	1.3665	1.3416	1.3433	1.3460	1.3468	1.3468	1.3468	1.3468	1.3468
人口の社会増減（A）	0	−183	−108	−84	−73	−60	−42	−30	−26	−27	−24

津別町独自推計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口（人）	5,646	5,136	4,731	4,331	3,945	3,591	3,267	2,969	2,718	2,499	2,312
合計特殊出生率（TFR）	1.5100	1.6575	1.8050	1.9525	2.1000	2.1017	2.1033	2.1050	2.1067	2.1083	2.1100
人口の社会増減（B）	0	−183	−54	−43	−37	−30	−21	−15	−13	−13	−12
（B）−（A）	0	0	54	42	37	30	21	14	13	14	12

また、将来人口の展望として推計した値（津別町独自推計）を年齢 3 区分別に見ると、年少人口の割合は、2035 年に 2010 年の水準を回復する。また、生産年齢人口の割合は、2050 年に増加に転じる。老年人口の割合は、2030 年をピークに減少に転じる。

年齢 3 区分の人口の推移については、2020 年に老年人口が生産年齢人口を上回る値で推計されるが、2050 年を境に、再度生産年齢人口が老年人口を上回ることが見込まれる（図表Ｖ－２）。

図表Ｖ－２ 津別町独自推計の年齢 3 区分別人口推移



津別町独自推計	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総数	5,646	5,136	4,731	4,331	3,945	3,591	3,267	2,969	2,718	2,499	2,312
年少人口	573	472	435	410	381	368	364	355	335	311	294
生産年齢人口	2,964	2,507	2,140	1,945	1,750	1,599	1,419	1,289	1,243	1,228	1,177
老年人口	2,109	2,157	2,155	1,976	1,814	1,624	1,484	1,324	1,141	960	841

＜年齢 3 区分の構成比＞

総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
年少人口	10.1%	9.2%	9.2%	9.5%	9.7%	10.2%	11.2%	12.0%	12.3%	12.5%	12.7%
生産年齢人口	52.5%	48.8%	45.2%	44.9%	44.3%	44.5%	43.4%	43.4%	45.7%	49.1%	50.9%
老年人口	37.4%	42.0%	45.6%	45.6%	46.0%	45.2%	45.4%	44.6%	42.0%	38.4%	36.4%

参考資料

1. アンケート調査

(1)町民アンケート調査

①調査概要

人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」、地域の実情に応じた今後５か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」の策定のため、町民の率直な意見をアンケート方式で伺い、将来に向けた事業展開に反映させるものとする。

②実施期間と回収率

本アンケート調査は、津別町内に住む 16 歳から 69 歳までの町民を対象に、平成 27 年 6 月 2 日（火）～6 月 16 日（火）の 14 日間で実施した。

調査票配布数は全体で 500 に対し、有効回答数 184 の回収率は 36.8%であった。

図表1　町民アンケート調査回収状況

配布数	有効回答数	回収率
500	184	36.8%

③調査項目

本アンケート調査における調査項目は、図表２の設問内容のとおりである。

図表2　町民アンケート調査項目

対象	No.	設問内容
全員	問１	あなたの性別を教えてください。
	問２	あなたの年齢を教えてください。
	問３	あなたを含めて世帯に普段住んでいる人は全員で何人ですか。
	問４	現在、配偶者はいますか。
限定 （配偶者なし）	問５	婚姻経験はありますか。
全員	問６	最終学歴をご回答ください。
	問７	現在のおつとめの状況をご回答ください。
限定 （問７で１～４、７を選択）	問８	現在の職種をご回答ください。
全員	問９	あなたの世帯の昨年（平成 26 年）の年収をご回答ください。
	問 10	あなたが生まれた場所を教えてください。

対象	No.	設問内容
全員	問 11	あなたは引っ越したことがありますか。
	問 12	現在の居住地に引っ越してきたのはいつですか。
	問 13	あなたが現在の居住地に引っ越してきた時の前の居住地はどこですか。
	問 14	あなたが現在の居住地に引っ越してきた理由はなんですか。
	問 15	あなたは津別町に住み続けたいと思いますか。
	問 16	あなたは、５年以内に転居する可能性はありますか。
限定 （問 16 で「１.」を選択）	問 17	転居するとした場合、居住する可能性がある地域はどこですか。
	問 18	転居するとした場合、考えられる理由はなんですか。
全員	問 19	あなたは津別町についてどのように感じていますか。
	問 20	津別町において人口減少が進むことへの将来の不安はありますか。
限定 （問 20 で１、２を選択）	問 21	どのような不安がありますか。
全員	問 22	津別町は人口減少問題にどのように取り組むべきと思いますか。
	問 23	津別町のまちづくりに関して、ご意見・ご提案などがあれば、ご自由にお書きください。【自由記入】
限定 （配偶者あり）	問 24	配偶者の現在のおつとめの状況をご回答ください。
	問 25	現在、何人の子どもをお持ちですか。
	問 26	あと何人子どもを持ちたいですか。理想ではなく、現実的に計画中の人数をお答えください。
	問 27	あなたにとって理想的な子どもの人数は何人ですか。
	問 28	子どもを持たない理由や理想の人数の子どもを持たない理由は何ですか。
	問 29	あなたのお父様、お母様、配偶者のお父様、お母様の居住地をご回答ください。
限定 （配偶者あり＋問 29 のいずれかで１、２を選択）	問 30	あなたのお父様、お母様、配偶者のお父様、お母様との同居状況に関してご回答ください。
限定 （配偶者なし）	問 31	現在、子どもをお持ちですか。
	問 32	あなたが現在独身でいる理由は何ですか。
	問 33	自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚（再婚）に対するお考えは、次のうちどれですか。何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。
限定 （配偶者なし＋問 33 で１を選択）	問 34	何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。
限定 （配偶者なし＋問 33 で１、３を選択）	問 35	子どもは何人くらい欲しいですか。

④集計結果

＜全員回答＞

問1　性別

	全体	
	件数	%
男性	94	51.1%
女性	89	48.4%
無回答	1	0.5%
全体	184	100.0%

問2　年齢

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
16歳～19歳	16	8.7%	8	8.5%	8	9.0%	0	0.0%
20歳～24歳	11	6.0%	3	3.2%	8	9.0%	0	0.0%
25歳～29歳	11	6.0%	9	9.6%	2	2.2%	0	0.0%
30歳～34歳	14	7.6%	9	9.6%	5	5.6%	0	0.0%
35歳～39歳	24	13.0%	10	10.6%	14	15.7%	0	0.0%
40歳～44歳	12	6.5%	7	7.4%	5	5.6%	0	0.0%
45歳～49歳	19	10.3%	10	10.6%	9	10.1%	0	0.0%
50歳～54歳	17	9.2%	7	7.4%	10	11.2%	0	0.0%
55歳～59歳	20	10.9%	14	14.9%	6	6.7%	0	0.0%
60歳～64歳	20	10.9%	7	7.4%	12	13.5%	1	100.0%
65歳～69歳	20	10.9%	10	10.6%	10	11.2%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問3　世帯人員

総数

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1人	19	10.3%	10	10.6%	9	10.1%	0	0.0%
2人	54	29.3%	25	26.6%	28	31.5%	1	100.0%
3人	38	20.7%	25	26.6%	13	14.6%	0	0.0%
4人	33	17.9%	14	14.9%	19	21.3%	0	0.0%
5人	20	10.9%	8	8.5%	12	13.5%	0	0.0%
6人	13	7.1%	7	7.4%	6	6.7%	0	0.0%
7人	3	1.6%	2	2.1%	1	1.1%	0	0.0%
8人以上	3	1.6%	3	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.5%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%
平均人数		3.28		3.35		3.22		2.00

うち男性

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
0人	13	7.1%	0	0.0%	13	14.6%	0	0.0%
1人	85	46.2%	44	46.8%	40	44.9%	1	100.0%
2人	54	29.3%	30	31.9%	24	27.0%	0	0.0%
3人	19	10.3%	12	12.8%	7	7.9%	0	0.0%
4人	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
5人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6人以上	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%
平均人数		1.59		1.79		1.39		1.00

うち女性

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
0人	11	6.0%	11	11.7%	0	0.0%	0	0.0%
1人	85	46.2%	42	44.7%	42	47.2%	1	100.0%
2人	48	26.1%	21	22.3%	27	30.3%	0	0.0%
3人	23	12.5%	12	12.8%	11	12.4%	0	0.0%
4人	8	4.3%	2	2.1%	6	6.7%	0	0.0%
5人	4	2.2%	3	3.2%	1	1.1%	0	0.0%
6人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%
平均人数		1.69		1.57		1.82		1.00

問4　配偶者の有無

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
配偶者なし	65	35.3%	31	33.0%	34	38.2%	0	0.0%
配偶者あり	112	60.9%	58	61.7%	54	60.7%	0	0.0%
無回答	7	3.8%	5	5.3%	1	1.1%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問5　婚姻経験（配偶者なしの人）

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
結婚したことがない	53	81.5%	27	87.1%	26	76.5%
離別・死別	12	18.5%	4	12.9%	8	23.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	65	100.0%	31	100.0%	34	100.0%

問6　最終学歴

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
在学中	10	5.4%	6	6.4%	4	4.5%	0	0.0%
中学校（高校中退の場合も含む）	15	8.2%	5	5.3%	10	11.2%	0	0.0%
高校	78	42.4%	39	41.5%	38	42.7%	1	100.0%
専修学校（専門学校）	30	16.3%	10	10.6%	20	22.5%	0	0.0%
短期大学、高専	19	10.3%	10	10.6%	9	10.1%	0	0.0%
大学	28	15.2%	21	22.3%	7	7.9%	0	0.0%
大学院	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	1.6%	2	2.1%	1	1.1%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問7　現在の勤務状況

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
正規の職員	69	37.5%	46	48.9%	23	25.8%	0	0.0%
パート・アルバイト	16	8.7%	2	2.1%	13	14.6%	1	100.0%
派遣・嘱託・契約社員	9	4.9%	2	2.1%	7	7.9%	0	0.0%
自営業主・家族従業者	40	21.7%	26	27.7%	14	15.7%	0	0.0%
無職・家事	27	14.7%	7	7.4%	20	22.5%	0	0.0%
学生	14	7.6%	6	6.4%	8	9.0%	0	0.0%
その他	4	2.2%	2	2.1%	2	2.2%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問8　現在の職種（現在働いている人のみ）

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
農業	39	28.3%	23	29.5%	16	27.1%	0	0.0%
林業	3	2.2%	2	2.6%	1	1.7%	0	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
建設業	5	3.6%	4	5.1%	1	1.7%	0	0.0%
製造業	11	8.0%	6	7.7%	5	8.5%	0	0.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	2	1.4%	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
情報通信業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
運輸業、郵便業	2	1.4%	2	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
卸売業、小売業	2	1.4%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%
金融業、保険業	1	0.7%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
不動産業、物品賃貸業	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宿泊業、飲食業	5	3.6%	3	3.8%	2	3.4%	0	0.0%
教育、学習支援業	3	2.2%	1	1.3%	2	3.4%	0	0.0%
医療	9	6.5%	2	2.6%	7	11.9%	0	0.0%
介護・福祉	7	5.1%	1	1.3%	6	10.2%	0	0.0%
その他のサービス業	16	11.6%	8	10.3%	8	13.6%	0	0.0%
公務（他に分類されるものを除く）	18	13.0%	14	17.9%	4	6.8%	0	0.0%
その他	10	7.2%	7	9.0%	3	5.1%	0	0.0%
無回答	5	3.6%	2	2.6%	2	3.4%	1	100.0%
全体	138	100.0%	78	100.0%	59	100.0%	1	100.0%

問9　昨年の年収（※全員回答）

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
0～99万円	15	8.2%	5	5.3%	10	11.2%	0	0.0%
100万円台	14	7.6%	5	5.3%	9	10.1%	0	0.0%
200万円台	23	12.5%	12	12.8%	11	12.4%	0	0.0%
300万円台	31	16.8%	18	19.1%	12	13.5%	1	100.0%
400万円台	20	10.9%	13	13.8%	7	7.9%	0	0.0%
500万円台	15	8.2%	9	9.6%	6	6.7%	0	0.0%
600万円台	11	6.0%	7	7.4%	4	4.5%	0	0.0%
700万円台	15	8.2%	6	6.4%	9	10.1%	0	0.0%
800万円台	5	2.7%	2	2.1%	3	3.4%	0	0.0%
900万円台	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
1000万円以上	22	12.0%	12	12.8%	10	11.2%	0	0.0%
無回答	8	4.3%	2	2.1%	6	6.7%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問10　出生地

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内	103	56.0%	63	67.0%	39	43.8%	1	100.0%
北海道内の他の市町村	65	35.3%	27	28.7%	38	42.7%	0	0.0%
他の都府県	15	8.2%	3	3.2%	12	13.5%	0	0.0%
国外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

津別町内
地区

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
まちなか地区	49	47.6%	27	42.9%	22	56.4%	0	0.0%
周辺地区	25	24.3%	17	27.0%	8	20.5%	0	0.0%
不明	2	1.9%	1	1.6%	1	2.6%	0	0.0%
無回答	27	26.2%	18	28.6%	8	20.5%	1	100.0%
全体	103	100.0%	63	100.0%	39	100.0%	1	100.0%

他の市町村
地域別

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
札幌市	3	4.6%	3	11.1%	0	0.0%
石狩(札幌市除く)	2	3.1%	0	0.0%	2	5.3%
空知	3	4.6%	3	11.1%	0	0.0%
後志	1	1.5%	1	3.7%	0	0.0%
胆振	3	4.6%	0	0.0%	3	7.9%
日高	2	3.1%	1	3.7%	1	2.6%
渡島	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
檜山	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
上川	3	4.6%	0	0.0%	3	7.9%
留萌	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宗谷	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オホーツク	43	66.2%	16	59.3%	27	71.1%
十勝	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
釧路	2	3.1%	0	0.0%	2	5.3%
根室	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	4.6%	3	11.1%	0	0.0%
全体	65	100.0%	27	100.0%	38	100.0%

他の都府県
地域ブロック別

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
東北	1	6.7%	0	0.0%	1	8.3%
北関東	1	6.7%	0	0.0%	1	8.3%
東京圏	7	46.7%	2	66.7%	5	41.7%
中部・北陸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中京圏	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大阪圏	2	13.3%	0	0.0%	2	16.7%
京阪周辺	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
四国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
九州・沖縄	3	20.0%	1	33.3%	2	16.7%
無回答	1	6.7%	0	0.0%	1	8.3%
全体	15	100.0%	3	100.0%	12	100.0%

問11　引っ越しの有無

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
ある	137	74.5%	69	73.4%	68	76.4%	0	0.0%
ない	47	25.5%	25	26.6%	21	23.6%	1	100.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問12　最近引っ越してきた時期

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
1970年以前	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
1970年代	13	9.5%	6	8.7%	7	10.3%
1980年代	15	10.9%	6	8.7%	9	13.2%
1990年代	25	18.2%	13	18.8%	12	17.6%
2000年代	32	23.4%	16	23.2%	16	23.5%
2010年以降	47	34.3%	26	37.7%	21	30.9%
無回答	5	3.6%	2	2.9%	3	4.4%
全体	137	100.0%	69	100.0%	68	100.0%

問13　引っ越す前の居住地

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内の別の地域	78	56.9%	40	58.0%	38	55.9%
北海道内の他の市町村	51	37.2%	25	36.2%	26	38.2%
他の都府県	8	5.8%	4	5.8%	4	5.9%
国外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	137	100.0%	69	100.0%	68	100.0%

津別町内
字名

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
まちなか地区	57	73.1%	33	82.5%	24	63.2%
周辺地区	9	11.5%	2	5.0%	7	18.4%
無回答	12	15.4%	5	12.5%	7	18.4%
全体	78	100.0%	40	100.0%	38	100.0%

他の市町村
地域別

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
札幌市	7	13.7%	3	12.0%	4	15.4%
石狩(札幌市除く)	3	5.9%	2	8.0%	1	3.8%
空知	3	5.9%	3	12.0%	0	0.0%
後志	2	3.9%	0	0.0%	2	7.7%
胆振	2	3.9%	0	0.0%	2	7.7%
日高	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
渡島	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
檜山	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
上川	4	7.8%	2	8.0%	2	7.7%
留萌	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宗谷	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オホーツク	21	41.2%	9	36.0%	12	46.2%
十勝	5	9.8%	3	12.0%	2	7.7%
釧路	2	3.9%	1	4.0%	1	3.8%
根室	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	3.9%	2	8.0%	0	0.0%
全体	51	100.0%	25	100.0%	26	100.0%

他の都府県
地域ブロック別

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
東北	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
北関東	1	12.5%	0	0.0%	1	25.0%
東京圏	2	25.0%	1	25.0%	1	25.0%
中部・北陸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中京圏	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大阪圏	4	50.0%	2	50.0%	2	50.0%
京阪周辺	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
四国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
九州・沖縄	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	12.5%	1	25.0%	0	0.0%
全体	8	100.0%	4	100.0%	4	100.0%

問14 （1）引っ越してきた理由

引っ越してきた理由として優先順位が高い項目【1位～3位の合計】

（複数回答）

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
入学・進学	10	7.3%	6	8.7%	4	5.9%
就職	8	5.8%	5	7.2%	3	4.4%
転職	13	9.5%	8	11.6%	5	7.4%
転勤	12	8.8%	7	10.1%	5	7.4%
家業継承	7	5.1%	7	10.1%	0	0.0%
定年退職	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
住宅事情	46	33.6%	20	29.0%	26	38.2%
生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	15	10.9%	8	11.6%	7	10.3%
通勤通学の便	17	12.4%	10	14.5%	7	10.3%
親との同居	20	14.6%	14	20.3%	6	8.8%
親との近居	13	9.5%	6	8.7%	7	10.3%
子との同居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子との近居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家族の移動に伴って	10	7.3%	5	7.2%	5	7.4%
結婚	29	21.2%	8	11.6%	21	30.9%
離婚	3	2.2%	1	1.4%	2	2.9%
子育て環境上の理由	16	11.7%	8	11.6%	8	11.8%
健康上の理由	3	2.2%	1	1.4%	2	2.9%
その他	11	8.0%	6	8.7%	5	7.4%
全体	137		69		68	

引っ越してきた理由として優先順位が高い項目【1位】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
入学・進学	5	3.6%	4	5.8%	1	1.5%
就職	8	5.8%	5	7.2%	3	4.4%
転職	10	7.3%	5	7.2%	5	7.4%
転勤	8	5.8%	6	8.7%	2	2.9%
家業継承	6	4.4%	6	8.7%	0	0.0%
定年退職	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
住宅事情	33	24.1%	14	20.3%	19	27.9%
生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	4	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
通勤通学の便	6	4.4%	3	4.3%	3	4.4%
親との同居	6	4.4%	5	7.2%	1	1.5%
親との近居	3	2.2%	2	2.9%	1	1.5%
子との同居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子との近居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家族の移動に伴って	4	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
結婚	25	18.2%	6	8.7%	19	27.9%
離婚	3	2.2%	1	1.4%	2	2.9%
子育て環境上の理由	4	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
健康上の理由	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
その他	8	5.8%	4	5.8%	4	5.9%
無回答	2	1.5%	0	0.0%	2	2.9%
全体	137	100.0%	69	100.0%	68	100.0%

引っ越してきた理由として優先順位が高い項目【2位】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
入学・進学	5	3.6%	2	2.9%	3	4.4%
就職	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転職	2	1.5%	2	2.9%	0	0.0%
転勤	2	1.5%	0	0.0%	2	2.9%
家業継承	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
定年退職	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
住宅事情	10	7.3%	6	8.7%	4	5.9%
生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	7	5.1%	4	5.8%	3	4.4%
通勤通学の便	6	4.4%	3	4.3%	3	4.4%
親との同居	8	5.8%	4	5.8%	4	5.9%
親との近居	6	4.4%	2	2.9%	4	5.9%
子との同居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子との近居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家族の移動に伴って	4	2.9%	3	4.3%	1	1.5%
結婚	4	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
離婚	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子育て環境上の理由	5	3.6%	4	5.8%	1	1.5%
健康上の理由	1	0.7%	0	0.0%	1	1.5%
その他	2	1.5%	1	1.4%	1	1.5%
無回答	74	54.0%	35	50.7%	39	57.4%
全体	137	100.0%	69	100.0%	68	100.0%

引っ越してきた理由として優先順位が高い項目【3位】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
入学・進学	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
就職	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
転職	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
転勤	2	1.5%	1	1.4%	1	1.5%
家業継承	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
定年退職	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
住宅事情	3	2.2%	0	0.0%	3	4.4%
生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	4	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
通勤通学の便	5	3.6%	4	5.8%	1	1.5%
親との同居	6	4.4%	5	7.2%	1	1.5%
親との近居	4	2.9%	2	2.9%	2	2.9%
子との同居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子との近居	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
家族の移動に伴って	2	1.5%	0	0.0%	2	2.9%
結婚	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
離婚	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子育て環境上の理由	7	5.1%	2	2.9%	5	7.4%
健康上の理由	1	0.7%	0	0.0%	1	1.5%
その他	1	0.7%	1	1.4%	0	0.0%
無回答	101	73.7%	51	73.9%	50	73.5%
全体	137	100.0%	69	100.0%	68	100.0%

問15　津別町に住み続けたいか

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
今の地区に住み続けたい	86	46.7%	42	44.7%	44	49.4%	0	0.0%
津別町の別の地区へ移りたい	10	5.4%	6	6.4%	4	4.5%	0	0.0%
できれば道内の他市町村へ移りたい	39	21.2%	21	22.3%	17	19.1%	1	100.0%
できれば道外へ移りたい	3	1.6%	1	1.1%	2	2.2%	0	0.0%
よくわからない	43	23.4%	23	24.5%	20	22.5%	0	0.0%
無回答	3	1.6%	1	1.1%	2	2.2%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問16　5年位以内に転居する可能性

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
ある	37	20.1%	21	22.3%	16	18.0%	0	0.0%
ない	102	55.4%	50	53.2%	51	57.3%	1	100.0%
わからない	43	23.4%	21	22.3%	22	24.7%	0	0.0%
無回答	2	1.1%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問17　転居する可能性がある地域（転居する可能性がある人）

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内の別の地域	5	13.5%	3	14.3%	2	12.5%
道内の他市町村	23	62.2%	12	57.1%	11	68.8%
道外の都府県	2	5.4%	1	4.8%	1	6.3%
国外	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	7	18.9%	5	23.8%	2	12.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	37	100.0%	21	100.0%	16	100.0%

津別町内
字名

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
まちなか地区	3	60.0%	2	66.7%	1	50.0%
周辺地区	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	2	40.0%	1	33.3%	1	50.0%
全体	5	100.0%	3	100.0%	2	100.0%

道内の他市町村
地域別

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
札幌市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
石狩（札幌市除く）	1	4.3%	0	0.0%	1	9.1%
空知	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
後志	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
胆振	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
日高	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
渡島	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
檜山	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
上川	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
留萌	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
宗谷	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オホーツク	10	43.5%	5	41.7%	5	45.5%
十勝	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
釧路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
根室	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	12	52.2%	7	58.3%	5	45.5%
全体	23	100.0%	12	100.0%	11	100.0%

道外の都府県
地域ブロック別

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
東北	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
北関東	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
東京圏	2	100.0%	1	100.0%	1	100.0%
中部・北陸	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中京圏	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
大阪圏	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
京阪周辺	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
四国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
九州・沖縄	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	2	100.0%	1	100.0%	1	100.0%

問18　転居する理由（転居する可能性がある人）

（複数回答）

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
入学・進学	4	10.8%	2	9.5%	2	12.5%
就職	12	32.4%	5	23.8%	7	43.8%
転職	1	2.7%	0	0.0%	1	6.3%
転勤	6	16.2%	5	23.8%	1	6.3%
家業継承	2	5.4%	0	0.0%	2	12.5%
定年退職	2	5.4%	2	9.5%	0	0.0%
住宅事情	3	8.1%	3	14.3%	0	0.0%
生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	6	16.2%	4	19.0%	2	12.5%
通勤通学の便	7	18.9%	5	23.8%	2	12.5%
親との同居	2	5.4%	2	9.5%	0	0.0%
親との近居	3	8.1%	3	14.3%	0	0.0%
子との同居	1	2.7%	1	4.8%	0	0.0%
子との近居	1	2.7%	0	0.0%	1	6.3%
家族の移動に伴って	3	8.1%	1	4.8%	2	12.5%
結婚	6	16.2%	4	19.0%	2	12.5%
子育て環境上の理由	5	13.5%	3	14.3%	2	12.5%
健康上の理由	1	2.7%	1	4.8%	0	0.0%
その他	2	5.4%	1	4.8%	1	6.3%
全体	37		21		16	

問19　津別町について感じていること
（1）高い収入が得られる仕事がある

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	12	6.5%	4	4.3%	8	9.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	11	6.0%	4	4.3%	7	7.9%	0	0.0%
どちらともいえない	49	26.6%	24	25.5%	25	28.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	39	21.2%	21	22.3%	18	20.2%	0	0.0%
そう思わない	68	37.0%	39	41.5%	29	32.6%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	2	2.1%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(2)安定した収入が得られる仕事がある

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	25	13.6%	10	10.6%	15	16.9%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	27	14.7%	16	17.0%	11	12.4%	0	0.0%
どちらともいえない	57	31.0%	30	31.9%	27	30.3%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	40	21.7%	20	21.3%	20	22.5%	0	0.0%
そう思わない	29	15.8%	16	17.0%	13	14.6%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	2	2.1%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(3)やりがいのある仕事がある

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	32	17.4%	18	19.1%	14	15.7%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	28	15.2%	17	18.1%	11	12.4%	0	0.0%
どちらともいえない	74	40.2%	37	39.4%	37	41.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	22	12.0%	11	11.7%	11	12.4%	0	0.0%
そう思わない	23	12.5%	9	9.6%	14	15.7%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	2	2.1%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(4)住宅環境が安定している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	19	10.3%	7	7.4%	12	13.5%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	44	23.9%	24	25.5%	20	22.5%	0	0.0%
どちらともいえない	64	34.8%	31	33.0%	33	37.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	25	13.6%	14	14.9%	11	12.4%	0	0.0%
そう思わない	24	13.0%	14	14.9%	10	11.2%	0	0.0%
無回答	8	4.3%	4	4.3%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(5)家族・友人・知人が近くに住んでいる

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	63	34.2%	34	36.2%	29	32.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	53	28.8%	30	31.9%	23	25.8%	0	0.0%
どちらともいえない	33	17.9%	16	17.0%	17	19.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	11	6.0%	5	5.3%	6	6.7%	0	0.0%
そう思わない	21	11.4%	8	8.5%	13	14.6%	0	0.0%
無回答	3	1.6%	1	1.1%	1	1.1%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(6)隣近所との付き合いが充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	29	15.8%	17	18.1%	12	13.5%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	68	37.0%	30	31.9%	38	42.7%	0	0.0%
どちらともいえない	58	31.5%	33	35.1%	25	28.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	12	6.5%	5	5.3%	7	7.9%	0	0.0%
そう思わない	12	6.5%	6	6.4%	6	6.7%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	3	3.2%	1	1.1%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

（7）多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	25	13.6%	13	13.8%	12	13.5%	0	0.0%
どちらともいえない	60	32.6%	32	34.0%	28	31.5%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	47	25.5%	21	22.3%	26	29.2%	0	0.0%
そう思わない	39	21.2%	21	22.3%	18	20.2%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	3	3.2%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

（8）バスなどの交通の便が良い

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	6	3.3%	1	1.1%	5	5.6%	0	0.0%
どちらともいえない	23	12.5%	13	13.8%	10	11.2%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	46	25.0%	19	20.2%	27	30.3%	0	0.0%
そう思わない	98	53.3%	56	59.6%	42	47.2%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	2	2.1%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

（9）乗り物を使用しなくても、快適に暮らすことができる

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	8	4.3%	3	3.2%	5	5.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
どちらともいえない	18	9.8%	10	10.6%	8	9.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	33	17.9%	18	19.1%	15	16.9%	0	0.0%
そう思わない	109	59.2%	55	58.5%	54	60.7%	0	0.0%
無回答	9	4.9%	4	4.3%	4	4.5%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

（10）出産の環境が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	3	1.6%	1	1.1%	2	2.2%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	8	4.3%	4	4.3%	4	4.5%	0	0.0%
どちらともいえない	36	19.6%	23	24.5%	13	14.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	28	15.2%	12	12.8%	16	18.0%	0	0.0%
そう思わない	98	53.3%	46	48.9%	52	58.4%	0	0.0%
無回答	11	6.0%	8	8.5%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

（11）子育ての環境・施策が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	14	7.6%	9	9.6%	5	5.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	43	23.4%	24	25.5%	19	21.3%	0	0.0%
どちらともいえない	63	34.2%	30	31.9%	33	37.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	26	14.1%	9	9.6%	17	19.1%	0	0.0%
そう思わない	28	15.2%	15	16.0%	13	14.6%	0	0.0%
無回答	10	5.4%	7	7.4%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(12)仕事と子育てを両立できる環境がある

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	16	8.7%	7	7.4%	9	10.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	31	16.8%	17	18.1%	14	15.7%	0	0.0%
どちらともいえない	75	40.8%	35	37.2%	40	44.9%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	26	14.1%	15	16.0%	11	12.4%	0	0.0%
そう思わない	29	15.8%	16	17.0%	13	14.6%	0	0.0%
無回答	7	3.8%	4	4.3%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(13)小中学校などの義務教育環境が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	21	11.4%	13	13.8%	8	9.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	53	28.8%	27	28.7%	26	29.2%	0	0.0%
どちらともいえない	69	37.5%	35	37.2%	34	38.2%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	15	8.2%	5	5.3%	10	11.2%	0	0.0%
そう思わない	17	9.2%	10	10.6%	7	7.9%	0	0.0%
無回答	9	4.9%	4	4.3%	4	4.5%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(14)高校などの高等教育環境が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	9	4.9%	3	3.2%	6	6.7%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	30	16.3%	18	19.1%	12	13.5%	0	0.0%
どちらともいえない	74	40.2%	30	31.9%	44	49.4%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	27	14.7%	17	18.1%	10	11.2%	0	0.0%
そう思わない	35	19.0%	20	21.3%	15	16.9%	0	0.0%
無回答	9	4.9%	6	6.4%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(15)教育文化施設・スポーツ施設が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	18	9.8%	9	9.6%	9	10.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	50	27.2%	27	28.7%	23	25.8%	0	0.0%
どちらともいえない	61	33.2%	28	29.8%	33	37.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	27	14.7%	13	13.8%	14	15.7%	0	0.0%
そう思わない	19	10.3%	12	12.8%	7	7.9%	0	0.0%
無回答	9	4.9%	5	5.3%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(16)食料品や日用品の買い物環境が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	11	6.0%	7	7.4%	4	4.5%	0	0.0%
どちらともいえない	17	9.2%	6	6.4%	11	12.4%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	62	33.7%	28	29.8%	34	38.2%	0	0.0%
そう思わない	86	46.7%	48	51.1%	38	42.7%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	4	4.3%	1	1.1%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(17)娯楽環境・飲食店が充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	4	2.2%	3	3.2%	1	1.1%	0	0.0%
どちらともいえない	21	11.4%	7	7.4%	14	15.7%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	53	28.8%	28	29.8%	25	28.1%	0	0.0%
そう思わない	98	53.3%	52	55.3%	46	51.7%	0	0.0%
無回答	8	4.3%	4	4.3%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(18)空き家・空き店舗が少なく、にぎわっている

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
どちらともいえない	14	7.6%	6	6.4%	8	9.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	33	17.9%	13	13.8%	20	22.5%	0	0.0%
そう思わない	129	70.1%	71	75.5%	58	65.2%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	2	2.1%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(19)除雪などの生活支援サービスが充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	13	7.1%	9	9.6%	4	4.5%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	36	19.6%	18	19.1%	18	20.2%	0	0.0%
どちらともいえない	52	28.3%	28	29.8%	24	27.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	39	21.2%	17	18.1%	22	24.7%	0	0.0%
そう思わない	38	20.7%	20	21.3%	18	20.2%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	2	2.1%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(20)医療サービスが充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	8	4.3%	4	4.3%	4	4.5%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	12	6.5%	8	8.5%	4	4.5%	0	0.0%
どちらともいえない	54	29.3%	29	30.9%	25	28.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	45	24.5%	19	20.2%	26	29.2%	0	0.0%
そう思わない	60	32.6%	32	34.0%	28	31.5%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	2	2.1%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(21)福祉サービスが充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	34	18.5%	13	13.8%	21	23.6%	0	0.0%
どちらともいえない	69	37.5%	39	41.5%	30	33.7%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	33	17.9%	15	16.0%	18	20.2%	0	0.0%
そう思わない	35	19.0%	20	21.3%	15	16.9%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	3	3.2%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(22)災害が少なく気候が安定している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	62	33.7%	31	33.0%	31	34.8%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	67	36.4%	33	35.1%	34	38.2%	0	0.0%
どちらともいえない	33	17.9%	19	20.2%	14	15.7%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	9	4.9%	4	4.3%	5	5.6%	0	0.0%
そう思わない	9	4.9%	6	6.4%	3	3.4%	0	0.0%
無回答	4	2.2%	1	1.1%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(23)まちなみや景観など自然環境が豊かである

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	69	37.5%	40	42.6%	29	32.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	61	33.2%	29	30.9%	32	36.0%	0	0.0%
どちらともいえない	32	17.4%	15	16.0%	17	19.1%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	12	6.5%	6	6.4%	6	6.7%	0	0.0%
そう思わない	4	2.2%	2	2.1%	2	2.2%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	2	2.1%	3	3.4%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(24)施設の改修・改築が適切になされている

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	11	6.0%	6	6.4%	5	5.6%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	41	22.3%	17	18.1%	24	27.0%	0	0.0%
どちらともいえない	81	44.0%	39	41.5%	42	47.2%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	27	14.7%	17	18.1%	10	11.2%	0	0.0%
そう思わない	17	9.2%	11	11.7%	6	6.7%	0	0.0%
無回答	7	3.8%	4	4.3%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

(25)治安がよく・防犯に関する取り組みが充実している

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
そう思う	37	20.1%	21	22.3%	16	18.0%	0	0.0%
どちらかといえばそう思う	74	40.2%	40	42.6%	34	38.2%	0	0.0%
どちらともいえない	56	30.4%	28	29.8%	28	31.5%	0	0.0%
どちらかといえばそう思わない	10	5.4%	1	1.1%	9	10.1%	0	0.0%
そう思わない	2	1.1%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	2	2.1%	2	2.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

津別町に維持・改善を求める優先順位が高い項目【1位～3位合計】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
高い収入が得られる仕事がある	17	9.2%	12	12.8%	5	5.6%	0	0.0%
安定した収入が得られる仕事がある	31	16.8%	16	17.0%	15	16.9%	0	0.0%
やりがいのある仕事がある	22	12.0%	10	10.6%	12	13.5%	0	0.0%
住宅環境が充実している	20	10.9%	9	9.6%	11	12.4%	0	0.0%
家族・友人・知人が近くに住んでいる	14	7.6%	5	5.3%	9	10.1%	0	0.0%
隣近所との付き合いが充実している	8	4.3%	3	3.2%	5	5.6%	0	0.0%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	10	5.4%	8	8.5%	2	2.2%	0	0.0%
バスなどの交通の便が良い	31	16.8%	13	13.8%	18	20.2%	0	0.0%
乗り物を使用しなくても、快適に暮らすことができる	18	9.8%	6	6.4%	12	13.5%	0	0.0%
出産の環境が充実している	15	8.2%	5	5.3%	10	11.2%	0	0.0%
子育ての環境・施策が充実している	18	9.8%	11	11.7%	7	7.9%	0	0.0%
仕事と子育てを両立できる環境がある	11	6.0%	7	7.4%	4	4.5%	0	0.0%
小中学校などの義務教育環境が充実している	7	3.8%	5	5.3%	2	2.2%	0	0.0%
高校などの高等教育環境が充実している	10	5.4%	4	4.3%	6	6.7%	0	0.0%
教育文化施設・スポーツ施設が充実している	9	4.9%	4	4.3%	5	5.6%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が充実している	47	25.5%	24	25.5%	23	25.8%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店が充実している	24	13.0%	17	18.1%	7	7.9%	0	0.0%
空き家・空き店舗が少なく、賑わっている	20	10.9%	11	11.7%	9	10.1%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが充実している	19	10.3%	9	9.6%	10	11.2%	0	0.0%
医療サービスが充実している	29	15.8%	13	13.8%	16	18.0%	0	0.0%
福祉サービスが充実している	20	10.9%	10	10.6%	10	11.2%	0	0.0%
災害が少なく気候が安定している	11	6.0%	5	5.3%	6	6.7%	0	0.0%
まちなみや景観などの自然環境が豊かである	17	9.2%	7	7.4%	10	11.2%	0	0.0%
施設の改修・改築が適切になされている	3	1.6%	2	2.1%	1	1.1%	0	0.0%
治安がよく・防犯に関する取り組みが充実している	8	4.3%	4	4.3%	4	4.5%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	184		94		89		1	

津別町に維持・改善を求める項目の優先順位【1位】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
高い収入が得られる仕事がある	7	3.8%	6	6.4%	1	1.1%	0	0.0%
安定した収入が得られる仕事がある	16	8.7%	4	4.3%	12	13.5%	0	0.0%
やりがいのある仕事がある	4	2.2%	1	1.1%	3	3.4%	0	0.0%
住宅環境が充実している	5	2.7%	2	2.1%	3	3.4%	0	0.0%
家族・友人・知人が近くに住んでいる	8	4.3%	4	4.3%	4	4.5%	0	0.0%
隣近所との付き合いが充実している	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	3	1.6%	3	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
バスなどの交通の便が良い	10	5.4%	4	4.3%	6	6.7%	0	0.0%
乗り物を使用しなくても、快適に暮らすことができる	4	2.2%	2	2.1%	2	2.2%	0	0.0%
出産の環境が充実している	5	2.7%	1	1.1%	4	4.5%	0	0.0%
子育ての環境・施策が充実している	9	4.9%	6	6.4%	3	3.4%	0	0.0%
仕事と子育てを両立できる環境がある	2	1.1%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
小中学校などの義務教育環境が充実している	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
高校などの高等教育環境が充実している	1	0.5%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
教育文化施設・スポーツ施設が充実している	4	2.2%	2	2.1%	2	2.2%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が充実している	20	10.9%	10	10.6%	10	11.2%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店が充実している	5	2.7%	2	2.1%	3	3.4%	0	0.0%
空き家・空き店舗が少なく、賑わっている	8	4.3%	6	6.4%	2	2.2%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが充実している	4	2.2%	3	3.2%	1	1.1%	0	0.0%
医療サービスが充実している	9	4.9%	6	6.4%	3	3.4%	0	0.0%
福祉サービスが充実している	7	3.8%	2	2.1%	5	5.6%	0	0.0%
災害が少なく気候が安定している	6	3.3%	4	4.3%	2	2.2%	0	0.0%
まちなみや景観などの自然環境が豊かである	10	5.4%	3	3.2%	7	7.9%	0	0.0%
施設の改修・改築が適切になされている	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
治安がよく・防犯に関する取り組みが充実している	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	34	18.5%	19	20.2%	14	15.7%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

津別町に維持・改善を求める項目の優先順位【2位】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
高い収入が得られる仕事がある	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
安定した収入が得られる仕事がある	12	6.5%	9	9.6%	3	3.4%	0	0.0%
やりがいのある仕事がある	5	2.7%	2	2.1%	3	3.4%	0	0.0%
住宅環境が充実している	6	3.3%	1	1.1%	5	5.6%	0	0.0%
家族・友人・知人が近くに住んでいる	1	0.5%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%
隣近所との付き合いが充実している	4	2.2%	1	1.1%	3	3.4%	0	0.0%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	2	1.1%	2	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
バスなどの交通の便が良い	11	6.0%	6	6.4%	5	5.6%	0	0.0%
乗り物を使用しなくても、快適に暮らすことができる	7	3.8%	2	2.1%	5	5.6%	0	0.0%
出産の環境が充実している	6	3.3%	3	3.2%	3	3.4%	0	0.0%
子育ての環境・施策が充実している	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
仕事と子育てを両立できる環境がある	4	2.2%	3	3.2%	1	1.1%	0	0.0%
小中学校などの義務教育環境が充実している	3	1.6%	1	1.1%	2	2.2%	0	0.0%
高校などの高等教育環境が充実している	3	1.6%	0	0.0%	3	3.4%	0	0.0%
教育文化施設・スポーツ施設が充実している	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が充実している	13	7.1%	6	6.4%	7	7.9%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店が充実している	9	4.9%	7	7.4%	2	2.2%	0	0.0%
空き家・空き店舗が少なく、賑わっている	7	3.8%	3	3.2%	4	4.5%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが充実している	9	4.9%	5	5.3%	4	4.5%	0	0.0%
医療サービスが充実している	11	6.0%	3	3.2%	8	9.0%	0	0.0%
福祉サービスが充実している	6	3.3%	4	4.3%	2	2.2%	0	0.0%
災害が少なく気候が安定している	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
まちなみや景観などの自然環境が豊かである	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
施設の改修・改築が適切になされている	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
治安がよく・防犯に関する取り組みが充実している	4	2.2%	2	2.1%	2	2.2%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	37	20.1%	20	21.3%	16	18.0%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

津別町に維持・改善を求める項目の優先順位【3位】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
高い収入が得られる仕事がある	3	1.6%	2	2.1%	1	1.1%	0	0.0%
安定した収入が得られる仕事がある	3	1.6%	3	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
やりがいのある仕事がある	13	7.1%	7	7.4%	6	6.7%	0	0.0%
住宅環境が充実している	9	4.9%	6	6.4%	3	3.4%	0	0.0%
家族・友人・知人が近くに住んでいる	5	2.7%	1	1.1%	4	4.5%	0	0.0%
隣近所との付き合いが充実している	4	2.2%	2	2.1%	2	2.2%	0	0.0%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
バスなどの交通の便が良い	10	5.4%	3	3.2%	7	7.9%	0	0.0%
乗り物を使用しなくても、快適に暮らすことができる	7	3.8%	2	2.1%	5	5.6%	0	0.0%
出産の環境が充実している	4	2.2%	1	1.1%	3	3.4%	0	0.0%
子育ての環境・施策が充実している	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
仕事と子育てを両立できる環境がある	5	2.7%	2	2.1%	3	3.4%	0	0.0%
小中学校などの義務教育環境が充実している	3	1.6%	3	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
高校などの高等教育環境が充実している	6	3.3%	4	4.3%	2	2.2%	0	0.0%
教育文化施設・スポーツ施設が充実している	4	2.2%	1	1.1%	3	3.4%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が充実している	14	7.6%	8	8.5%	6	6.7%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店が充実している	10	5.4%	8	8.5%	2	2.2%	0	0.0%
空き家・空き店舗が少なく、賑わっている	5	2.7%	2	2.1%	3	3.4%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが充実している	6	3.3%	1	1.1%	5	5.6%	0	0.0%
医療サービスが充実している	9	4.9%	4	4.3%	5	5.6%	0	0.0%
福祉サービスが充実している	7	3.8%	4	4.3%	3	3.4%	0	0.0%
災害が少なく気候が安定している	3	1.6%	0	0.0%	3	3.4%	0	0.0%
まちなみや景観などの自然環境が豊かである	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
施設の改修・改築が適切になされている	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
治安がよく・防犯に関する取り組みが充実している	2	1.1%	1	1.1%	1	1.1%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	42	22.8%	23	24.5%	18	20.2%	1	100.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問20　津別町の人口減少に対する将来の不安

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
非常に不安	71	38.6%	32	34.0%	38	42.7%	1	100.0%
まあまあ不安	60	32.6%	33	35.1%	27	30.3%	0	0.0%
普通	33	17.9%	17	18.1%	16	18.0%	0	0.0%
あまり不安ではない	12	6.5%	7	7.4%	5	5.6%	0	0.0%
全く不安ではない	3	1.6%	2	2.1%	1	1.1%	0	0.0%
無回答	5	2.7%	3	3.2%	2	2.2%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

問21　具体的な不安内容
津別町において人口減少が進むことへの将来の不安と感じている項目の優先順位【1位～3位合計】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
仕事の収入が減るという不安	9	6.9%	5	7.7%	4	6.2%	0	0.0%
仕事がなくなるという不安	30	22.9%	17	26.2%	13	20.0%	0	0.0%
仕事のやりがいがなくなるという不安	4	3.1%	3	4.6%	1	1.5%	0	0.0%
住宅環境が悪くなるという不安	8	6.1%	3	4.6%	4	6.2%	1	100.0%
家族・友人・知人が近くにいなくなるという不安	9	6.9%	6	9.2%	3	4.6%	0	0.0%
隣近所の付き合いが希薄になるという不安	4	3.1%	1	1.5%	3	4.6%	0	0.0%
コミュニティが限定的になり、新しい出会いがなくなるという不安	8	6.1%	5	7.7%	3	4.6%	0	0.0%
公共交通機関の廃止等、交通の便が悪くなるという不安	41	31.3%	11	16.9%	30	46.2%	0	0.0%
出産環境が悪くなるという不安	5	3.8%	2	3.1%	3	4.6%	0	0.0%
保育園・幼稚園が撤退する等、子育て環境が悪くなるという不安	16	12.2%	9	13.8%	7	10.8%	0	0.0%
小学校がなくなる等、学校教育の環境が悪くなるという不安	34	26.0%	19	29.2%	15	23.1%	0	0.0%
教育文化施設、スポーツ施設がなくなるという不安	3	2.3%	2	3.1%	1	1.5%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が不便になるという不安	48	36.6%	25	38.5%	23	35.4%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店がなくなってしまうという不安	12	9.2%	8	12.3%	4	6.2%	0	0.0%
空き家・空き店舗が増えて、町に賑わいがなくなるという不安	30	22.9%	15	23.1%	15	23.1%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが行き届かなくなるという不安	13	9.9%	7	10.8%	5	7.7%	1	100.0%
医療・福祉サービスが行き届かなくなるという不安	40	30.5%	16	24.6%	24	36.9%	0	0.0%
災害が起きたときに支えてくれる人がいないという不安	10	7.6%	5	7.7%	5	7.7%	0	0.0%
救急医療機関が減って搬送に時間がかかるという不安	22	16.8%	11	16.9%	11	16.9%	0	0.0%
施設の老朽化が進むことへの不安	7	5.3%	5	7.7%	1	1.5%	1	100.0%
防犯面への対応が行き届かなくなり、治安が悪くなることへの不安	3	2.3%	1	1.5%	2	3.1%	0	0.0%
公共料金が高くなるという不安	26	19.8%	12	18.5%	14	21.5%	0	0.0%
その他	5	3.8%	5	7.7%	0	0.0%	0	0.0%
全体	131		65		65		1	

津別町において人口減少が進むことへの将来の不安と感じている項目の優先順位【1位】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
仕事の収入が減るという不安	7	5.3%	4	6.2%	3	4.6%	0	0.0%
仕事がなくなるという不安	18	13.7%	9	13.8%	9	13.8%	0	0.0%
仕事のやりがいがなくなるという不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
住宅環境が悪くなるという不安	4	3.1%	2	3.1%	1	1.5%	1	100.0%
家族・友人・知人が近くにいなくなるという不安	4	3.1%	3	4.6%	1	1.5%	0	0.0%
隣近所の付き合いが希薄になるという不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
コミュニティが限定的になり、新しい出会いがなくなるという不安	4	3.1%	2	3.1%	2	3.1%	0	0.0%
公共交通機関の廃止等、交通の便が悪くなるという不安	17	13.0%	3	4.6%	14	21.5%	0	0.0%
出産環境が悪くなるという不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
保育園・幼稚園が撤退する等、子育て環境が悪くなるという不安	10	7.6%	7	10.8%	3	4.6%	0	0.0%
小学校がなくなる等、学校教育の環境が悪くなるという不安	9	6.9%	4	6.2%	5	7.7%	0	0.0%
教育文化施設、スポーツ施設がなくなるという不安	1	0.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が不便になるという不安	12	9.2%	8	12.3%	4	6.2%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店がなくなってしまうという不安	3	2.3%	2	3.1%	1	1.5%	0	0.0%
空き家・空き店舗が増えて、町に賑わいがなくなるという不安	7	5.3%	6	9.2%	1	1.5%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが行き届かなくなるという不安	1	0.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
医療・福祉サービスが行き届かなくなるという不安	12	9.2%	4	6.2%	8	12.3%	0	0.0%
災害が起きたときに支えてくれる人がいないという不安	2	1.5%	1	1.5%	1	1.5%	0	0.0%
救急医療機関が減って搬送に時間がかかるという不安	5	3.8%	2	3.1%	3	4.6%	0	0.0%
施設の老朽化が進むことへの不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
防犯面への対応が行き届かなくなり、治安が悪くなることへの不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
公共料金が高くなるという不安	8	6.1%	3	4.6%	5	7.7%	0	0.0%
その他	3	2.3%	3	4.6%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
全体	131	100.0%	65	100.0%	65	100.0%	1	100.0%

津別町において人口減少が進むことへの将来の不安と感じている項目の優先順位【2位】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
仕事の収入が減るという不安	2	1.5%	1	1.5%	1	1.5%	0	0.0%
仕事がなくなるという不安	7	5.3%	4	6.2%	3	4.6%	0	0.0%
仕事のやりがいがなくなるという不安	1	0.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
住宅環境が悪くなるという不安	3	2.3%	1	1.5%	2	3.1%	0	0.0%
家族・友人・知人が近くにいなくなるという不安	3	2.3%	1	1.5%	2	3.1%	0	0.0%
隣近所の付き合いが希薄になるという不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
コミュニティが限定的になり、新しい出会いがなくなるという不安	1	0.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
公共交通機関の廃止等、交通の便が悪くなるという不安	11	8.4%	4	6.2%	7	10.8%	0	0.0%
出産環境が悪くなるという不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
保育園・幼稚園が撤退する等、子育て環境が悪くなるという不安	6	4.6%	2	3.1%	4	6.2%	0	0.0%
小学校がなくなる等、学校教育の環境が悪くなるという不安	13	9.9%	9	13.8%	4	6.2%	0	0.0%
教育文化施設、スポーツ施設がなくなるという不安	2	1.5%	1	1.5%	1	1.5%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が不便になるという不安	25	19.1%	11	16.9%	14	21.5%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店がなくなってしまうという不安	5	3.8%	3	4.6%	2	3.1%	0	0.0%
空き家・空き店舗が増えて、町に賑わいがなくなるという不安	10	7.6%	4	6.2%	6	9.2%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが行き届かなくなるという不安	9	6.9%	5	7.7%	3	4.6%	1	100.0%
医療・福祉サービスが行き届かなくなるという不安	14	10.7%	7	10.8%	7	10.8%	0	0.0%
災害が起きたときに支えてくれる人がいないという不安	2	1.5%	1	1.5%	1	1.5%	0	0.0%
救急医療機関が減って搬送に時間がかかるという不安	4	3.1%	2	3.1%	2	3.1%	0	0.0%
施設の老朽化が進むことへの不安	2	1.5%	2	3.1%	0	0.0%	0	0.0%
防犯面への対応が行き届かなくなり、治安が悪くなることへの不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
公共料金が高くなるという不安	7	5.3%	5	7.7%	2	3.1%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
全体	131	100.0%	65	100.0%	65	100.0%	1	100.0%

津別町において人口減少が進むことへの将来の不安と感じている項目の優先順位【3位】

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
仕事の収入が減るという不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
仕事がなくなるという不安	5	3.8%	4	6.2%	1	1.5%	0	0.0%
仕事のやりがいがなくなるという不安	3	2.3%	2	3.1%	1	1.5%	0	0.0%
住宅環境が悪くなるという不安	1	0.8%	0	0.0%	1	1.5%	0	0.0%
家族・友人・知人が近くにいなくなるという不安	2	1.5%	2	3.1%	0	0.0%	0	0.0%
隣近所の付き合いが希薄になるという不安	2	1.5%	1	1.5%	1	1.5%	0	0.0%
コミュニティが限定的になり、新しい出会いがなくなるという不安	3	2.3%	2	3.1%	1	1.5%	0	0.0%
公共交通機関の廃止等、交通の便が悪くなるという不安	13	9.9%	4	6.2%	9	13.8%	0	0.0%
出産環境が悪くなるという不安	4	3.1%	2	3.1%	2	3.1%	0	0.0%
保育園・幼稚園が撤退する等、子育て環境が悪くなるという不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
小学校がなくなる等、学校教育の環境が悪くなるという不安	12	9.2%	6	9.2%	6	9.2%	0	0.0%
教育文化施設、スポーツ施設がなくなるという不安	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
食料品や日用品の買い物環境が不便になるという不安	11	8.4%	6	9.2%	5	7.7%	0	0.0%
娯楽環境・飲食店がなくなってしまうという不安	4	3.1%	3	4.6%	1	1.5%	0	0.0%
空き家・空き店舗が増えて、町に賑わいがなくなるという不安	13	9.9%	5	7.7%	8	12.3%	0	0.0%
除雪などの生活支援サービスが行き届かなくなるという不安	3	2.3%	1	1.5%	2	3.1%	0	0.0%
医療・福祉サービスが行き届かなくなるという不安	14	10.7%	5	7.7%	9	13.8%	0	0.0%
災害が起きたときに支えてくれる人がいないという不安	6	4.6%	3	4.6%	3	4.6%	0	0.0%
救急医療機関が減って搬送に時間がかかるという不安	13	9.9%	7	10.8%	6	9.2%	0	0.0%
施設の老朽化が進むことへの不安	4	3.1%	3	4.6%	0	0.0%	1	100.0%
防犯面への対応が行き届かなくなり、治安が悪くなることへの不安	1	0.8%	1	1.5%	0	0.0%	0	0.0%
公共料金が高くなるという不安	11	8.4%	4	6.2%	7	10.8%	0	0.0%
その他	2	1.5%	2	3.1%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	3.1%	2	3.1%	2	3.1%	0	0.0%
全体	131	100.0%	65	100.0%	65	100.0%	1	100.0%

問22　津別町の人口減少問題取り組みについて

	全体		男性		女性		不明	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
人口を増加するように努力すべき	63	34.2%	34	36.2%	29	32.6%	0	0.0%
現在程度の人口を維持すべき	43	23.4%	24	25.5%	19	21.3%	0	0.0%
人口の減少幅が小さくなるよう努力すべき	58	31.5%	25	26.6%	32	36.0%	1	100.0%
何も取り組むべきではない	1	0.5%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%
わからない	13	7.1%	7	7.4%	6	6.7%	0	0.0%
無回答	6	3.3%	3	3.2%	3	3.4%	0	0.0%
全体	184	100.0%	94	100.0%	89	100.0%	1	100.0%

＜配偶者がいる方のみ回答＞

問24　配偶者の現在の勤務状況

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
正規の職員	21	18.8%	7	12.1%	14	25.9%
パート・アルバイト	3	2.7%	2	3.4%	1	1.9%
派遣・嘱託・契約社員	3	2.7%	2	3.4%	1	1.9%
自営業主・家族従業者	15	13.4%	7	12.1%	8	14.8%
その他の就労	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無職・家事	11	9.8%	11	19.0%	0	0.0%
学生	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	1	0.9%	0	0.0%	1	1.9%
無回答	58	51.8%	29	50.0%	29	53.7%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

問25　現在の子ども数

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
0人	8	7.1%	5	8.6%	3	5.6%
1人	11	9.8%	8	13.8%	3	5.6%
2人	26	23.2%	10	17.2%	16	29.6%
3人	5	4.5%	2	3.4%	3	5.6%
4人	4	3.6%	3	5.2%	1	1.9%
5人	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%
6人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	57	50.9%	29	50.0%	28	51.9%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%
平均人数		1.80		1.76		1.85

問26　現実的に計画中の子ども数

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
0人	37	33.0%	17	29.3%	20	37.0%
1人	9	8.0%	5	8.6%	4	7.4%
2人	4	3.6%	3	5.2%	1	1.9%
3人	4	3.6%	3	5.2%	1	1.9%
4人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	58	51.8%	30	51.7%	28	51.9%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%
平均人数		0.54		0.71		0.35

※ 予定子ども数（問25＋問26）　　※問25、問26が無回答のデータは除く

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
0人	2	3.7%	1	3.6%	1	3.8%
1人	5	9.3%	2	7.1%	3	11.5%
2人	31	57.4%	16	57.1%	15	57.7%
3人	10	18.5%	5	17.9%	5	19.2%
4人	4	7.4%	3	10.7%	1	3.8%
5人	2	3.7%	1	3.6%	1	3.8%
6人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
全体	54	100.0%	28	100.0%	26	100.0%
平均人数		2.28		2.36		2.19

問27　理想子ども数

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
0人	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%
1人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2人	23	20.5%	11	19.0%	12	22.2%
3人	23	20.5%	12	20.7%	11	20.4%
4人	6	5.4%	4	6.9%	2	3.7%
5人	1	0.9%	0	0.0%	1	1.9%
6人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	58	51.8%	30	51.7%	28	51.9%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%
平均人数		2.67		2.64		2.69

問28　予定子ども数が理想子ども数より少ない理由

予定子ども数が理想子ども数より少ない最も重要な理由の順【1位～3位合計】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
時間のゆとりがなくなるから	2	8.7%	0	0.0%	2	16.7%
これ以上育児の心理的肉体的負担に耐えられないから	4	17.4%	3	27.3%	1	8.3%
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	12	52.2%	7	63.6%	5	41.7%
町外の高校・大学へ通わせるのが大変だから	6	26.1%	4	36.4%	2	16.7%
自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	5	21.7%	3	27.3%	2	16.7%
他にやりたいことがあるから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
健康・体力に自信がないから	7	30.4%	2	18.2%	5	41.7%
家が狭いから	1	4.3%	1	9.1%	0	0.0%
末子が定年退職までに成人してほしいから	2	8.7%	2	18.2%	0	0.0%
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもを育てる自信がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
勤め先など周囲が出産・育児に対して理解がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が家事育児に協力的でないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
近くに保育所がなかったり、預けられる親がいないから	3	13.0%	1	9.1%	2	16.7%
産婦人科が近くにないから	2	8.7%	2	18.2%	0	0.0%
将来が、子どもにとって良い環境とは思えないから	3	13.0%	2	18.2%	1	8.3%
配偶者が望まないから	4	17.4%	1	9.1%	3	25.0%
高年齢で産むのはいやだから	6	26.1%	1	9.1%	5	41.7%
ほしいけれどもできないから	2	8.7%	0	0.0%	2	16.7%
その他	2	8.7%	1	9.1%	1	8.3%
全体	23		11		12	

予定子ども数が理想子ども数より少ない最も重要な理由の順【1位】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
時間のゆとりがなくなるから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
これ以上育児の心理的肉体的負担に耐えられないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	6	26.1%	4	36.4%	2	16.7%
町外の高校・大学へ通わせるのが大変だから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	3	13.0%	2	18.2%	1	8.3%
他にやりたいことがあるから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
健康・体力に自信がないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
家が狭いから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
末子が定年退職までに成人してほしいから	1	4.3%	1	9.1%	0	0.0%
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもを育てる自信がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
勤め先など周囲が出産・育児に対して理解がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が家事育児に協力的でないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
近くに保育所がなかったり、預けられる親がいないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
産婦人科が近くにないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
将来が、子どもにとって良い環境とは思えないから	1	4.3%	1	9.1%	0	0.0%
配偶者が望まないから	2	8.7%	1	9.1%	1	8.3%
高年齢で産むのはいやだから	3	13.0%	1	9.1%	2	16.7%
ほしいけれどもできないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
その他	2	8.7%	1	9.1%	1	8.3%
無回答	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
全体	23	100.0%	11	100.0%	12	100.0%

予定子ども数が理想子ども数より少ない最も重要な理由の順【2位】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
時間のゆとりがなくなるから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
これ以上育児の心理的肉体的負担に耐えられないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	3	13.0%	2	18.2%	1	8.3%
町外の高校・大学へ通わせるのが大変だから	2	8.7%	2	18.2%	0	0.0%
自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
他にやりたいことがあるから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
健康・体力に自信がないから	4	17.4%	2	18.2%	2	16.7%
家が狭いから	1	4.3%	1	9.1%	0	0.0%
末子が定年退職までに成人してほしいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもを育てる自信がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
勤め先など周囲が出産・育児に対して理解がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が家事育児に協力的でないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
近くに保育所がなかったり、預けられる親がいないから	2	8.7%	1	9.1%	1	8.3%
産婦人科が近くにないから	2	8.7%	2	18.2%	0	0.0%
将来が、子どもにとって良い環境とは思えないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が望まないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
高年齢で産むのはいやだから	2	8.7%	0	0.0%	2	16.7%
ほしいけれどもできないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	13.0%	1	9.1%	2	16.7%
全体	23	100.0%	11	100.0%	12	100.0%

予定子ども数が理想子ども数より少ない最も重要な理由の順【3位】

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
時間のゆとりがなくなるから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
これ以上育児の心理的肉体的負担に耐えられないから	3	13.0%	3	27.3%	0	0.0%
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	3	13.0%	1	9.1%	2	16.7%
町外の高校・大学へ通わせるのが大変だから	3	13.0%	2	18.2%	1	8.3%
自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから	2	8.7%	1	9.1%	1	8.3%
他にやりたいことがあるから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
健康・体力に自信がないから	2	8.7%	0	0.0%	2	16.7%
家が狭いから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
末子が定年退職までに成人してほしいから	1	4.3%	1	9.1%	0	0.0%
自分や夫婦の生活を大切にしたいから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもを育てる自信がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
勤め先など周囲が出産・育児に対して理解がないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
配偶者が家事育児に協力的でないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
近くに保育所がなかったり、預けられる親がいないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
産婦人科が近くにないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
将来が、子どもにとって良い環境とは思えないから	2	8.7%	1	9.1%	1	8.3%
配偶者が望まないから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
高年齢で産むのはいやだから	1	4.3%	0	0.0%	1	8.3%
ほしいけれどもできないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	4	17.4%	2	18.2%	2	16.7%
全体	23	100.0%	11	100.0%	12	100.0%

問29　親の居住地

父親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内	17	15.2%	11	19.0%	6	11.1%
道内の他の市町村	23	20.5%	9	15.5%	14	25.9%
他の都府県	1	0.9%	0	0.0%	1	1.9%
外国	7	6.3%	0	0.0%	7	13.0%
亡くなった	8	7.1%	8	13.8%	0	0.0%
不明	1	0.9%	1	1.7%	0	0.0%
無回答	55	49.1%	29	50.0%	26	48.1%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

母親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内	22	19.6%	14	24.1%	8	14.8%
道内の他の市町村	28	25.0%	12	20.7%	16	29.6%
他の都府県	4	3.6%	2	3.4%	2	3.7%
外国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
亡くなった	4	3.6%	1	1.7%	3	5.6%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	54	48.2%	29	50.0%	25	46.3%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

配偶者の父親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内	16	14.3%	5	8.6%	11	20.4%
道内の他の市町村	24	21.4%	17	29.3%	7	13.0%
他の都府県	4	3.6%	2	3.4%	2	3.7%
外国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
亡くなった	11	9.8%	3	5.2%	8	14.8%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	57	50.9%	31	53.4%	26	48.1%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

配偶者の母親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
津別町内	19	17.0%	5	8.6%	14	25.9%
道内の他の市町村	26	23.2%	18	31.0%	8	14.8%
他の都府県	6	5.4%	3	5.2%	3	5.6%
外国	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
亡くなった	5	4.5%	1	1.7%	4	7.4%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	56	50.0%	31	53.4%	25	46.3%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

問30　親の同居の状況

父親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
同居	6	5.4%	4	6.9%	2	3.7%
同じ建物・敷地内で別居	4	3.6%	3	5.2%	1	1.9%
近居	15	13.4%	7	12.1%	8	14.8%
別居	14	12.5%	5	8.6%	9	16.7%
その他	1	0.9%	0	0.0%	1	1.9%
無回答	72	64.3%	39	67.2%	33	61.1%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

母親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
同居	8	7.1%	7	12.1%	1	1.9%
同じ建物・敷地内で別居	6	5.4%	4	6.9%	2	3.7%
近居	18	16.1%	8	13.8%	10	18.5%
別居	18	16.1%	6	10.3%	12	22.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	62	55.4%	33	56.9%	29	53.7%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

配偶者の父親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
同居	5	4.5%	1	1.7%	4	7.4%
同じ建物・敷地内で別居	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%
近居	19	17.0%	10	17.2%	9	16.7%
別居	14	12.5%	9	15.5%	5	9.3%
その他	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%
無回答	70	62.5%	36	62.1%	34	63.0%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

配偶者の母親

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
同居	7	6.3%	1	1.7%	6	11.1%
同じ建物・敷地内で別居	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%
近居	21	18.8%	10	17.2%	11	20.4%
別居	16	14.3%	11	19.0%	5	9.3%
その他	2	1.8%	0	0.0%	2	3.7%
無回答	64	57.1%	35	60.3%	29	53.7%
全体	112	100.0%	58	100.0%	54	100.0%

＜配偶者がいない方（未婚）のみ回答＞

問31　現在の子どもの有無

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
子どもはいない	46	70.8%	22	71.0%	24	70.6%
1人	1	1.5%	0	0.0%	1	2.9%
2人	2	3.1%	2	6.5%	0	0.0%
3人	1	1.5%	0	0.0%	1	2.9%
4人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8人以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	15	23.1%	7	22.6%	8	23.5%
全体	65	100.0%	31	100.0%	34	100.0%
平均人数		0.16		0.17		0.15

問32　現在独身でいる理由

（複数回答）

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
結婚するにはまだ若いから	18	27.7%	6	19.4%	12	35.3%
もう少し、相手を知りたいから	1	1.5%	1	3.2%	0	0.0%
適当な相手にまだめぐり会わないから	21	32.3%	11	35.5%	10	29.4%
経済力がないから	12	18.5%	7	22.6%	5	14.7%
今は仕事（または学業）にうちこみたいから/仕事がしづらくなるから	9	13.8%	2	6.5%	7	20.6%
今は趣味や娯楽を楽しみたいから	5	7.7%	3	9.7%	2	5.9%
自分の自由になる時間やお金が少なくなるから	6	9.2%	4	12.9%	2	5.9%
義父母や親せきなど人間関係が複雑になるから	1	1.5%	1	3.2%	0	0.0%
現在の生活レベルを落としたくないから	3	4.6%	0	0.0%	3	8.8%
異性とうまくつきあえないから	7	10.8%	2	6.5%	5	14.7%
親や周囲が結婚に同意しないから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
親の扶養・同居の問題を抱えているから	2	3.1%	1	3.2%	1	2.9%
コミュニティが狭く、新しい出会いが少ないから	10	15.4%	7	22.6%	3	8.8%
その他	5	7.7%	4	12.9%	1	2.9%
すでに結婚が決まっている	2	3.1%	1	3.2%	1	2.9%
全体	65		31		34	

問33　結婚に対する考え

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
いずれ結婚（再婚）するつもり	26	40.0%	15	48.4%	11	32.4%
今後、結婚（再婚）するつもりはない	6	9.2%	3	9.7%	3	8.8%
現時点ではわからない	18	27.7%	7	22.6%	11	32.4%
無回答	15	23.1%	6	19.4%	9	26.5%
全体	65	100.0%	31	100.0%	34	100.0%

問34　何歳ぐらいで結婚したいか

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
20歳以下	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
21～24歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
25～29歳	13	50.0%	5	33.3%	8	72.7%
30～34歳	7	26.9%	5	33.3%	2	18.2%
35～39歳	3	11.5%	3	20.0%	0	0.0%
40～44歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
45歳以上	2	7.7%	2	13.3%	0	0.0%
無回答	1	3.8%	0	0.0%	1	9.1%
全体	26	100.0%	15	100.0%	11	100.0%
平均年齢		30.96		33.47		27.20

問35　希望子ども数

	全体		男性		女性	
	件数	%	件数	%	件数	%
子どもはいらない	9	20.5%	3	13.6%	6	27.3%
1人	2	4.5%	2	9.1%	0	0.0%
2人	23	52.3%	11	50.0%	12	54.5%
3人	6	13.6%	5	22.7%	1	4.5%
4人	1	2.3%	1	4.5%	0	0.0%
5人以上	1	2.3%	0	0.0%	1	4.5%
無回答	2	4.5%	0	0.0%	2	9.1%
全体	44	100.0%	22	100.0%	22	100.0%
平均人数		1.79		1.95		1.68

⑤アンケート調査票

人口減少対策にかかるアンケート調査票

【調査の目的】

津別町では、今後の人口減少や少子高齢化に対応するために、人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」、地域の実情に応じた今後５か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」を策定することとしました。

そこで、町民の皆様の率直なご意見をアンケート方式でうかがい、将来に向けた事業展開に反映させたいと考えています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

【調査の対象者】

このアンケート調査を実施するにあたっては、平成２７年５月１４日現在の住民基本台帳に登録されている１６歳から６９歳の方の中から、無作為に約５００人を抽出して発送しています。

【ご記入に際して】

１．質問には、必ず本人（封筒の宛名の方）がお答えください。

２．この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人情報に該当する内容や、個人が特定される恐れのある情報については一切公表しません。
また、回答者を特定しようとする行為も一切行いませんので、ご自分のお考えのとおり、率直なご意見をお聞かせください。

３．質問の回答では、それぞれの設問の指示に従ってご記入ください。

４．ご記入いただいた調査票は、６月１６日（火）までに、同封の返信用封筒に入れてご返送ください。

５．回収した調査票は、一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）に業務を委託して集計を行います。

６．この調査に関するご質問については、下記の津別町担当課までお問い合わせください。

【調査に関する問い合わせ先】
津別町役場　住民企画課企画グループ
電話：0152-76-2151　　ＦＡＸ：0152-76-2976
電子メール：toukei@town.tsubetsu.hokkaido.jp

問１　**【全員ご回答ください】**あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの１つに○）

１．男	２．女

問２　**【全員ご回答ください】**あなたの年齢を教えてください。（あてはまるもの１つに○）

１．16～19 歳	７．45～49 歳
２．20～24 歳	８．50～54 歳
３．25～29 歳	９．55～59 歳
４．30～34 歳	10．60～64 歳
５．35～39 歳	11．65～69 歳
６．40～44 歳	

問３　**【全員ご回答ください】**あなたを含めて世帯に普段住んでいる人は全員で何人ですか。
（数字を記入してください）

あなたを含めて　　人　　うち 男性　　人　　うち 女性　　人

問４　**【全員ご回答ください】**現在、配偶者はいますか。（あてはまるもの１つに○）

１．配偶者なし	２．配偶者あり　⇒　**問６ へ**

問５　**【問４で「１．配偶者なし」を選択した方のみご回答ください】**
婚姻経験はありますか。（あてはまるもの１つに○）

１．結婚したことがない	２．離別・死別

問６　**【全員ご回答ください】**最終学歴をご回答ください。（あてはまるもの１つに○）

１．在学中
２．中学校（高校中退の場合も含む）
３．高校
４．専修学校（専門学校）
５．短期大学、高専
６．大学
７．大学院
８．その他（　　）

問７　**【全員ご回答ください】**現在のおつとめの状況をご回答ください。（あてはまるもの１つに○）

１．正規の職員
２．パート・アルバイト
３．派遣・嘱託・契約社員
４．自営業主・家族従業者
５．無職・家事　⇒ **問９ へ**
６．学生　⇒ **問９ へ**
７．その他（　　）

問８　**【問７で１～４、７を選択した方のみご回答ください】**
現在の職種をご回答ください。（最もあてはまるもの１つに○）

１．農業
２．林業
３．鉱業、採石業、砂利採取業
４．建設業
５．製造業
６．電気・ガス・熱供給・水道業
７．情報通信業
８．運輸業、郵便業
９．卸売業、小売業※1
10．金融業、保険業
11．不動産業、物品賃貸業
12．宿泊業、飲食業
13．教育、学習支援業
14．医療
15．介護・福祉
16．その他のサービス業※2
17．公務（他に分類されるものを除く）
18．その他（　　）

※1：（例）スーパー等の各種販売業、インターネット小売販売業など
※2：（例）理美容、クリーニング、法律事務所、デザイン業、娯楽施設、保険事業、協同組合、自動車整備業、政治・経済・文化団体、コールセンターなど、そのほかに分類されないサービス業

問９　**【全員ご回答ください】**あなたの世帯の昨年（平成 26 年）の年収をご回答ください。（あてはまるもの１つに○）

１．　～99 万円
２．100 万円台
３．200 万円台
４．300 万円台
５．400 万円台
６．500 万円台
７．600 万円台
８．700 万円台
９．800 万円台
10．900 万円台
11．1,000 万円以上

問 10　**【全員ご回答ください】**あなたが生まれた場所（病院や出産のための里帰り先ではなく、当時、親が普段住んでいた所）を教えてください。（あてはまるもの１つに○）

１．津別町内　→　（字名：　　）
２．北海道内の他の市町村　→　（市町村名：　　）
３．他の都府県　→（都府県名：　　）
４．国外

問 11　**【全員ご回答ください】**あなたは引っ越したことがありますか。

１．ある	２．ない　⇒　**問 15　へ**

問 12　**【問 11 で「１．ある」を選択した方のみご回答ください】**

現在の居住地に引っ越してきたのはいつですか。

昭和・平成　（　　）年　（　　）月ごろ

問 13　**【問 11 で「１．ある」を選択した方のみご回答ください】**

あなたが現在の居住地に引っ越してきた時の前の居住地はどこですか。（あてはまるもの１つに○）

１．津別町内の別の地域　→　（字名：　　）
２．北海道内の他の市町村　→　（市町村名：　　）
３．他の都府県　→（都府県名：　　）
４．国外

問 14　**【問 11 で「１．ある」を選択した方のみご回答ください】**

あなたが現在の居住地に引っ越してきた理由はなんですか。（ご本人以外の理由を含めて、あてはまるものを優先順位が高い順に３つまで選んでください）

１．入学・進学	11．親との近居※1
２．就職	12．子との同居
３．転職	13．子との近居※1
４．転勤	14．家族の移動に伴って
５．家業継承	15．結婚
６．定年退職	16．離婚
７．住宅事情	17．子育て環境上の理由
８．生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	18．健康上の理由
９．通勤通学の便	19．その他（　　）
10．親との同居	

※1：車・電車で１時間以内の場所に住んでいる

※優先順が高い順に該当する番号を記入	１位		２位		３位	

問 15　**【全員ご回答ください】**あなたは津別町に住み続けたいと思いますか。（あてはまるもの１つに○）

１．今の地区に住み続けたい
２．津別町の別の地区へ移りたい
３．できれば道内の他市町村へ移りたい
４．できれば道外へ移りたい
５．よくわからない

問 16　**【全員ご回答ください】**あなたは、５年以内に転居する可能性はありますか。（あてはまるもの１つに○）

１．ある
２．ない　⇒ **問 19 へ**
３．わからない　⇒ **問 19 へ**

問 17　**【問 16 で「１．ある」を選択した方のみご回答ください】**転居するとした場合、居住する可能性がある地域はどこですか。（あてはまるもの１つに○）

１．津別町内の別の地区（字名：　　）
２．道内の他市町村（市町村名：　　）
３．道外の都府県（都府県名：　　）
４．外国
５．わからない

問 18　**【問 16 で「１．ある」を選択した方のみご回答ください】**転居するとした場合、考えられる理由はなんですか。（ご本人以外の理由も含めて、あてはまるものを３つまで選んでください）

１．入学・進学	10．親との同居
２．就職	11．親との近居※1
３．転職	12．子との同居
４．転勤	13．子との近居※1
５．家業継承	14．家族の移動に伴って
６．定年退職	15．結婚
７．住宅事情	16．子育て環境上の理由
８．生活環境上の理由（通院、買い物、気候等）	17．健康上の理由
９．通勤通学の便	18．その他（　　）

※1：車・電車で１時間以内の場所に住んでいる

問 19　**【全員ご回答ください】**あなたは津別町についてどのように感じていますか。表の各項目について、最も近いと思うものの番号（１～５）１つに○をつけてください。

また、各項目のうち、あなたが津別町に維持・改善を求めるものを優先順位が高い順に３つまで選んで番号を記載してください。

番号	項目	1 そう思う	2 どちらかといえばそう思う	3 どちらともいえない	4 どちらかといえばそう思わない	5 そう思わない
例	津別町が、大好きだ	①	2	3	4	5
（1）	高い収入が得られる仕事がある	1	2	3	4	5
（2）	安定した収入が得られる仕事がある	1	2	3	4	5
（3）	やりがいのある仕事がある	1	2	3	4	5
（4）	住宅環境が充実している	1	2	3	4	5
（5）	家族・友人・知人が近くに住んでいる	1	2	3	4	5
（6）	隣近所との付き合いが充実している	1	2	3	4	5
（7）	多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	1	2	3	4	5
（8）	バスなどの交通の便が良い	1	2	3	4	5
（9）	乗り物を使用しなくても、快適に暮らすことができる	1	2	3	4	5
(10)	出産の環境が充実している	1	2	3	4	5
(11)	子育ての環境・施策が充実している	1	2	3	4	5
(12)	仕事と子育てを両立できる環境がある	1	2	3	4	5
(13)	小中学校などの義務教育環境が充実している	1	2	3	4	5
(14)	高校などの高等教育環境が充実している	1	2	3	4	5
(15)	教育文化施設・スポーツ施設が充実している	1	2	3	4	5
(16)	食料品や日用品の買い物環境が充実している	1	2	3	4	5
(17)	娯楽環境・飲食店が充実している	1	2	3	4	5
(18)	空き家・空き店舗が少なく、賑わっている	1	2	3	4	5
(19)	除雪などの生活支援サービスが充実している	1	2	3	4	5
(20)	医療サービスが充実している	1	2	3	4	5
(21)	福祉サービスが充実している	1	2	3	4	5
(22)	災害が少なく気候が安定している	1	2	3	4	5
(23)	まちなみや景観など自然環境が豊かである	1	2	3	4	5
(24)	施設の改修・改築が適切になされている	1	2	3	4	5
(25)	治安がよく・防犯に関する取り組みが充実している	1	2	3	4	5

※優先順が高い順に該当する番号を記入	１位		２位		３位	

問 20　**【全員ご回答ください】**津別町において人口減少が進むことへの将来の不安はありますか。（あてはまるもの１つに○）

１．非常に不安	４．あまり不安ではない
２．まあまあ不安	５．全く不安ではない
３．普通	

※３～５を選択した方は　⇒　問 22　へ

問 21　**【問 20 で１、２を選択した方のみご回答ください】**

どのような不安がありますか。あてはまるものを優先順位が高い順に３つまで選んでください。

１．仕事の収入が減るという不安
２．仕事がなくなるという不安
３．仕事のやりがいがなくなるという不安
４．住宅環境が悪くなるという不安
５．家族・友人・知人が近くにいなくなるという不安
６．隣近所の付き合いが希薄になるという不安
７．コミュニティが限定的になり、新しい出会いがなくなるという不安
８．公共交通機関の廃止等、交通の便が悪くなるという不安
９．出産環境が悪くなるという不安
10．保育園・幼稚園が撤退する等、子育て環境が悪くなるという不安
11．小学校がなくなる等、学校教育の環境の悪くなるという不安
12．教育文化施設、スポーツ施設がなくなるという不安
13．食料品や日用品の買い物環境が不便になるという不安
14．娯楽環境・飲食店がなくなってしまうという不安
15．空き家・空き店舗が増えて、町に賑わいがなくなるという不安
16．除雪などの生活支援サービスが行き届かなくなるという不安
17．医療・福祉サービスが行き届かなくなるという不安
18．災害が起きた時に支えてくれる人がいないという不安
19．救急医療機関が減って搬送に時間がかかるという不安
20．施設の老朽化が進むことへの不安
21．防犯面への対応が行き届かなくなり、治安が悪くなることへの不安
22．公共料金が高くなるという不安
23．その他（　　）

※優先順が高い順に該当する番号を記入	１位		２位		３位	

問 22 **【全員ご回答ください】津別町は人口減少問題にどのように取り組むべきと思いますか。**
（あてはまるもの１つに○）

１．人口を増加するよう努力すべき
２．現在程度の人口を維持すべき
３．人口の減少幅が小さくなるよう努力すべき
４．何も取り組むべきでない
５．わからない

問 23 **【全員ご回答ください】津別町のまちづくり（まちなか再生事業※1、コンパクトシティ※2、次世代人材育成※3、地方創生事業※4など）に関して、ご意見・ご提案などがあれば、ご自由にお書きください。**

※1 まちなか再生事業：津別町の人口減・少子高齢化や中心市街地の急速な衰退を踏まえ、持続可能なまちなか空間のあり方について、筑波大学と共同研究を行う事業です。
※2 コンパクトシティ：まちなか再生事業のテーマの一つです。都市の中心に行政、商業、住宅など様々な都市機能を集中させた形態を指します。省エネ、エコ、生活利便性向上、施設老朽化対策、行政コスト低下など様々な効果が期待されます。
※3 次世代人材育成：まちなか再生事業のテーマの一つです。津別町の将来を担う人材の育成を目的としています。
※4 地方創生事業：地域の強みを活かし、地方創生の実現に向け実施する事業を指します。国においては、積極的な取組を支援する自由度の高い交付金として創設されました。

→ **50 歳以上の方（問２で８～11 を選択した方）の回答はここで終了です。**
ご協力ありがとうございました。

ここからは、16～49 歳の方（問２で１～７と回答した方）のみご回答ください。

問 24～30 は配偶者のいる方（問４で「２」と回答した方）のみご回答ください。

※配偶者のいない方（問４で「１」と回答した方）は**問 31 へ**お進みください。

問 24　配偶者の現在のおつとめの状況をご回答ください。（あてはまるもの１つに○）

１．正規の職員	５．無職・家事
２．パート・アルバイト	６．学生
３．派遣・嘱託・契約社員	７．その他（　　）
４．自営業主・家族従業者	

問 25　現在、何人の子どもをお持ちですか。（あてはまるもの１つに○）

１．０人	６．５人
２．１人	７．６人
３．２人	８．７人
４．３人	９．８人以上
５．４人	

問 26　あと何人子どもを持ちたいですか。理想ではなく、現実的に計画中の人数をお答えください。（あてはまるもの１つに○）

１．０人
２．１人
３．２人
４．３人
５．４人以上

問 27　あなたにとって理想的な子どもの人数は何人ですか。（あてはまるもの１つに○）

１．０人	６．５人
２．１人	７．６人
３．２人	８．７人
４．３人	９．８人以上
５．４人	

問 28　**【最終的に持つつもりの子どもの数（問 25＋問 26）が理想的な子どもの数（問 27）よりも少ない方にうかがいます】**

子どもを持たない理由や理想の人数の子どもを持たない理由は何ですか。最も重要な理由の順に３つまでご回答ください。

１．時間のゆとりがなくなるから
２．これ以上育児の心理的肉体的負担に耐えられないから
３．子育てや教育にお金がかかりすぎるから
４．町外の高校・大学へ通わせるのが大変だから
５．自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
６．他にやりたいことがあるから
７．健康・体力に自信がないから
８．家が狭いから
９．末子が定年退職までに成人してほしいから
10．自分や夫婦の生活を大切にしたいから
11．子どもを育てる自信がないから
12．勤め先など周囲が出産・育児に対して理解がないから
13．配偶者が家事育児に協力的でないから
14．近くに保育所がなかったり、預けられる親がいないから
15．産婦人科が近くにないから
16．将来が、子どもにとって良い環境とは思えないから
17．配偶者が望まないから
18．高年齢で産むのはいやだから
19．ほしいけれどもできないから
20．その他（　　）

※最も重要な理由の順に該当する番号を記入	１位		２位		３位	

問 29　あなたのお父様、お母様、配偶者のお父様、お母様の居住地をご回答ください。（それぞれあてはまる居住地の番号（１～６）の１つに○）

	1 津別町内	2 道内の他の市町村	3 他の都府県	4 外国	5 亡くなった	6 不明
あなたのお父様	1	2	3	4	5	6
あなたのお母様	1	2	3	4	5	6
配偶者のお父様	1	2	3	4	5	6
配偶者のお母様	1	2	3	4	5	6

問 30　**【問 29 のいずれかで１、２を選択した方のみご回答ください】**あなたのお父様、お母様、配偶者のお父様、お母様との同居状況に関してご回答ください。（それぞれあてはまる同居状況の番号（１～５）の１つに○）

	1 同居	2 同じ建物･敷地内で別居	3 近居※1	4 別居※2	5 その他
あなたのお父様	1	2	3	4	5（　　）
あなたのお母様	1	2	3	4	5（　　）
配偶者のお父様	1	2	3	4	5（　　）
配偶者のお母様	1	2	3	4	5（　　）

※1：車・電車で１時間以内の場所に住んでいる
※2：車・電車で１時間以上の場所に住んでいる

→ 配偶者のいる方の回答はここで終了です。
ご協力ありがとうございました。

問 31～35 は配偶者のいない方（問４で「１」と回答した方）のみご回答ください。

問 31　現在、子どもをお持ちですか。（別居・死別の場合も含めて、あてはまるもの１つに○）

１．子どもはいない	６．５人
２．１人	７．６人
３．２人	８．７人
４．３人	９．８人以上
５．４人	

問 32　あなたが現在独身でいる理由は何ですか。あてはまるもの３つまでご回答ください（すでに結婚が決まっている場合は、15 に○を付けてください）。

１．結婚するにはまだ若いから
２．もう少し、相手を知りたいから
３．適当な相手にまだめぐり会わないから
４．経済力がないから
５．今は仕事（または学業）にうちこみたいから／仕事がしづらくなるから
６．今は趣味や娯楽を楽しみたいから
７．自分の自由になる時間やお金が少なくなるから
８．義父母や親戚など人間関係が複雑になるから
９．現在の生活レベルを落としたくないから
10．異性とうまくつきあえないから
11．親や周囲が結婚に同意しないから
12．親の扶養・同居の問題を抱えているから
13．コミュニティが狭く、新しい出会いが少ないから
14．その他　（　　）
15．すでに結婚が決まっている

問 33　自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚（再婚）に対するお考えは、次のうちどれですか。（あてはまるもの１つに○）

１．いずれ結婚（再婚）するつもり
２．今後、結婚（再婚）するつもりはない
（→２を選択した方の回答はここで終了です。）
３．現時点ではわからない　⇒　**問 35 へ**

問 34　**【問 33 で１を選択した方のみご回答ください】**
何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。

歳

問 35　**【問 33 で１、３を選択した方のみご回答ください】**
子どもは何人くらい欲しいですか。（あてはまるもの１つに○）

１．子どもはいらない	４．３人
２．１人	５．４人
３．２人	６．５人以上

長時間ご協力いただき、ありがとうございました
調査票は同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに
６月１６日（火）までに投函してください

⑵通勤者アンケート調査

①調査概要

人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」、地域の実情に応じた今後５か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」の策定のため、津別町外から津別町内の企業へ通勤している方へ率直な意見をアンケート方式で伺い、将来に向けた事業展開に反映させるものとする。

②実施期間と回収率

本アンケート調査は、津別町内に勤務している従業員のうち、町外から通勤している人を対象に、平成 27 年 6 月 2 日（火）～6 月 16 日（火）において実施した。

調査票配布数は全体で 258 に対し、有効回答数 211 の回収率は 81.8%であった。

図表3　通勤者アンケート調査回収状況

アンケート調査実施企業	配布数	有効回答数	回収率
全体	258	211	81.8%

③調査項目

本アンケート調査における調査項目は、図表４の設問内容のとおりである。

図表4　通勤者アンケート調査項目

対象	No.	設問内容
全員	問１	あなたの性別を教えてください。
	問２	あなたの年齢を教えてください。
	問３	あなたを含めて世帯に普段住んでいる人は全員で何人ですか。
	問４	現在、配偶者はいますか。
限定 （配偶者なし）	問５	婚姻経験はありますか。
全員	問６	現在、どちらにお住まいですか。
	問７	過去に津別町に住んだことがありますか。
限定 （問７で１を選択）	問８	津別町から転出した理由はなんですか。
全員	問９	あなたが同居している方すべてに○をつけて下さい。
	問 10	あなたにとって津別町へ移住した場合のメリットはなんだと思いますか。
	問 11	あなたにとって津別町へ移住した場合のデメリットはなんだと思いますか。
	問 15	あなたが津別町への移住を考えるにあたり、あなたのまわりに反対する人はいますか。
	問 16	津別町へ移住した場合、どのような居住スタイルをご希望ですか。

④集計結果

問1　性別

	全体	
	件数	%
男性	158	74.9%
女性	50	23.7%
無回答	3	1.4%
全体	211	100.0%

問2　年齢

	全体	
	件数	%
～19歳	9	4.3%
20歳～24歳	28	13.3%
25歳～29歳	20	9.5%
30歳～34歳	24	11.4%
35歳～39歳	39	18.5%
40歳～44歳	28	13.3%
45歳～49歳	15	7.1%
50歳～54歳	14	6.6%
55歳～59歳	8	3.8%
60歳～64歳	20	9.5%
65歳～69歳	3	1.4%
無回答	3	1.4%
全体	211	100.0%

問3　世帯人員
総数

	全体	
	件数	%
1人	34	16.1%
2人	55	26.1%
3人	43	20.4%
4人	54	25.6%
5人	14	6.6%
6人	5	2.4%
7人	3	1.4%
8人以上	0	0.0%
無回答	3	1.4%
全体	211	100.0%
平均人数		2.93

うち男性

	全体	
	件数	%
0人	21	10.0%
1人	102	48.3%
2人	59	28.0%
3人	19	9.0%
4人	5	2.4%
5人	0	0.0%
6人以上	0	0.0%
無回答	5	2.4%
全体	211	100.0%
平均人数		1.44

うち女性

	全体	
	件数	%
0人	29	13.7%
1人	90	42.7%
2人	59	28.0%
3人	22	10.4%
4人	5	2.4%
5人	1	0.5%
6人以上	0	0.0%
無回答	5	2.4%
全体	211	100.0%
平均人数		1.45

問4　配偶者の有無

	全体	
	件数	%
配偶者なし	99	46.9%
配偶者あり	108	51.2%
無回答	4	1.9%
全体	211	100.0%

問5　婚姻経験（配偶者なしの人）

	全体	
	件数	%
結婚したことがない	75	75.8%
離別・死別	22	22.2%
無回答	2	2.0%
全体	99	100.0%

問6　居住地区

	全体	
	件数	%
北見市	99	46.9%
美幌町	104	49.3%
釧路市	0	0.0%
訓子府町	1	0.5%
大空町	1	0.5%
その他	3	1.4%
無回答	3	1.4%
全体	211	100.0%

問7　津別町に住んだ経験

	全体	
	件数	%
ある	61	28.9%
ない	147	69.7%
無回答	3	1.4%
全体	211	100.0%

問8　津別町から転出した理由（津別町に住んだ経験がある人）
津別町から転出した理由として優先順位が高い順【1位～3位合計】

	全体	
	件数	%
入学・進学	2	3.3%
就職	4	6.6%
転職	7	11.5%
転勤	3	4.9%
津別町外にマイホームを購入したため	17	27.9%
通勤・通学の便	6	9.8%
親との同居・近居	6	9.8%
子との同居・近居	0	0.0%
結婚	19	31.1%
離婚	3	4.9%
子どもにより充実した教育を受けさせるため	7	11.5%
より充実した医療を受けるため	7	11.5%
より充実した福祉サービスを受けるため	2	3.3%
より充実した娯楽環境・飲食環境を求めて	26	42.6%
より広いコミュニティ・人間関係を求めて	16	26.2%
その他	11	18.0%
全体	61	

津別町から転出した理由として優先順位が高い順【1位】

	全体	
	件数	%
入学・進学	1	1.6%
就職	3	4.9%
転職	5	8.2%
転勤	1	1.6%
津別町外にマイホームを購入したため	10	16.4%
通勤・通学の便	2	3.3%
親との同居・近居	3	4.9%
子との同居・近居	0	0.0%
結婚	14	23.0%
離婚	3	4.9%
子どもにより充実した教育を受けさせるため	0	0.0%
より充実した医療を受けるため	0	0.0%
より充実した福祉サービスを受けるため	0	0.0%
より充実した娯楽環境・飲食環境を求めて	6	9.8%
より広いコミュニティ・人間関係を求めて	3	4.9%
その他	9	14.8%
無回答	1	1.6%
全体	61	100.0%

津別町から転出した理由として優先順位が高い順【2位】

	全体	
	件数	%
入学・進学	0	0.0%
就職	1	1.6%
転職	1	1.6%
転勤	2	3.3%
津別町外にマイホームを購入したため	6	9.8%
通勤・通学の便	3	4.9%
親との同居・近居	2	3.3%
子との同居・近居	0	0.0%
結婚	4	6.6%
離婚	0	0.0%
子どもにより充実した教育を受けさせるため	2	3.3%
より充実した医療を受けるため	6	9.8%
より充実した福祉サービスを受けるため	1	1.6%
より充実した娯楽環境・飲食環境を求めて	10	16.4%
より広いコミュニティ・人間関係を求めて	5	8.2%
その他	1	1.6%
無回答	17	27.9%
全体	61	100.0%

津別町から転出した理由として優先順位が高い順【3位】

	全体	
	件数	%
入学・進学	1	1.6%
就職	0	0.0%
転職	1	1.6%
転勤	0	0.0%
津別町外にマイホームを購入したため	1	1.6%
通勤・通学の便	1	1.6%
親との同居・近居	1	1.6%
子との同居・近居	0	0.0%
結婚	1	1.6%
離婚	0	0.0%
子どもにより充実した教育を受けさせるため	5	8.2%
より充実した医療を受けるため	1	1.6%
より充実した福祉サービスを受けるため	1	1.6%
より充実した娯楽環境・飲食環境を求めて	10	16.4%
より広いコミュニティ・人間関係を求めて	8	13.1%
その他	1	1.6%
無回答	29	47.5%
全体	61	100.0%

問9　同居者

	全体	
	件数	%
ご本人	197	93.4%
配偶者	103	48.8%
父(義父)	44	20.9%
母(義母)	64	30.3%
祖父	7	3.3%
祖母	10	4.7%
子ども	68	32.2%
孫	3	1.4%
その他	3	1.4%
全体	211	

同居している子どもの人数

	全体	
	件数	%
1人	20	29.4%
2人	40	58.8%
3人	6	8.8%
4人以上	0	0.0%
無回答	2	2.9%
全体	68	100.0%
平均人数		1.79

同居している孫の人数

	全体	
	件数	%
1人	1	33.3%
2人	0	0.0%
3人	0	0.0%
4人以上	0	0.0%
無回答	2	66.7%
全体	3	100.0%
平均人数		1.00

問10　津別町へ移住した場合のメリット

津別町へ移住した場合のメリットとして優先順位が高い項目【1位～3位合計】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができる	30	14.2%
生活費が抑えられる	52	24.6%
家族・友人・知人との距離が近くなる	12	5.7%
近隣の人々とのつながりが深くなる	11	5.2%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	2	0.9%
バスなどの交通の便が良くなる	1	0.5%
通勤時間が短くなる	140	66.4%
充実した子育て環境が得られる	4	1.9%
仕事と子育ての両立ができるようになる	2	0.9%
小中学校など充実した義務教育環境を得られる	5	2.4%
食料品や日用品の買い物が便利になる	2	0.9%
娯楽環境や飲食店が充実している	0	0.0%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられる	8	3.8%
充実した医療が受けられる	1	0.5%
充実した福祉・介護サービスが受けられる	5	2.4%
まちなみや景観など豊かな自然に囲まれた暮らすことができる	65	30.8%
治安面や防犯面で安心して暮らすことができる	29	13.7%
その他	3	1.4%
特にない	94	44.5%
全体	211	

津別町へ移住した場合のメリットとして優先順位が高い項目【1位】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができる	14	6.6%
生活費が抑えられる	10	4.7%
家族・友人・知人との距離が近くなる	3	1.4%
近隣の人々とのつながりが深くなる	2	0.9%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	0	0.0%
バスなどの交通の便が良くなる	0	0.0%
通勤時間が短くなる	108	51.2%
充実した子育て環境が得られる	0	0.0%
仕事と子育ての両立ができるようになる	0	0.0%
小中学校など充実した義務教育環境を得られる	0	0.0%
食料品や日用品の買い物が便利になる	0	0.0%
娯楽環境や飲食店が充実している	0	0.0%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられる	3	1.4%
充実した医療が受けられる	0	0.0%
充実した福祉・介護サービスが受けられる	1	0.5%
まちなみや景観など豊かな自然に囲まれた暮らすことができる	15	7.1%
治安面や防犯面で安心して暮らすことができる	2	0.9%
その他	0	0.0%
特にない	39	18.5%
無回答	14	6.6%
全体	211	100.0%

津別町へ移住した場合のメリットとして優先順位が高い項目【2位】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができる	7	3.3%
生活費が抑えられる	32	15.2%
家族・友人・知人との距離が近くなる	8	3.8%
近隣の人々とのつながりが深くなる	3	1.4%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	2	0.9%
バスなどの交通の便が良くなる	0	0.0%
通勤時間が短くなる	29	13.7%
充実した子育て環境が得られる	3	1.4%
仕事と子育ての両立ができるようになる	0	0.0%
小中学校など充実した義務教育環境を得られる	2	0.9%
食料品や日用品の買い物が便利になる	1	0.5%
娯楽環境や飲食店が充実している	0	0.0%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられる	3	1.4%
充実した医療が受けられる	0	0.0%
充実した福祉・介護サービスが受けられる	2	0.9%
まちなみや景観など豊かな自然に囲まれた暮らすことができる	26	12.3%
治安面や防犯面で安心して暮らすことができる	12	5.7%
その他	2	0.9%
特にない	17	8.1%
無回答	62	29.4%
全体	211	100.0%

津別町へ移住した場合のメリットとして優先順位が高い項目【3位】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができる	9	4.3%
生活費が抑えられる	10	4.7%
家族・友人・知人との距離が近くなる	1	0.5%
近隣の人々とのつながりが深くなる	6	2.8%
多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある	0	0.0%
バスなどの交通の便が良くなる	1	0.5%
通勤時間が短くなる	3	1.4%
充実した子育て環境が得られる	1	0.5%
仕事と子育ての両立ができるようになる	2	0.9%
小中学校など充実した義務教育環境を得られる	3	1.4%
食料品や日用品の買い物が便利になる	1	0.5%
娯楽環境や飲食店が充実している	0	0.0%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられる	2	0.9%
充実した医療が受けられる	1	0.5%
充実した福祉・介護サービスが受けられる	2	0.9%
まちなみや景観など豊かな自然に囲まれた暮らすことができる	24	11.4%
治安面や防犯面で安心して暮らすことができる	15	7.1%
その他	1	0.5%
特にない	38	18.0%
無回答	91	43.1%
全体	211	100.0%

問11　津別町へ移住した場合のデメリット

津別町へ移住した場合のデメリットとして優先順位が高い項目【1位～3位合計】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができない	21	10.0%
生活費が高くなる	15	7.1%
家族・友人・知人との距離が離れてしまう	71	33.6%
近隣の人々とのつながりが煩わしい	10	4.7%
コミュニティが狭く、新しい出会いがない	20	9.5%
バス・鉄道などの交通の便が悪くなる	47	22.3%
通勤時間が長くなる	3	1.4%
充実した出産環境が得られない	3	1.4%
充実した子育て環境が得られない	10	4.7%
仕事と子育ての両立ができなくなる	2	0.9%
小中学校など充実した義務教育環境を得られない	8	3.8%
高校・大学・専門学校など充実した高等学校教育環境が得られない	20	9.5%
食料品や日用品の買い物が不便になる	139	65.9%
娯楽環境や飲食店が充実していない	93	44.1%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられない	6	2.8%
充実した医療が受けられない	56	26.5%
充実した福祉・介護サービスが受けられない	4	1.9%
まちなみや景観など自然環境に乏しい	3	1.4%
治安面や防犯面で不安がある	0	0.0%
その他	5	2.4%
特にない	23	10.9%
全体	211	

津別町へ移住した場合のデメリットとして優先順位が高い項目【1位】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができない	11	5.2%
生活費が高くなる	7	3.3%
家族・友人・知人との距離が離れてしまう	26	12.3%
近隣の人々とのつながりが煩わしい	1	0.5%
コミュニティが狭く、新しい出会いがない	7	3.3%
バス・鉄道などの交通の便が悪くなる	15	7.1%
通勤時間が長くなる	1	0.5%
充実した出産環境が得られない	3	1.4%
充実した子育て環境が得られない	1	0.5%
仕事と子育ての両立ができなくなる	1	0.5%
小中学校など充実した義務教育環境を得られない	3	1.4%
高校・大学・専門学校など充実した高等学校教育環境が得られない	3	1.4%
食料品や日用品の買い物が不便になる	70	33.2%
娯楽環境や飲食店が充実していない	24	11.4%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられない	1	0.5%
充実した医療が受けられない	14	6.6%
充実した福祉・介護サービスが受けられない	1	0.5%
まちなみや景観など自然環境に乏しい	0	0.0%
治安面や防犯面で不安がある	0	0.0%
その他	3	1.4%
特にない	12	5.7%
無回答	7	3.3%
全体	211	100.0%

津別町へ移住した場合のデメリットとして優先順位が高い項目【2位】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができない	5	2.4%
生活費が高くなる	6	2.8%
家族・友人・知人との距離が離れてしまう	24	11.4%
近隣の人々とのつながりが煩わしい	3	1.4%
コミュニティが狭く、新しい出会いがない	5	2.4%
バス・鉄道などの交通の便が悪くなる	17	8.1%
通勤時間が長くなる	2	0.9%
充実した出産環境が得られない	0	0.0%
充実した子育て環境が得られない	5	2.4%
仕事と子育ての両立ができなくなる	0	0.0%
小中学校など充実した義務教育環境を得られない	2	0.9%
高校・大学・専門学校など充実した高等学校教育環境が得られない	9	4.3%
食料品や日用品の買い物が不便になる	52	24.6%
娯楽環境や飲食店が充実していない	36	17.1%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられない	2	0.9%
充実した医療が受けられない	16	7.6%
充実した福祉・介護サービスが受けられない	0	0.0%
まちなみや景観など自然環境に乏しい	0	0.0%
治安面や防犯面で不安がある	0	0.0%
その他	1	0.5%
特にない	1	0.5%
無回答	25	11.8%
全体	211	100.0%

津別町へ移住した場合のデメリットとして優先順位が高い項目【3位】

	全体	
	件数	%
条件に合う住宅を手に入れることができない	5	2.4%
生活費が高くなる	2	0.9%
家族・友人・知人との距離が離れてしまう	21	10.0%
近隣の人々とのつながりが煩わしい	6	2.8%
コミュニティが狭く、新しい出会いがない	8	3.8%
バス・鉄道などの交通の便が悪くなる	15	7.1%
通勤時間が長くなる	0	0.0%
充実した出産環境が得られない	0	0.0%
充実した子育て環境が得られない	4	1.9%
仕事と子育ての両立ができなくなる	1	0.5%
小中学校など充実した義務教育環境を得られない	3	1.4%
高校・大学・専門学校など充実した高等学校教育環境が得られない	8	3.8%
食料品や日用品の買い物が不便になる	17	8.1%
娯楽環境や飲食店が充実していない	33	15.6%
除雪などの充実した生活支援サービスが受けられない	3	1.4%
充実した医療が受けられない	26	12.3%
充実した福祉・介護サービスが受けられない	3	1.4%
まちなみや景観など自然環境に乏しい	3	1.4%
治安面や防犯面で不安がある	0	0.0%
その他	1	0.5%
特にない	10	4.7%
無回答	42	19.9%
全体	211	100.0%

問12　津別町へ移住する場合反対する人

	全体	
	件数	%
配偶者	53	25.1%
同居している子どもや親、兄弟	37	17.5%
近所に住む子どもや親、兄弟	18	8.5%
遠くに住む子どもや親、兄弟	4	1.9%
友人	16	7.6%
その他	11	5.2%
特にない	110	52.1%
全体	211	

問13　津別町へ移住する場合の希望する居住スタイル

	全体	
	件数	%
公営住宅	38	18.0%
アパート	44	20.9%
一戸建て(賃貸)	32	15.2%
一戸建て(土地建物を購入・土地を購入し新築)	77	36.5%
無回答	20	9.5%
全体	211	100.0%

問14　津別町へ移住した場合の住宅の希望価格

【賃貸の場合】

	全体	
	件数	%
20,000円未満	13	6.2%
20,000円以上30,000円未満	28	13.3%
30,000円以上40,000円未満	61	28.9%
40,000円以上50,000円未満	37	17.5%
40,000円以上50,000円未満	15	7.1%
60,000円	1	0.5%
無回答	56	26.5%
全体	211	100.0%
平均金額		31,641.03

【売買の場合】

	全体	
	件数	%
500万円未満	11	5.2%
500万円以上1,000万円未満	16	7.6%
1,000万円以上1,500万円未満	24	11.4%
1,500万円以上2,000万円未満	23	10.9%
2,000万円以上	22	10.4%
無回答	115	54.5%
全体	211	100.0%
平均金額		12,684,375.00

問15　津別町へ移住した場合の住宅の希望間取り

	全体	
	件数	%
1R／ワンルーム	5	2.4%
1LDK	27	12.8%
2LDK	35	16.6%
3LDK	52	24.6%
4LDK	40	19.0%
5LDK	25	11.8%
その他	3	1.4%
無回答	24	11.4%
全体	211	100.0%

⑤アンケート調査票

人口減少対策にかかるアンケート調査票
（通勤者対象）

【調査の目的】

津別町では、今後の人口減少や少子高齢化に対応するために、人口の現状と将来の展望を提示する「地方人口ビジョン」、地域の実情に応じた今後５か年の施策の方向を提示する「地方版総合戦略」を策定することとしました。

そこで、津別町外から津別町内の企業へ通勤している皆様の率直なご意見をアンケート方式で伺い、将来に向けた事業展開に反映させたいと考えています。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

【調査の対象者】

このアンケート調査を実施するにあたっては、津別町外から津別町内の企業に通勤している方を対象としております。

【ご記入に際して】

１．この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人情報に該当する内容や、個人が特定される恐れのある情報については一切公表しません。

　また、回答者を特定しようとする行為も一切行いませんので、ご自分のお考えのとおり、率直なご意見をお聞かせください。

２．質問の回答では、それぞれの設問の指示に従ってご記入ください。

３．調査票の集計にあたっては、一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）に業務を委託しております。

４．ご記入いただいた調査票は、封筒に戻し、６月１６日（火）までに●●●までご提出ください。

５．この調査に関するご質問については、下記の津別町担当課までお問い合わせください。

【調査に関する問い合わせ先】
津別町役場　住民企画課企画グループ
電話：0152-76-2151　　ＦＡＸ：0152-76-2976
電子メール：toukei@town.tsubetsu.hokkaido.jp

問１　あなたの性別を教えてください。（あてはまるもの１つに○）

１．男	２．女

問２　あなたの年齢を教えてください。（あてはまるもの１つに○）

１．　～19 歳	７．45～49 歳
２．20～24 歳	８．50～54 歳
３．25～29 歳	９．55～59 歳
４．30～34 歳	10．60～64 歳
５．35～39 歳	11．65～69 歳
６．40～44 歳	

問３　あなたを含めて世帯に普段住んでいる人は全員で何人ですか。（数字を記入してください）

あなたを含めて　　人　　うち 男性　　人　　うち 女性　　人

問４　現在、配偶者はいますか。（あてはまるもの１つに○）

１．配偶者なし	２．配偶者あり

問５　**【問４で「１．配偶者なし」を選択した方のみご回答ください】**

婚姻経験はありますか。（あてはまるもの１つに○）

１．結婚したことがない	２．離別・死別

問６　現在、どちらにお住まいですか。（あてはまるもの１つに○）

１．北見市	４．訓子府町
２．美幌町	５．大空町
３．釧路市	６．その他（　　）

問７　過去に津別町に住んだことがありますか（あてはまるもの１つに○）

１．ある　⇒　**問８へ**	２．ない　⇒　**問９へ**

問８　**【問７で１を選択した方のみ】**津別町から転出した理由はなんですか。（ご本人以外の理由も含めて、あてはまるものを優先順位が高い順に３つまで選んでください）

１．入学・進学
２．就職
３．転職
４．転勤
５．津別町外にマイホームを購入したため
６．通勤・通学の便
７．親との同居・近居
８．子との同居・近居
９．結婚
10．離婚
11．子どもにより充実した教育を受けさせるため
12．より充実した医療を受けるため
13．より充実した福祉サービスを受けるため
14．より充実した娯楽環境・飲食環境を求めて
15．より広いコミュニティ・人間関係を求めて
16．その他（　　）

※優先順が高い順に該当する番号を記入

１位		２位		３位	

問９　あなたが同居している方すべてに○をつけて下さい。

１．ご本人
２．配偶者
３．父（義父）
４．母（義母）
５．祖父
６．祖母
７．子ども（　　人：年齢又は学年　　）
８．孫（　　人：年齢又は学年　　）

問 10　あなたにとって津別町へ移住した場合のメリットはなんだと思いますか。（あてはまるものを優先順位が高い順に３つまで選んでください）

１．条件に合う住宅を手に入れることができる
２．生活費が抑えられる
３．家族・友人・知人との距離が近くなる
４．近隣の人々とのつながりが深くなる
５．多くのコミュニティがあり、新しい出会いがたくさんある
６．バスなどの交通の便が良くなる
７．通勤時間が短くなる
８．充実した子育て環境が得られる
９．仕事と子育ての両立ができるようになる
10．小中学校など充実した義務教育環境を得られる
11．食料品や日用品の買い物が便利になる
12．娯楽環境や飲食店が充実している
13．除雪などの充実した生活支援サービスが受けられる
14．充実した医療が受けられる
15．充実した福祉・介護サービスが受けられる
16．まちなみや景観など豊かな自然に囲まれて暮らすことができる
17．治安面や防犯面で安心して暮らすことができる
18．その他⇒具体的に（　　）
19．特にない

※優先順が高い順に該当する番号を記入	１位		２位		３位	

問 11　あなたにとって津別町へ移住した場合のデメリットはなんだと思いますか。（あてはまるものを優先順位が高い順に３つまで選んでください）

１．条件に合う住宅を手に入れることができない
２．生活費が高くなる
３．家族・友人・知人との距離が離れてしまう
４．近隣の人々とのつながりが煩わしい
５．コミュニティが狭く、新しい出会いがない
６．バス・鉄道などの交通の便が悪くなる
７．通勤時間が長くなる
８．充実した出産環境が得られない
９．充実した子育て環境が得られない
10．仕事と子育ての両立ができなくなる
11．小中学校など充実した義務教育環境を得られない
12．高校・大学・専門学校など充実した高等教育環境が得られない
13．食料品や日用品の買い物が不便になる
14．娯楽環境や飲食店が充実していない
15．除雪などの充実した生活支援サービスが受けられない
16．充実した医療が受けられない
17．充実した福祉・介護サービスが受けられない
18．まちなみや景観など自然環境に乏しい
19．治安面や防犯面で不安がある
20．その他⇒具体的に（　　）
21．特にない

※優先順が高い順に該当する番号を記入

１位		２位		３位	

問 12　あなたが津別町への移住を考えるにあたり、あなたのまわりに反対する人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

１．配偶者
２．同居している子どもや親、兄弟
３．近所に住む子どもや親、兄弟
４．「２」および「３」を除く、遠くに住む子どもや親、兄弟
５．友人
６．その他⇒具体的に（　　）
７．特にいない

問 13　津別町へ移住した場合、どのような居住スタイルをご希望ですか（あてはまるもの１つに○）

１．公営住宅
２．アパート
３．一戸建て（賃貸）
４．一戸建て（土地建物を購入・土地を購入し新築）

問 14　津別町へ移住した場合、住宅の希望価格はどのくらいですか。問 12 の回答に関わらず、１～２の両方の記載をお願いします。（数字を記入してください）

１．賃貸の場合（　　円）※月額。共益費、駐車場代込み。
２．売買の場合（　　円）※土地代、建物代込み。

問 15　津別町へ移住した場合、住宅の希望間取りはどのくらいですか。（あてはまるもの１つに○）

１．１R／ワンルーム	５．４ＬＤＫ
２．１ＬＤＫ	６．５ＬＤＫ
３．２ＬＤＫ	７．その他（　　）
４．３ＬＤＫ	

問 16　津別町のまちづくり（まちなか再生事業※1、コンパクトシティ※2、次世代人材育成※3、地方創生事業※4など）に関して、ご意見・ご提案などがあれば、ご自由にお書きください。

※1：津別町の人口減・少子高齢化や中心市街地の急速な衰退を踏まえ、持続可能なまちなか空間のあり方について、筑波大学と共同研究を行う事業です。

※2：まちなか再生事業のテーマの一つです。都市の中心に行政、商業、住宅など様々な都市機能を集中させた形態を指します。省エネ、エコ、生活利便性向上、施設老朽化対策、行政コスト低下など様々な効果が期待されます。

※3：まちなか再生事業のテーマの一つです。津別町の将来を担う人材の育成を目的としています。

※4：地域の強みを活かし、地方創生の実現に向け実施する事業を指します。国においては、積極的な取組を支援する自由度の高い交付金として創設されました。

アンケートは以上となります。

ご協力いただき、ありがとうございました。